

# 凌 泳

表紙題字 藤井正太郎 先生

## 凌泳会90周年特別編集号(前編)

### 90周年特集

凌泳会会長から会員の皆様へ『凌泳90周年を祝う』 野田 浩志 会長	4
凌泳90周年事業①『凌泳90年記念 凌泳会全国大会』のご案内	5
おめでとうございます、凌泳会 90 周年 柳田 泰義 部長	6
凌泳90周年事業② 凌泳会公式ホームページオープンのご案内	8
凌泳90周年事業③ 90周年記念 寄稿	10
■旧三商大OB会からのご寄稿	
大阪市立大学 水泳部 恒泳会会長 橋本 二三夫	10
同 幹事長 藤本 知	11
一 橋 大 学 水泳部 水友会会長 井上幾久男	12
旧三商大の歩みと水泳部交流の歴史	13
■凌泳会会員からのご寄稿	14
怖 かった 2 巨 頭 沖代 直也(平11)	14
お酒をめぐる90年? 史 川本 典子(昭51)	15
70才の水泳を軸にした生活リズム 武政 英幸(昭39)	17
凌 泳 会 と 私 井上 隆史(昭37)	18
昭和33年入部の頃 萩原 武(昭37)	20
来し方の回想と部活で得た良運について 酒井 孝栄(昭36)	21
凌 泳 曼 荼 羅 岡村 司(昭34)	22
強 かった 背 泳 陣 岡見 晴児(昭33)	26
60年前の微かな記憶を辿って 佐藤 一夫(昭30)	27
「凌泳90周年」に思う 石井 義章(昭27)	29
■凌泳会年譜(1991年以降)	30
■主な大会の戦績(1991年以降)	32
旧 三 商 大 戦	32
神戸大学・大阪市立大学対抗戦	40
関西学生選手権水泳大会	45
日本学生選手権水泳競技大会	46

兵庫県学生選手権水上競技大会	46
京阪神三大学対抗水上競技大会	47
関西国公立大学水泳競技大会	47
全国国公立大学水泳競技大会	48
近畿地区国立大学体育大会	49
神戸四大学定期戦	50
関西水球オープンリーグ	50
関西女子水球リーグ	50
関西学生水球春季リーグ	51
西日本学生水球選手権	51
関西学生水球秋季リーグ	52
なみはやCUP水球競技大会	52
日本学生選手権・水球	53

通常編集	
<b>【平成 22 年度 活動報告】</b>	
平成 22 年度 活動報告	
長谷川幹事長	54
平成 22 年度 凌泳会総会	
Photo Report 得丸副会長	56
昭和 46 年卒同期会	58
平成 22 年度 関東支部総会	
岡見 晴児(昭33)	59
関東支部活動報告 田淵副会長	60
月見の宴	61
関西地区忘年会	63
初 泳 ぎ	64
追い出しコンパ	65
<b>【現役部員寄稿 I】</b>	
幹部決意表明	
主 将 安福 拓斗	68
競泳主任 櫻田 侑佑	69
水球主任 真志田 仁	70
主 務 後藤 駿介	71

<b>【追悼】</b>	
名誉顧問 西田修身先生を偲んで	
石田 憲治(昭47)	72
<b>【マスターズ活動記録】</b>	
(10年1月～12月)	74
<b>【会員からのお便り】</b>	
凌泳会総会	85
月見の宴	58
<b>【卒部の辞】</b>	
	95
<b>【現役部員寄稿 II】</b>	
現役部員紹介	
4 回 生	107
3 回 生	111
2 回 生	115
ドリームリーグ in 兵庫 2010 WaterPolo	119
競泳面何でもランキング	121

<b>【平成22年度 水泳部活動報告】</b>	
■年間競技カレンダー .....	124
関西学生春季短水路公認記録会..	125
兵庫県学生選手権水泳大会 .....	126
大阪市立大学・神戸大学定期戦...	130
関西水球オープンリーグ .....	132
関西学生夏季公認記録会 .....	134
関西学生水球選手権 .....	135
関西国公立大学選手権水泳競技大会..	138
関西学生選手権水泳競技大会 ..	141
西日本選手権 .....	145
全国国公立大学選手権 水泳競技大会 ..	147
同 観戦記 佐藤一夫(昭30) ..	151
旧三商大戦 .....	152
近畿地区国公立体育大会 .....	154
日本学生選手権水泳競技大会 ..	157
同 観戦記 佐藤一夫(昭30) ..	160
なみはや館長杯 .....	161
<b>【リレーエッセー】</b>	
平成卒代表① 岡 一成(平17) ..	164
平成卒代表② 當麻 尚正(平3) ..	165
女性代表① 砂留少季子(平21) ..	166
女性代表② 土井 紀子(昭57) ..	167
昭和卒代表① 谷水 利行(昭59) ..	168
みずむし会 加藤 亮二(平20) ..	170
(商船・海事)	
昭和卒代表② 真喜志好一(昭41) ..	171
<b>【歴代記録】</b>	
歴代10傑(競泳男子) .....	173
(競泳女子) .....	177
水球歴代戦績 .....	179
<b>平成22年度</b>	
凌泳会総会前の幹事会 ..	181
平成22年度 凌泳会総会報告 ..	182

平成21年度 神戸大学体育会 .....	185
水泳部会計報告 ..	
平成22年度 同 予算案 .....	186
平成21年度 凌泳会会計報告 .....	187
平成22年度 同 予算案 .....	
■編集後記 .....	188

2011年。凌泳会として区切りのこの年は、別の意味でも記憶に残る年になりました。3月11日、東日本大震災が発生しました。阪神淡路大震災(1995年)をはるかに凌ぐ破壊力と大津波、さらには福島第一原子力発電所が地震と津波により緊急対応不能に陥ったために、放射能の飛散、周辺住民の圏外避難、農水畜産物の出荷停止、東京電力管内の計画停電など、当誌編集時点でもまだ被害は拡大の一途であります。

被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、首都圏を中心に生活拠点を置かれている会員におかれましても、不自由な暮らしが続いておられるとのこと、お見舞い申し上げます。

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

「勸学文」、「部歌」等に関しましては、平成21年発行の凌泳会名簿の方に掲載しております。今後も、不変的なものは3年に1回改訂する凌泳会名簿への掲載を基本と致しますので、ご了承ください。

# 90周年特集

当平成二十三年度号と次号の2回に渡り90周年特集を組みます。

凌泳会会長から会員の皆様へ

## 『凌泳 90周年を祝う』

凌泳会会長 野田浩志(昭36)

### 去年今年貫く棒の如きもの



これは俳人高浜虚子の新年の句ですが、時の歩みの速さに深い感慨が表現されています。今年、

水泳部の創部90周年を迎えました。90年が一本の棒のように連綿と連なっている凌泳人に思いを馳せ、皆さんとともにお祝い申し上げます。

### 坂の上の雲の時代

さて、このところ日本の近代史が関心を呼んでいます。明治維新を切り開いた坂本竜馬の「竜馬伝」、日露戦争を勝ち抜き日本をロシアからの脅威から守った「坂の上の雲」などのテレビ人気がそれです。理由は色々と考えられます。その一つは、大いなる閉塞感に陥っている我が国が65年前の第二次大戦の敗戦に懲りて近代史から遠ざかってきたことと無関係ではなさそう

に思えるのからです。その近代史の主役たちには「坂の上の雲」を目指して我が国を近代国家に作り上げたエネルギーが満ち満ちています。今の人達がそのような時代が有ったことを発見して自分の中の歴史の空白を埋めたいからではないでしょうか。

ここで言いたいのは近代史そのものではなく歴史の力です。

我が水泳部は今から90年前の1921年(大正10年)に始まる。その創設にかかわられた大先輩は更に20年をさかのぼる「坂の上の雲」時代に幼少期を過ごされ、時代のエネルギーを水泳部に注入された。

当時の水泳は進取の気風あふれるハイカラな(下記注)スポーツであったようで中でも強豪ぞろいの神戸の水泳部は当時の水泳界をリードするほどのバイタリティーに溢れていたと言われています。90年に亘り中断することなく伝統を紡いできたことは、今の我々の力になっています。

(注)ハイカラとは High collar:背の高い襟を意味し西洋風の流行の先端を象徴し

ていた。

#### 100年史のために

創成期と言えれば気の遠くなるような気がします。現在の凌泳会のシニアにもその訾訶に接された方も多いのです。そのシニア凌泳人が20年前に70年史を編んで記録を歴史に残してくれました。当時保管されていた先輩からの書簡には水泳部への熱い思いが毛筆で認められていて暫し編集の手を休めて感慨に耽ったとの後日談を聞きました。それは泳ぎを越えた全人格的なものだと言えるでしょう。

70年史のあとがきに次の事が書かれています。「70年史には・・・水泳部草創期から第二次大戦までの部分に重点を置いて編集しました。若いOBにはもの足らぬ感を抱かせるかもしれません・・・来るべき百年史にはその後の事を書き加えて立派なものを作っていただきたい。そのためにも今の事を正確に記録し30年後の後輩のために残してやってください。」と。

私たちは今年度と来年の「凌泳」誌を90周年記念号として10年後の100年史への準備と位置付けています。

#### 凌泳90周年事業①

### 「凌泳90周年記念 凌泳会全国大会」 を開催します。奮ってご参加ください!

- 事業名 : 凌泳90周年記念 凌泳会全国大会
- 開催日 : 2011年9月24日(土)
- 開催場所 : 神戸大学 六甲台キャンパス  
プール、出光佐三記念六甲台講堂、アカデミア館
- プログラム : 只今企画中です。ご期待ください!
- 幹事 : 長崎 真人(昭59)・徳永 守(昭63)・家門 秀行(平5)  
後藤 駿介(現役主務)・吉竹 望(現役副務)

※詳しくは、書面にてあらためてご案内申し上げます。お誘い合わせのうえ、奮ってご参加いただきますよう、宜しく願い申し上げます。

## おめでとうございます、凌泳会 90 周年

神戸大学体育会水泳部

部長 柳田泰義

昭和44年の日体大3年生のインターカレッジだった。たしか第7コースだったか、8コースには法政大学の4年生。ヨイ！。

昭和39年の東京オリンピックの水泳競技会場であった代々木のオリンピックプールのスタート台に立って、正面に見える電光掲示板の記憶ははっきり目に残っている。

あれから41年が経っている。華々しいインカレの水泳競技場、辰巳プールにやってきました。学生たちが念願だったインカレ出場が叶ったのである。と同時に私自身も指折り数えて41年前の記憶をよみがえらせた。なんという華やかな会場だろう。スタンドには溢れんばかりの観客。その中にはかつての国際大会で注目を浴びた選手、今は監督として活躍する連中を目の前で見ることができる。鈴木大地君は学会や友人の友達で間接的によく知るが、こうなればいやでも興奮する。すばらしい環境。思わず自分ももう一度頑張っってここに出場してみたい錯覚を覚えた。

我が神戸大学体育会水泳部には水球メンバーもいるし、競泳メンバーもいる。それ

ぞれ各自が精いっぱい頑張っって精神と身体を鍛え、仲間を励まして水泳部を盛りたててくれている。そして間違いなく神戸大学の柱になってくれている。

ましてや卒業された大先輩達が損得なしで、しかも多額の金銭をはたいて、かわいい後輩たちのために尽力されている姿を見ると、この小さな世界の素晴らしさをじっと目に焼き付け、心奥深くに大切にしまっって置くものなのであろう。

風雪90年、体育会水泳部の歴史は全国的に見ても類いまれない集団であっって、その部長として関わらせていただいている者としては本当に感謝している。どこへ行っってもあの国立の神戸大学の水泳部長ですか…。とうらやましく見られるのである。

文武両道という言葉があるが、この4文字は簡単に言葉に出せるが、なかなか難しい。しかし、水泳部の学生たちは黙々と間違いなくこれにチャレンジしている。ご褒美を求めることもなく、いちねん、また一年と“ゼロ点なん秒”かの記録向上を目指し



で努力している。その姿はだれが見ても素晴らしいものである。

私はながく大学生を見続け、たいへんたくさんの“ひと”を見てきた。入学時から卒業時に大変な成長をするものなんです。ひとという生き物は鍛えれば鍛えただけの成果はあがるんですね。

次に書いた言葉は、戦争前後に活躍された故古橋先生の言葉で、インカレのプログラムにも書いてあります。昭和48年にお目にかかり、水泳指導の助手を務めた事がありました。言葉の少ない方という記憶があります。日本人が出した世界記録を信じなかった米国の人たちをびっくりさせた、すさまじい日本水泳時代が見えます。この最後の6行目がすごいですね。本物のスポーツマンにはこれがあるんですね。

魚になるまで泳げ  
速く泳ぐだけなら、魚には勝てない  
努力の前に壁はない  
集中、思い定めたら打ちこむ  
逆境こそが進歩の母  
根底に哲学を持って

昭和3年9月16日 古橋廣之進

体育会水泳部 90 周年、誠にありがとうございます。

石井前会長から直々にお出ましいいただき、部長にご推挙いただき、素晴らしい学生たちに接する機会を持たせて頂いたことに心から感謝しております。また、常々支えていただきます現野田会長様はじめ、皆様にも心からお礼申し上げます。

凌泳会、体育会水泳部のますますのご発展を祈念しております。



六甲台のプール

90周年を迎える  
凌泳会に新しい一歩を



90周年記念事業②  
公式ホームページ  
リニューアルオープン

河童天国

<http://ryoei.main.jp/>



りょうえいかい  
 凌泳会  
Bulletin of KOBE Univ. Swim Team



## 凌泳七十年史 凌泳誌バックナンバー



90周年を迎えるにあたり、欠かせないのがこれまでの軌跡です。そんなOB/OGの皆様が紡いできた歴史を手にとってみることの出来る凌泳誌を今回Web上でご覧いただけるようになりました。当時の事を懐かしみながら、また水泳部の今昔を比べながらお楽しみいただければと思います。

- TOPページ → 会員専用 → 凌泳七十年史PDF  
凌泳資料館(バックナンバー)



## メーリングリストへの登録 / アドレス変更



メーリングリストのメールアドレスの変更や、転居に伴う会員情報の変更などを、ホームページ上から簡単に行っていただけるようになりました。その他、凌泳会へのお問い合わせや、情報共有のための掲示板など、様々なコンテンツを用意しました。

- TOPページ → 各種手続き → メーリングリスト登録と訂正  
会員名簿 登録情報更新  
ご意見・ご要望



## 凌泳会行事 Photo Album



凌泳会の様々な行事をより詳しく鮮明にお伝えるすために、普段から写真を撮ってくださっている得丸様のご協力のもと、Photo Albumを公開することになりました。凌泳誌では、モノクロでしか見られない臨場感のある写真達を、カラーで見いただけます。

- TOPページ → 会員専用 → Photo Album

※ 会員専用コンテンツは ID : kappa パスワード : rokko70 でご覧いただけます。

文章 林 勇樹(競泳3回)

**凌泳90周年事業③**

**凌泳90年記念 寄稿**

**【旧三商大 OB会からのご寄稿】** ※敬称略とさせていただきます。

**凌泳会創立90周年に寄せて**

**大阪市立大学 水泳部 恒泳会  
会長 橋本 二三夫**

凌泳会創立90周年おめでとうございます。

記録によりますと、大正9年9月12日、茨木中学校プールにおいて、第1回の神戸高商と大阪高商の対抗戦が開催されたそうです。

今から90年と少し前ですから、第1回対抗戦の前後には、凌泳会が設立されたわけですが、当時は、神戸大学にもプールがなかったのでしょうか。

尚、記録によりますと、大正14年の第5回対抗戦は、神戸高商のプールで行なわれています。

第1回対抗戦が開催された当時

は、大阪高商には水泳部がなく、水泳愛好者有志団として競技に参加したそうです。

大阪高商に水泳部が創立されたのが大正12年ですので、恒泳会は、早くとも、凌泳会に遅れること5年で創立ということになるでしょうか。

いずれにしても、間もなく対抗戦も90回大会を迎えます。

伝統ある両会が手を携え、日本最古の歴史を誇る対抗戦をさらに充実させようではありませんか。

貴会の益々のご発展を祈念いたします。

この 90 年間には、多くの若者が神戸の水と親しみ青春を謳歌した事と思います。

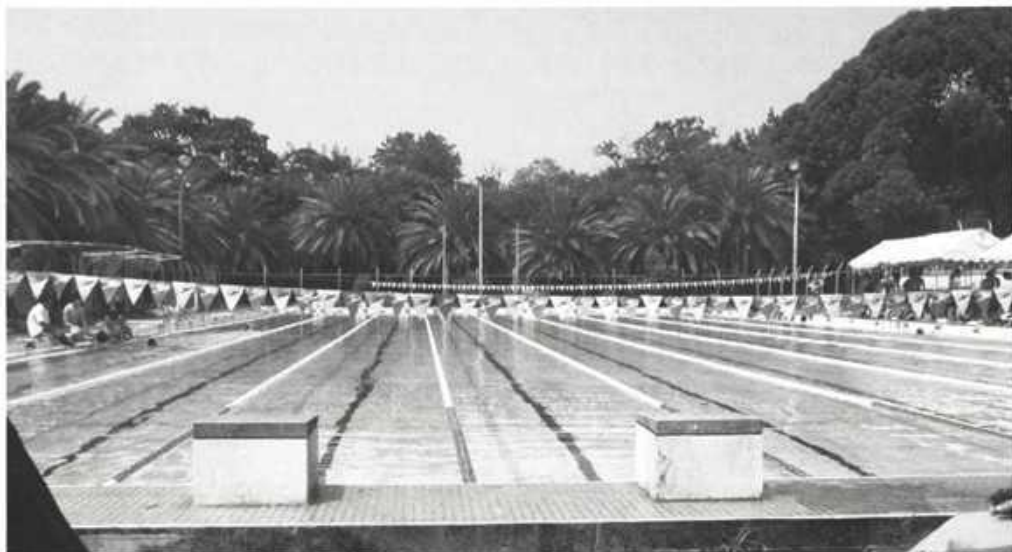
古事記や日本書紀と同様に、これ等活躍は記録に載せ世に出すことにより、始めて歴史となり伝統が受継がれるものと存じます。その様な意味で今回「**凌泳会 90 周年記念集**」を編集される事は誠に喜ばしい事で、私達も見習う必要が有ると思います。

さて、1902 年に現・一橋大学と共に官立の高等商業学校に変革した神戸高等商業学校に対し、誘致の結果官立になれなかった現・大阪市大は 1901 年に日本最初の市立の高等商業学校「大阪高等商業学校」となったそうです。その為か当時から今

も尚、【野】の精神が旺盛な感を抱きます。

このように生い立ちの少し異なる大学チームですが、水泳競技では関西においては神大：市大戦、関西インカレ、関西国公立、又はポロリーグ等で遇いま見える機会が多く、常にライバルとして意識を余儀なくしています。しかしひとたび関西を離れば良き朋友として親しくさせて頂いた記憶は今も鮮明です。

貴会のご活躍をお祈りすると共に、これからもライバルとしての競い合いと、素晴らしい友人として、お互いに発展し続けることを念じています。



大阪市立大学プール(2010年8月21日撮影)

## 凌泳会90周年に寄せて

一橋大学 水友会 井上 幾久男

今般、凌泳会は90周年の記念の年を迎えられるとのこと、心からお喜び申し上げます。

凌泳会は我々水友会と比べると人数も遥かに多く、組織も大きいと伺っています。一世紀に近い長い歴史の間には色々と御苦勞もあったことと思いますが、OB・現役の皆様御尽力によりここに至ったものと拝察致します。90周年を一つの節目として、この後も凌泳会が永遠に継続することを切望して止みません。

恒永会を交えた三商大戦の思い出は尽きません。

私は昭和40年入学ですが、その年と昭和43年に神戸大学のプールに出向き、競泳・水球で三商大戦に臨んだと記憶しています。三宮の「御影」と言うユースホステルに宿泊して試合に臨みました。駅から長い緩やかな坂道を歩いてプール迄歩いて行った様な記憶があります。終了後のOBを交えた懇親会で、各校の部員がかくし芸等披露して賑やかに楽しく過ごしたことも思い出されます。又、神戸大の合宿所(と記憶していますが、畳敷きの広い部屋でした)で神戸大の部員の皆さんを交えマージャンをした記憶も残っています。

三商大戦は歴史が長く、その間には各校とも強かったり弱かったりした時期がある

と思いますが、当時は一橋が強く、私の現役中は殆ど優勝していたと記憶しています。然しながら、今は当時とは全く違った状況であることを実感しました。と言いますのは、昨年8月の三商大戦(於:大阪市大)に応援に駆けつけましたが(私の同期3人と2年先輩1人の還暦を遥かに超えた4人で、無謀にも交代で車を運転して大阪までドライブしました)、プールサイドで観戦して、神戸大の競泳・大阪市大の水球の強さには目を見張るものがありました。反面一橋は有力選手が抜けた後でもあり、残念な結果に終わりました。特に水球では、大阪市大には惨敗でしたが、神戸大戦では最後の数分まで3点リードしており、数年ぶりの勝利なるかと期待していた処、数分で同点に追い付かれ結局負けとなり、悔しい思いをしました。然しながら、プールサイドで応援に来られた各校のOBの皆さんと歓談していると、昔のことが懐かしく思い出され、悔しさも幾分和らぎました。

大阪市大は昭和41年このプールが完成した年の三商大戦で行ったと記憶しています。一度しか行っていないので、駅から歩いてても全く記憶が戻りませんでした。プールに着いてプールサイドの蘇鉄の木を見て、何となく当時のことが思い出されました。今後も出来る限り応援に行きたいと

思っています。

話は変わりますが、5年前から凌泳会と水友会のゴルフコンペを東京で開催し始めました。今後は恒永会も含めた三商大水泳部ゴルフコンペとして行く方針です。このコンペは今までの処一橋が強く、プールで負けた鬱憤をゴルフで晴らす先輩も多い様です。

ともあれ、三商大は運動部に限らず各分野で今も変わらず継続している様です。今後も長く継続することを切望しています。

今年の水泳部の三商大戦は東京です。一橋の現役も昨年の負けの悔しさを何とか晴らしたいと練習に励んでいます。皆様の御来訪を心から楽しみにお待ちしております。

### 旧三商大の歩みと水泳部交流の歴史

神戸大学	大阪市立大学	一橋大学
1902年(明治35年) 神戸高等商業学校を創立	1880年(明治13年) 大阪の財界人により、 大阪商業講習所設立 1889年(明治22年) 市立大阪商業学校となる  1901年(明治34年) 市立大阪高等商業学校となる	1875年(明治8年) 私塾商法講習所開設 1884年(明治17年) 農商務省の直轄となり、東京 商業学校に改称 -中略- 1902年(明治35年) 東京高等商業学校に改称
1920年(大正9年) <b>第1回 大阪高商・神戸高商 対抗水上競技大会</b> 1923年(大正12年)は、関東大震災のため中止		1920年(大正9年) 東京商科大学となる
1929年(昭和4年) 神戸商業大学となる	1928年(昭和3年) 大阪商科大学となる	
1929年(昭和4年) <b>第1回 三商大体育大会</b>		
1943年(昭和18年)～1946年(昭和21年)は戦争のため大会は中断		
1944年(昭和19年)～1945年(昭和20年)は戦争のため中止		
1944年(昭和19年) 神戸経済大学となる		1944年(昭和19年)東京産業大学に改称するも1947年(昭和22年)に東京商科大学に戻す
1949年(昭和24年) 神戸大学となる	1949年(昭和24年) 大阪市立大学となる	1949年(昭和24年) 一橋大学となる
新制大学となり「商大」の名は消えても、三商大体育大会の伝統は続いている。 また、大阪高商・神戸高商 対抗水上競技大会も 大阪市立大学・神戸大学定期戦として継承されている。		

※この表は各校サイト等を参考に編集担当が作成しました。戦中・戦後につきましては、制度変更により校名が二転三転変更になった歴史がありますが、一部省略しています。

【凌泳会会員からのご寄稿】 ※当コーナーでは卒業年の若い順に掲載しています。

## 怖かった2巨頭

沖代 直也・平11

僕の現役時代、神大水泳部には、福岡さん(平10)と山田君(平11)という天王寺高校出身の2人(2巨頭)がいました。僕にとってこの2人は、とにかく怖かった。1年上の福岡さんは「軍曹」と呼ばれ、先輩からも畏れられていました。山田君は同回生なので、何とか僕でも同等につきあって面目を保っていましたが、後輩だったらもっと怖かったでしょう。

ただ怖いだけでなく、この2人はとにかく意識が高かった。山田君には、「1回生やったら練習30分前に来てコースロープはらな、いかんやろ」と説教されたり、『凌泳』に書いた文が他校に失礼だとデコピン(額を人差し指で弾く行為)されたり。福岡さんには、寝坊で大会に2時間ほど遅刻したとき、「お前は試合に出えへんかも知れんけど、おれらはお前らの助けがあってこそ、レースに万全で望めるんや」と言われました。当時の僕は主要な大会にはまったく出られない程度の選手。また、2人を中心にみんなで遊びに行くときもあまり参加せず、「クラブなんだから、そんなのは個人の自由」と思っていました。

そんな僕も、結果的にはなんとか4年まで部を続け、就職する 때가きました。就職

活動で、公共放送を受けたときには、「あなたが体育会に入っているなら、会社でやっていることなんて、同じようなものですよ」と言われました。そのときは意味が分かりませんでした。今の会社に入って、水泳部で身につけたことが、社会で仕事をしていく上で非常に役立っていると感じます。挨拶・酒席など、会社だ仕事だと言っても、大部分は人間関係・コミュニケーションです。NHKの人が言っていたことは、こういうことだったかと思います。逆に言うと、これらが身につけていない人は社会にもたくさんいます。体育会が就職に有利と言われた所以は、この辺りにあるのでしょうか。

そうして10年がたった2010年、南アフリカW杯での日本代表は、ドイツW杯のメンバーと比較して、チームの一体感が勝利につながったことが盛んに報道されました。控えの選手がチームを盛り上げたこと、食事や息抜きの際にみんなで行動して雰囲気良かったこと。翻って、自分はどうかだったか。福岡さんの言葉を思い出しました。水泳部は戦力にならなくてもチームにいられます。そのお陰で、僕は水泳部で多くのことを学び身につけましたが、チームに何ら貢献をしていなかった。

僕は高校の水泳部では副部長をやるなど、割と中心メンバーで楽しかったのですが、大学では前述の調子でしたから、それほどではなかったというのが正直な印象でした。当時は、「2人がいるお陰で水泳部もずいぶんと厳しい感じになっているなあ」と思っていました。しかし今では、「2人がい

なかったら、自分は大学の水泳部で何をできていたんだろう」と思います。それにしても、前述の大遅刻のエピソードは僕が1回生、福岡さんが2回生のときのこと。2人はどこであれほどまでに高い意識を身につけてたんでしょうか。


## お酒をめぐる90年？史

川本 典子・昭51

2010年12月8日、関西地区忘年会が大阪で開催され、私は何と生まれて初めて凌泳会の忘年会に参加しました。

話題はあちこちへ飛び、90周年記念編集の話になりました。お酒もすすみ、おかわりを注文しようとメニューを物色しつつ、そういえば最近「ハイボール」が復活してるねという話になりました。私はハイボールという言葉は知っていましたが、お酒を飲め

る年齢になった時(実は高校生の時からお酒は飲んでいたのですが…)には、既にハイボールのブームは過ぎ去っていました。もしかしたら、学生時代にどんなお酒の飲み方をしていたかを追ってみると面白いかも、ということで早速取材を試みましたので、それををご紹介します。ご出席者の最高齢が石井先輩(昭27)なので1950年頃からの歴史です。

年代	証言(学生時代のお酒の飲み方)	歴史
1950年代 石井(昭27)	お酒は出回っていなかった。 舞子の有斐閣で佐藤さん(昭30)が1年を終わった時に石井さんの追い出しコンパをやってくれた。その時はお酒があった。水泳部の先輩が有斐閣の管理人をしていた。浜川(昭27、故人、学生結婚していたイケメン)、50m自由形で日本記録)、田淵・橋本(以上、昭30)らが参加。	1950年 サントリーオールド発売
岡村(昭34)	ビール(当時は貴重品)、二級酒 ドンカツも貴重品だった ジョニーウォーカー黒ラベルは神様	

1960年代 野田(昭36)	二級酒 フグのヒレを入れて一級酒に格上げしていた。ヒレは何回も干して使用。	1960年 サントリーローヤル発売 1961年 トリスを飲んでハワイへ行こうキャンペーン 1964年 サントリーレッド発売 / サントリー白札がサントリーホワイトに改名
酒井(昭36)	 <p>芋焼酎(1升500円) 脂身がほとんどのトンカツ(ロウソクのトンカツ)や鰹節の粉をなめなめ酒を飲んだ。</p> <p>この頃は一升瓶ドーン！ ですね！</p>	 <p>ワンカップ大関誕生</p>
1970年代 大橋(昭46)	ウイスキーはロックかストレート ハイニッカ、サントリーレッド、トリス	1971年 缶ビールが登場
長谷川(昭49)	私の時代にはもうハイボールは飲まなかった 教授のキープしているサントリーオールドを飲んだ。自分でお金を出す時はもっと安いもの。	 <p>(写真は復刻版)</p>
川本(昭51)	ビール → 日本酒 → ウイスキーやカクテル 缶ビール？ もっぱら瓶ビールだったけど…。 ハイボールは飲まなかった。ウイスキーはコークハイ、ロック、水割りなど。 長谷川さんについていくとサントリーオールドが飲めた。工学部の先輩はホワイトや角瓶だった。	1973年 本醸造酒が登場 村さ来チェーンではチューハイが広がる  1979年 アサヒ生ビールミニ樽(3リットル)発売
1980年代 長崎(昭59)	ビール → ウイスキー コークハイも飲んだ サントリーホワイト、レッド	1984年 タカラ can チューハイ発売
森田(平元)	ビール(樽生など大容量のものが流行) ビール、日本酒、サントリーホワイト 六甲台で飲んでから鳥芳やかっぱ天国でよく飲んだ時代。	1987年 アサヒスーパードライが登場
1990年代	[この辺からの追加情報を求めて、メールを投げたんですが、返信なく(涙)。 来年度号に期待]	1999年 サントリーが低価格(140円)の缶チューハイを発売
2000年代	多分、この頃からチューハイが主流になって行くのでは？	2003年 本格焼酎ブーム始まる 2009年頃から動き出したハイボールブームが2010年に爆発！

(参考)各社WEBサイト

## 70才の水泳を軸にした生活リズム

武政 英幸・昭39

凌泳会90周年まことにおめでとうございませぬ。自分も凌泳会の一員として90年の歴史の歩みをつないだことを誇りに思います。

これから仕事を離れて毎日が日曜日になる後輩に、私の生活パターンが参考になるとも思えませんが、こんな OB もいると読み飛ばしていただければ幸いです。

何よりもマスターズ大会出場を中心に調子を整えているのが、このところの私なりのプールを軸にした生活リズムです。1ヶ月に15回前後は車で10分ほどでいけるスイミングプールに通っています。行ける日はできるだけサボらずに行くことにしています。まず、プールサイドにある風呂に入って暖まることにしている。暖まりながら泳いでいるプール仲間の泳ぎを観察しつつストレッチを10～15分ほどします。1回当たり千Mをノルマにしているが、そのときの気分で5～600Mで切り上げるときもあります。泳ぐリズムが合わないスイマーが同じレーンに複数いたりするとノルマの途中で止めたりします。

千M一気に泳ぐこともあれば、小刻みに休憩を入れながらの日もあります。バタ足を入れることもあれば、また、4種目まぜこぜの日もあります。普段はゆったりとスローテンポが多いが、大会直前にはインターバ

ルマガいの練習を入れてみたりします。まったくマイペースでそれなりに楽しい泳ぎです。

マスターズ大会は年間で5回前後出場しています。2月の新春マスターズ、3月のFIA マスターズ、5月の短水路マスターズ、7月のジャパンマスターズがこのところの定番で、そのほかに埼玉の大会に参戦することもあります。凌泳仲間と組むリレーはわくわくします。

隣町である坂戸市水泳連盟の理事として、週1回の練習日に参加するほか、市民大会で計時係とか泳法審判をつとめています。計時係や折り返し審判といった競技役員として県下の中学や高校の大会に年2～3回出ています。そのほか、市内の小中学校1～2校で夏休み中に三日間ほど水泳教室を開いています。ほとんど泳げない子供たちを対象に開く教室でアシスト役を務めます。水泳連盟の女性仲間で5人ほど水泳指導員の資格をもっているが、この教室は炎天下の屋外プールなので協力を得られず、また、仕事現役の若手はウィークデーには出られないため、私と同年代でお手伝いしているのが実情です。いまひとつ、隣町にある城西大学のプールでハンディキャップのある子供たちのレッスンプログラムがあり、アシスタントとして月2～3回出向

いています。意思疎通が難しく毎回苦勞するが、あせらずにやっ払いこうと自分に言い聞かせています。

水泳以外では、今住んでいる鳩山町内の健康体操教室の運営にかかわっているのと、古巣のゴルフ場でクラブ役員をしています。健康体操教室は町の保健センターの肝いりにより4会場で週1回ずつ開催していて、多い教室は90人ほど集まります。65才以上なら誰でも参加できることになっています。ストレッチと筋トレを組み合わせることで、途中で休憩を兼ねたおしゃべりタ

イムもあって人気があります。私は3会場にかかわっています。週2日をこの教室に割いているが、こちらも参加者から元気を貰っています。この教室で知り合った同年輩と麻雀や男の料理教室を始めたりもしています。仕事をしていたときは地域でのお付き合いは皆無であっただけに、こうした接点は大事にしていきたいと思っています。古巣のゴルフ場は車で10分強の立地であり、役員定年が80才なので、ゴルフが続けられる限り当面はかかわっていくことになるでしょう。

## 凌 泳 会 と 私

井上 隆史・昭37

凌泳会との付き合いもかれこれ 50 年余になる。水泳のアクティブメンバーとしてこれほど長く続くとは水泳部に入部したときは思いもしなかったですね。

### 第1期[現役学生時代:~22 歳]

学生の頃は卒業しても間もない諸先輩に御馳走になったり、今治の先輩から毎年バスタオルの寄贈を受けたり、東京遠征の際は会社の寮に格安で宿泊させて頂いたりして恩恵を一方的に受けていたことを思い出します。

### 第2期[会社現役時代:23~64 歳]

社会に出たら、今までの借りを返す番になるので、最低限次の2点を心がけましたね。

①試合の応援に行ける時は出来るだけ行く。

②会費は必ず納入する。

勤務地は名古屋が長かったため、①は少なかったですが、3大学の試合が一つ橋の小平であるときは最近では皆勤していますね。ポロのインカレも何度か足を運んだことはありますね。

### 第3期[会社勤務終了後:65歳～]

凌泳会との係わりが一番出てきて充実している時期ではないかと思っています。

①現役諸君の活躍のニュースがインターネットによって即座に入ってくる。

②概ね月1のペースでマスターズの試合に出場し、旧友と盃を交わしている。

③幹事のお世話でゴルフ会も年数回あり、楽しくプレーしている。

④その他に凌泳会関東支部の夏季総会、忘年会があり、若い諸君の参加が増えてきて賑やかで楽しい集いになってきた。

これほど長く、しかも段々強く係るようになってきた原因は何だろうと思うことがある。

①同じ釜の飯を食った戦友に会えることだろう。個人の主張が優先し、価値観が多様化する時代に、「勝つ」という目的だけのために、自己を犠牲にしても、チームのために何が出来るか、を体験することが出来たのは水泳部に所属したからであろう。この仲間とは、価値観、人生観も近く心を許して話し合えることは何物にも代え難い宝ですね。

②最近でこそ、「ホームカミングデー」が誕生して、卒業生が母校を訪ねることが出来ますが、凌泳会のメンバーは何時でもブ

ールへ行くことが出来るし、自由に母校を訪ねることが出来ることですね。

我々の昭和37年の卒業生は卒業後20年から5年ごとに大学に集まり氣勢を上げておりますが、凌泳会に属する人間はそんな時以外に何時でも母校へ行くことが出来ることは幸せですね。

③ 当たり前のことですが健康であることでしよう。「泳いだ後はビールを嗜む」癖があれば、練習にも参加できるし、試合のエントリーも出来ます。逆に1カ月後試合があるととなると、体調維持にも気を配るようになり、健康でいられますね。

④ 番目は老化防止(アンチエイジング)ですね。小山賢之介さんは「横浜さくらの大会」の+80歳のプレスト100Mの大会記録を持っており、丸山卓也くんが8年後に破れるかどうかですね。これは非常にはつきりとした目標になりますね。さくらの大会では+280歳の100Mメドレーリレーで田淵、丸山、井上、前田で大会記録を樹立しております。アフタースイムの盃が進むわけですね。

これから何年続けられるか分かりませんが、さらに若い人が続いて泳ぐことに大いに期待したいですね。生涯水泳の現役でありたいと願う次第です。

## 昭和33年入部の頃

萩原 武・昭37

四月入学式の頃、六甲台プールの水は冷たい。15℃をやっと超えたぐらいだろうか。

新入生はまずこの水の洗礼を受ける。7m飛び込み台の下のドラム缶の焚き火で暖をとるが歯の根が合わない。

実質的な練習は歓迎会を兼ねた姫路合宿がスタートとなる。姫路に向かう山陽本線はまだSLだ。

旧制高校だった姫路分校は学舎も寮もプールも御影組にとって、とても魅力的で懐かしさに似た印象を強く受けた。プールは浅く、水は暖かで3℃は違うと思った。姫路組はみな禪である。

姫路組の上級生は酒井先輩と野田先輩、実力貫禄共にさすがである。

寮での新入生歓迎コンパ、酒もビールもまだ貴重品の時世だったが先輩の差し入れでふんだんにあり、上級生の酒豪ぶりに圧倒されながら本格的な飲酒を経験、部長の山田先生の旧制浦和高校水泳部愛唱歌はじめ岡村、北村、永野、野田先輩の芸達者ぶりを見て、大人の社会への入門を実感した次第。やがて酒井先輩だっただろうか、声高らかに宣誓そして白陵寮歌の大合唱、大学生になったのだとの思いに浸った。

五月、連休が過ぎた頃六甲のプールの水

温はやっと20℃に達する。練習は本格化するがポロはとにかく寒い。競泳の練習が終わって焚き火に当たった後、死ぬ思いで飛び込んでボール扱いの練習、骨まで冷えるので一度上がって焚き火で暖をとり、また入ってフォーメーションの練習・・・辛い練習だったことが懐かしい。教官食堂での凌泳会総会、伝統の重みをひしと感じる。六月、伝統の市大戦、学長の古林先生はじめ大先輩が続々と来られる。競泳の圧勝とポロの惨敗。ポロのゲームの初体験は市大フォワードに対して為すすべなく翻弄されっぱなし。

梅雨に入って大雨の予報があると、山の水の取水口に仕切りを取り付けに行く。今の発達科学の学舎のある場所は当時まだ山中で、沢水の取水口があり、運動場を斜めに横切って給水管が敷設されていた。大雨になると泥水が入るので仕切りをして取水を止めるのである。

年一回の水替え以外、日常の給水はこの山水に頼っていた。

合宿、今のアカデミア館がある場所に合宿所があった。懐かしきは六甲ハイツ跡地の探訪、今の工学部学舎がそれで、明かりが無いので神戸の夜景がすばらしく、アベックにとっては最高のデートスポットだった。

月見の宴、たくさんの先輩が来られ、差し入れもあってビールを堪能。水泳部とビールの縁は前部長、当時学長の古林先生によるところが大きいと思われる。古林先生に教わった乾杯賛歌を思い出しながら記して、締めくくりとする。

アインブロージット アインブロージット  
デアゲミュートリッヒカイト

アインブロージット アインブロージット  
デアゲミュートリッヒカイト

アイン ツヴァイ ドゥライ

## 来し方の回想と部活で得た良運について

酒井 孝栄・昭36

私は昭和13年、福井の田舎(現・永平寺町)で7人兄弟の末子で生まれました。生家は半農半商の貧しい家庭だったので、高校の2年までは就職コースのクラスでしたが、或る事情で3年時、急に進学クラスに転向、大学というものを知らずに地元福井大学教育学部に入りました。

しかも入学後“先生という職に自分が合っているのだろうか?”という疑問を感じ、1年の夏、物どころついて以来の考えていた将来の夢“商人の道”へ進むべしと大学を中退、本格的な受験勉強を独学で始めることとしました。

進学先は馴染み深い関西、受験科目の少ない神戸大学経済に決め、結果無事合格、昭和32年姫路分校白陵寮に入りました。入寮後、即、高校以来の水泳部に入部、野田君(昭36)共々決してきれいとは言えぬプールで泳ぐことになりました。

1年の夏合宿のことです。六甲プールの飛び込み台で4年生の先輩から三菱商事という会社のことを懇々と聞かされ、その話に心を動かされて自分の就職先は“この会社”と決め、以後得意の記憶力、集中力を生かしてそれなりの学業成績をとって、無事先輩と同じ三菱商事に入社することができました。これが水泳部で得られた第一の良運です。

また、2年生の夏、三回生の水泳部先輩から“旭硝子の奨学金”につき、君も応募したらとの強い勧めを頂き、3年時に無事奨学生に選ばれ、金銭的に随分と助けられました。先輩も勿論この財団の奨学生。全国の大学中、文系で10人、理系で10人の狭き門でしたが、これが良運の第2でした。

今思っても、水泳部に在籍していたからこそ得ることのできた良運だったと感謝して

います。

ご存知の通り、大学では勉学は当然のことながら、それ以上に色々な方と交遊し、人生の大事な糧とすべき友を得ることが大切です。

私自身、野田君含め生涯の友人を得たばかりか、最良の会社に進めたこと、私のモットーである“悔いなき人生”を送ってこられたこと等、水泳部に入っていたからこ

そ叶えることが出来たのだとつくづくと回想しています。

現役の皆さんも部活を通じて、部員各位の知過を得て、明るく、楽しい、前向きの人生を送れるよう記念して居ります。

## 凌 泳 曼 荼 羅

岡村 司・昭34

昭和30年春、姫路分校・白陵寮に入寮。中学、高校では水泳部に属していたが、大学に入ったからには学業のみに専念の意気込み。六月の暑い日には時々、分校の濁ったプールで泳いだ。レース経験のある泳ぎっぷりに目をつけたのか、石本茂樹(昭和32年度主将・昭33卒)、細田忠雄(昭33)両先輩が代わる代わるに勧誘に來られた。熱心な説得に学問一筋の決意も、生来おだてに弱い性根ゆえ、ころりと参り入部してしまった。プールでは、当時、体育講師であった岸権夫先生(元水泳部顧問)も国体(兵庫県選出)出場に備え、時折、練習しておられた。分校の運動部予算配分の自治会に出席したとき、自治会役員数の多い運動部程、予算額を多く獲得

する現実を目の当たりにし、2年目には姫路分校水泳部全員(2年生:岡村・北村・河村・前田、1年生:永野・奥野・上村の計7名)を自治会役員に仕立て、分校運動部予算額の大半をイタダキ! 他部役員から散々文句が出たが後の祭り。

### 「合宿」

1年生最初の合宿は、故・富岡道雄主将(昭31)の母校、岡山朝日高校であった。岡山市内を貫流する旭川の中之島に遊郭があり、練習後、部員数人が見学に赴いた。ヤンチャな先輩、3年生のYさん・Mさんは店の玄関で遣手(やりて)婆さん相手にひやかしをやっていた。真面目な細田さんと

隣り合って歩いていた我々はそんな度胸もなく、道の両側の楼廊から絡んでくる艶めかしい誘声に、童貞無垢の体はコチコチにこわばり、視線を真正面に向けたまま足早に、出入口としては1カ所しかない廓街の木戸をくぐり抜けるのがやっとなで、大汗をかいていた。

六甲台の合宿では、年次は定かでないが、夜明け方、ドンドン戸を叩く音と大声に皆驚き出て見ると、六甲ハイツ出入の進駐軍関係のトラックの運転手達が正体なく泥酔した巨漢の手足を抱え、ぶら下げるように運び入れてきた。「明け方で、少し明るかったから、良かったものの、真夜中だと道の真ん中で寝っ転がってるんだから、轆いてしまうところだぞ！」と怒鳴っている。よくよく見れば、山口仁郎先輩(昭32)だった。御本人、騒ぎをよそに高駈。

2年生の合宿(松田司朗主将・昭32卒)では、高松の栗林公園プールが印象深い。香川相互銀行の専務だった、湯山正三先輩(昭19)から、米三斗、卵一貫、酒二本の差し入れがあり、有難かった。

4年生、私が主将の徳島・鴨島町営プールでの合宿では、自然の湧水を利用した清冽なプールで、真夏でも水温が低く、しかも50m仕様、快適だった。宿舎⇄プールの行き帰り、紡績工場の女子寮の2階の窓から、若い女工さん達が、黄色い声で、手を振って応援してくれた。部員には練習の励みになったかも。夜には町の人が徳

島名物「阿波おどり」を笛・鐘の鳴物入りで教導してくれた。「あんた達、水泳より『おどり』の方が筋がよい」と、妙な褒められ方をした。帰りは小松島港から関西汽船・山水丸に乗船したが、甲板で出帆間際まで「よしこの」のリズムに合わせて、踊っていた。「踊る阿呆に、泳ぐ阿呆、エライヤッチャ、エライヤッチャ、ヨイ、ヨイ、ヨイ、ヨイ」

## 「出会い」

### ●古林喜楽先生

学長業務多忙の中、ヒョッコリ、プールサイドに顔を出されることがあり、都度、部活動の状況を説明、コミュニケーションに努めた。正月には二度ばかり、御影の御自宅に押し掛け、新年の酒盛りに参加した。先生の弟子筋に当る故・海道進先生(2011年2月19日ご逝去)も毎回出席しておられた。ビール党で有名な先生(神戸ホロニガ会会長)ゆえ、クリスタルのビールジョッキを進呈、喜んでいただいた。何かの帰り、ほろ酔い気味の先生と一緒に、阪急電車に乗っていたとき、突然、私の手をつかんで上に揚げ、「これが全国国公立大学水泳大会で優勝した神戸大学の岡村や！」と大声で叫ばれたのには、恥ずかしさで顔から火が出る始末。また、卒業式終了後、学長室に「やっとなで、卒業できました」と顔出しすると、やおら、大きな学長机の下から

ビールを取り出された。二人で乾杯を始めると、意気上がり、先生が「これから『紅梅』に行こう」と言われ、先生と肩を組んで構内に出ると、顔見知りの卒業生が三々五々と集まり出し、相当の人数で三宮の『紅梅』に着いた。貸切の二次会となり「モンパリ」の大合唱と相成った次第。因みに『紅梅』のママは黎明期の宝塚歌劇「モンパリ」の主演スター、草笛義子。

#### ●小山堅之助先輩(昭7)

卒業後、小山さんが役員をしていた大正海上火災(現・三井住友海上)に入社した。在学中、日本生命水泳部より勧誘があり、同社幹部とも面接、ほぼ採用が決まりかけていた。その後、小山さんから受験を薦められ、古林学長の推薦もあり合格できた。日本水泳連盟の幹部役員として、長年、水泳界発展に貢献されたことは周知の通りである。日本連の専務理事(会長代行)をしておられた昭和33年、第3回アジア大会が開催されたが、水泳大会運営の最高責任者になられた。当時の皇太子殿下(現・天皇陛下)が、競技観覧に御臨席の際、御説明役として、供奉の榮譽に浴されたこと、欣快至極であった。今回の起稿に当り、過去の資料を捲っていると、私が中学3年当時、近畿中学校水泳大会(大阪扇町プール)に大阪代表として出場、背泳

で優勝したときの古いプログラムが、偶然に出てきた。何気なく見ていると、大会総務役員・計時員として、小山さんの名前を発見した。不思議な因縁を感じる。

#### ●岡本忠男先輩(昭17)

私は大正海上入社4年半後、福岡支店に転勤した。支店在任中、岡本さんは、故郷の門司から、初めて、福岡県会議員選挙に立候補された。当時、海上保険の船舶・貨物の査定業務に携わっていたので、門司地区のサルベージ会社や海事検査機関とは密接な取引関係にあった。岡本さんを同伴して、これらの取引先を訪問、紹介傍々、熱心に投票を依頼して廻った。選挙結果は、多分、1～2票の僅差だったと思うが、最下位で当選された。依頼先の社員数は百人以上であり、それなりに、貢献できたと思っている。

#### ●浜川広海先輩(昭27)

神大水泳部の伝説的先輩である。学生時代から妻帯しておられた。全日本学生選手権50m自由形優勝2回、殊に、昭和26年優勝時の記録、26秒6は、オール日本の最高記録であり、オリンピック出場の同期の浜口・鈴木・古橋・橋爪に伍する短距離泳者であった。私が東京本社で船舶保険営業に従事していた

とき、浜川さんは半官半民の内航船舶調整組合連合会の事務局長であった。情報蒐集を兼ねて、時々、訪問していたが、事業欲の強い方で、私的に自動車オイルの家庭向け出張販売を始められ、協力を依頼された。私も会社の労働組合を通じて、販売に努力したが、二人位にしか売れず、氏の事業も中途半端に終わったようである。高知出身でもあり、私のルーツと同じで懐かしさを感じる。

#### ●石井義章先輩(昭27)

既述の古林先生、先輩方は故人であるが、石井さんは今もお元気で、この至らぬ後輩を常にハラハラ心配し乍ら見守り、御指導を賜わる有難い先輩である。先輩を慕って大正海上に入社したのに、御本人は、私の入社後、数年で、さっさと退社して了われた。長年に涉り、凌泳会の維持・発展に心血を注がれ、会長としても、卓抜な手腕を発揮されたのは衆

知のことである。凌泳七十年史編纂における絶大なご功績を顧みるにつけ、十年後、凌泳百年史発刊の機会があれば、先輩の卓越せる編纂能力をお借りしない手はない。そのときには先輩は93歳になっておられるが、日頃たゆまぬ身体鍛錬を慮れば、長寿維持も兼ねて可能なことと思案する次第。余人を以って代え難し！ 失礼。

「凌泳」と云う縁(えにし)の中で過ごした人生の大半ですが、詳述できなかつた、故・山田幸男先生、故・吉野栄、故・榊原修造、故・富岡道雄、今もお元気な佐藤一夫、田淵五郎、松田、石本、細田、岡見晴児の諸先輩はじめ、多くの先輩、同輩、後輩の方々に、お世話、御交流をいただき、今日に至っております。今後とも凌泳の絆を深め、豊饒な余生を完うしたいと思う昨今です。(平成23年3月17日)

完

岡村氏のお世話で毎月開催される  
“岡村会”

(2010年11月5日 撮影:得丸 哲士)



## 強かった背泳陣

岡見 晴児・昭33

昭和29年入学式の時、高校の先輩・橋本力さん(昭30・自由形)が「うちには背泳ぎで強いのがいるから、お前も来い」と連れて行かれたのが、主将だった田淵さん(昭30)のところだった。当時、榊原さん(昭30・平泳ぎ)、富岡さん(昭31・自由形)など速い選手もいたが、田淵さんの強さは格別だった。他の大学からも一目置かれていた。

田淵さんが卒業するのと入れ替わりに岡村君(昭34)が入ってきた。背泳ぎで国体に出た猛者だった。私は3年間で1度しか勝てなかった。「そんなことあったか？」と彼は言うだろうが、1956年神戸市内4大学対抗の50背で勝ったのだ。タイムは35秒4だった。歴史的(?)瞬間を撮った写真もあるので、間違いない。

手許に昭和35年版の凌泳誌がある。その「歴代10傑」の100m背泳ぎに私の名前が10番目に出てくる。記録は1分17秒00とある。私と同じ時期かそれ以前の人

で、この年の歴代10傑に名前があるのは、全種目を通して浜川さん(昭27・自由形)、田淵さん、岡村君、それに私の4人しかいない。浜川さん以外の3人は背泳ぎである。卒業後20年以上たっても3人もが残っているのだから、当時の背泳陣が強かったのは間違いない。

それから半世紀。背泳陣はマスターズで活躍している。筆頭格は喜寿を過ぎた田淵さん。全日本マスターズで5本の指に入る。年齢区分70～74歳では井上(昭37)、武政(昭39)、前田(昭40)の諸氏もメダル組である。バタフライやリレーでも凌泳会の名を天下にとどろかせているから立派だ。

私も昨年から田淵さんと同じ組で泳いでいる。しかし、いまだに勝てない。学生時代から25m背泳ぎで、あと100分の33秒差にまで迫った。あと一息である。前記3人も今年こそ田淵さんを負かすぞと思っている。そんな目標があるから皆強いのだ。凌泳の背泳陣はまだ健在である。

## 60年前の微かな記憶を辿って

佐藤 一夫・昭30



丁度今から60年前、昭和26年春4月、ひとりの若人が神戸大学水泳部に入部した。当時我が国は大東亜戦争に敗れて、いまだ連合軍の占領下にあり、六甲台プールは講堂とともに、米軍に接收されていた。水泳部幹部は練習のため六甲台下り、阪神間のプールの借用に走り回らなければならなかった。

春先もっとも利用したのは、神戸高校プールで、それが使えない日は灘高プール、魚崎小学校プール(50米)などを放浪した。念のため申し上げれば、いずれも屋外プールであり、4月半ばから泳ぎ始めるのが通例であった。

その後夏場にかけて、神戸湊川山手に所在していた川崎重工東山寮の中にあつた50米プールで練習することになった。当

時あつた神戸市電でののろりと30分以上かけて通いました。合宿練習は最初姫路分校の汚いプールで7月上旬にやりました。合宿所は近くのみすぼらしい安宿で、朝食を摂っている襖越しの隣の部屋では男女二人組がまだ寝ている始末でした。2回目は8月下旬に、主将、浜川広海さんの故郷、高知は高知市営の50米プールでした。宿舎は播磨屋橋繁華街近くの立派な日本旅館だった。

鮮明な記憶として残っているのは合宿明けで桂の浜へ数人で遊びに行き、最後は太平洋で泳ごうとなつたのですが、あの若人だけが水着を持ってきておらず、“エイ!”とばかり丸裸で太平洋へ飛び込んだようでした。

ホームプールが無かつた関係で、大阪市大戦、三商大とも宝塚プールを借りました。翌年正月、例の若人は浜川さんのお伴で御影城ノ前の古林喜楽先生(第2代神戸大学学長、初代凌泳会会長)宅に年始参りをした。そんなことで1年が瞬く間に過ぎ、年明け早々舞子のうらびれた旧六角堂で浜川、西岡(現豊嶋)、石井、山本、中井の各先輩方の追い出しコンパで最初の年を締め括りました。

さて、昭和27年は今枝一さんが主将です。前年9月に締結した講和条約が発

効し、我が国は主権回復を果たし、4月28日に待ちに待った六甲台プールが返還されました。ところが困ったことに給水に難があり、山水を引くため運動場の東北から南西にかけて逆エル字型に土管を埋める工事が必要とのことで、水泳部員が作業をすることになり、にわか土方よろしく、ツルハシを振るい、シャベルで土砂をすくい上げました。

合宿練習は柔道場まがいの学生集会所（現在のアカデミア館のある所）に泊まり込みました。食事は自炊だったと思います。三商大戦は初めての東京遠征、当時の小平プールは現在地よりも少し南側にあり25米の相変わらず水の冷たいプールでした。市大戦は六甲台プールでした。

昭和28年は主将の小原さんの出身地、津山と今治とで2度合宿練習をしました。今治では中村市治さん（旧制9回）に大変お世話になりました。三商大戦は六甲台プールでし

たが、小山賢之助さん（旧制1回、第2代凌泳会会長）が栄転でロンドンへ赴任されるに際し、応援に駆け付けられ、神戸港からご出立とのことで、試合終了後、全員でお見送りしたことを覚えています。市大戦は先方の当番で大阪扇町プールの飛び込み用の25米プールでやりました。

昭和29年は田淵主将の下、合宿は学生集会所を利用しました。三商大戦は東京遠征、日産汽船の伊藤英二さん（旧制7回）、浜川さんのお世話で三鷹にあった日産厚生園（プールあり、ミニゴルフコースもある立派な施設）を使わせて頂きました。市大戦は六甲台で市大勢を迎えました。特筆すべきはこの年初めて全国国公立大会が大阪扇町プールで開催され、田淵主将が50米、100米、の背泳で優勝を飾ったことでした。4年前の若人も昭和30年3月なんとか卒部できました。

以上

## 「凌泳90周年」に思う

石井 義章・昭27

平成22年11月、野田凌泳会長名で来たる凌泳会百周年を見据え、その準備段階として次号凌泳誌を90周年記念号としたいから投稿するようにとのお葉書を頂いた。

何時も座右に置いている「凌泳七十年史」を開くと最終頁の”あとがき”と共にあの時ご苦勞頂いた方々の写真が載っている。

三宅林先輩(昭21学)は養護施設に入っておられるらしいとのこと、もう90歳近いご高齢だろう、マスターズ水泳で活躍しておられたのにおいたわしい事である、その外橋本力君(昭30工)、堂本直正君(昭30工)、前田修君(昭34理)、上田剛弘君(昭56営)、それに東京駐在員として東西の連絡に当たってくれた田淵五郎君(昭30営)等懐かしい顔が写っている。

あの頃を思い出しながら何か参考になることでも書きたいと思ったが、20年も経つと本の編輯も随分やり方が変わっているだろうから参考になるまいと思う。例えば我々のやった本作りは、その構成を「B5版横書き、1頁2列組で1列37行、1行23字」と決める

と、印刷所は原稿をその通り1列に長く打ち出してくれる(これを棒打ちという)、これと共に前記頁構成の通りの柘目を印刷した厚手の台紙を送り返してくる。この紙に前記の棒打ちを校正しながら37行毎に切って糊で貼り付けていくのである。しかし文字ばかりではない、写真もあれば見出しの題字もある、それらをはめ込みながら1頁ずつ作って行くのだから大変な手間である。後で聞いた話だがこんな事は印刷所に任すのが一般らしい。その代わり製本代が倍くらいかかるそうだ。今はこんな事はせずコンピューターで原稿を打ち込み、版組も簡単に出来上がることと思う。

この他編集委員個々の体験、感想は会誌「凌泳」の平成四年度号(復刊第40号)「凌泳七十年史」刊行記念特集号に掲載されているので、見ていただければ参考になると思う。

最後に、大事なことは毎年の活動記録を正確に残すこと。我々の頃と違って競技シーズンは通年となり、競技会も多く大変とは思いますが10年後百年史を編纂する後輩の為に心がけてやって頂きたい。

## 凌 泳 会 年 譜 (1990 年以降・敬称略)

年次	水泳部 大学関連事項	水 泳 界 等
平成 2 1990	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関西学生選手権 1部昇格。(なお、次年度は2部降格となり、以後今日まで1部への返り咲きは実現していない)</li> </ul>	第 11 回アジア大会:北京
平成 3 1991	<ul style="list-style-type: none"> <li>●凌泳会前会長・小山賢之助(昭7)のあと、吉野 栄(昭15)が新会長に就任。</li> <li>●兵庫県水泳連盟 60 周年記念祝賀会において、橋本 力(昭30)・高岡保宏(昭37)が兵水連 60 周年記念功労賞を受賞。</li> <li>●石井義章(昭27)が日本水泳連盟有功賞を受賞。</li> <li>●『凌泳七十年史』発刊。</li> </ul>	第 6 回世界選手権:パース
平成 4 1992	<ul style="list-style-type: none"> <li>●発達科学部設置。</li> <li>●凌泳七十年記念全国大会(於:神戸交通センタービル 港蘭館)。</li> </ul>	第 25 回バルセロナオリンピック 岩崎恭子 200 平優勝
平成 5 1993	<ul style="list-style-type: none"> <li>●前凌泳会会長・小山賢之助(昭7)が日本水泳連盟から特別功労賞を受賞。</li> <li>●経費節減のため凌泳誌への会員名簿掲載中止。</li> </ul>	
平成 6 1994	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教養部廃止。</li> <li>●橋本 力(昭30)が日本水泳連盟有功賞を受賞。</li> </ul>	第 12 回アジア大会:広島 第 7 回世界選手権:ローマ
平成 7 1995	<ul style="list-style-type: none"> <li>●幹部交代の時期を従来の7月から3月に前倒しすることに決定。</li> <li>●佐敷 定雄(昭49)が地下鉄サリン事件に遭遇。(3/20)</li> <li>●初の神戸四大学定期戦開催。(神戸大・神戸商船大・神戸商科大・神戸市外大)。</li> </ul>	阪神淡路大震災(1/17)
平成 8 1996	<ul style="list-style-type: none"> <li>●石井義章(昭27)が新会長に就任。</li> <li>●六甲台プール改修を願う陳情書を学長に提出。</li> </ul>	第 26 回アトランタオリンピック
平成 9 1997	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大童一男水泳部長が退官(3月)。</li> <li>●柳田康義先生が新たに水泳部長に就任。</li> <li>●第4回凌泳会全国大会(於:ローザンスホテル)。</li> <li>●水球日本学生選手権でベスト 16。</li> </ul>	
平成 10 1998	<ul style="list-style-type: none"> <li>●六甲台プール改修工事予算化への努力続く。</li> </ul>	第 13 回アジア大会:バンコク 第 8 回世界選手権:パース
平成 11 1999	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大阪市立大学・神戸大学対抗戦の優勝カップを新調。</li> <li>●凌泳誌への会員名簿掲載復活。</li> </ul>	
平成 12 2000	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育学部廃止。</li> </ul>	第 27 回シドニーオリンピック イアン・ソープ 100 自他 4 冠
平成 13 2001	<ul style="list-style-type: none"> <li>●京阪神三大学対抗戦が本年をもって終了。</li> </ul>	第 9 回世界選手権:福岡

平成 14 2002	<ul style="list-style-type: none"> <li>●神戸大学創立 100 周年記念式典(5 月)。</li> <li>●六甲台プール改修に関する要望書を再び提出。</li> <li>●一橋大の旧三商大戦への参加危機に伴い、OB 会間の協議を実施(平成20のゴルフ対抗戦につながる)。</li> </ul> <p>※一橋大は部員勧誘を強化され、見事復活</p>	第 14 回アジア大会:釜山
平成 15 2003	<ul style="list-style-type: none"> <li>●富岡 道雄(昭31)が新会長に就任。</li> <li>●神戸商船大学が神戸大学に統合され、海事科学部となる(10 月)。</li> </ul>	第 10 回世界選手権:バルセロナ
平成 16 2004	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国立大学法人法の施行に伴い、設置者が「国」から「国立大学法人」となる。</li> </ul>	第 28 回 アテネオリンピック 北島康介 100 平・200 平優勝 柴田亜衣 800 自優勝 マイケル・フェルプス 100 蝶・200 蝶他 6 冠
平成 17 2005	<ul style="list-style-type: none"> <li>●六甲台プール改修工事完成。</li> <li>●富岡 道雄会長ご逝去。</li> <li>●羽瀬 智文(平2)が、JR福知山線脱線事故に遭遇。大怪我をされた。(4/25)</li> <li>●神戸四大学定期戦が今回をもって終了。</li> <li>●大学統合を記念し、深江キャンパスにて凌泳会全国大会を開催(9/17)。</li> </ul>	第 11 回世界選手権:モントリオール
平成 18 2006	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第 1 回ホームカミングディ開催。</li> <li>●野田 浩志(昭 36)が新会長に就任。</li> <li>●運営改革を目指し、会員アンケートを実施。</li> <li>●水球日本学生選手権でベスト 16。当成績が評価され、神戸大学課外活動優秀団体賞受賞。</li> <li>●個人情報保護法の観点から、凌泳会会員名簿を別冊とし、3年に1回の発行とする。</li> </ul>	第 15 回アジア大会:ドーハ
平成 19 2007	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新部旗製作。</li> <li>●凌泳誌リニューアル(表紙カラーに、内容も充実)。</li> <li>●当番世代制開始(結局機能せず)。</li> <li>●第1回凌泳会・水友会ゴルフ対抗戦。</li> <li>●はしかにより全学休校(6 月)。</li> </ul>	第 12 回世界選手権:メルボルン
平成 20 2008	<ul style="list-style-type: none"> <li>●吉野栄元会長ご逝去(1/18)。</li> <li>●競泳歴代 10 傑 神戸大・神戸商船大を統合。</li> </ul>	第 29 回 北京オリンピック 北島康介 100 平・200 平優勝 マイケル・フェルプス 200 自・100 蝶他 8 冠
平成 21 2009	<ul style="list-style-type: none"> <li>●神戸大学水泳部歌 復活。</li> <li>●新型インフルエンザにより全学休校。</li> </ul>	第 13 回世界選手権:ローマ
平成 22 2010	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全国学生選手権に、井出健太・櫻田侑佑・段野光宏・吉田楽がリレーで出場。リレーでの出場は数十年ぶり。</li> <li>●合同練習していた神戸薬科大・甲南女子大の練習を完全分離。</li> </ul>	第 16 回アジア大会:広州
平成 23 2011	<p>(3 月末現在で明確な事のみ記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●凌泳会創設 90 周年。</li> </ul>	東北地方太平洋地震(3/11) 第 14 回世界選手権:上海

## 【主な大会の戦績】

このコーナーは過去の『凌泳』を参考に編集しました。1990年までは『凌泳七十年史』に掲載されているので、1991年～2009年の記録です。不明な年次などもあります。間違いなどにお気づきがありましたら、ご指摘ください。2010年は今号124ページに詳細を掲載しています。

## 旧三商大戦(1991年以降)

### 優勝校一覧

回数	年次	総合優勝	競泳優勝	水球優勝
第59回	平成 3/1991	神戸大学	神戸大学	神戸大学
第60回	平成 4/1992	※記録が残っていない		
第61回	平成 5/1993	大阪市立大学	大阪市立大学	神戸大学
第62回	平成 6/1994	神戸大学	神戸大学	一橋大学
第63回	平成 7/1995	神戸大学	神戸大学	一橋大学
第64回	平成 8/1996	神戸大学	神戸大学	一橋大学
第65回	平成 9/1997	神戸大学	神戸大学	神戸大学
第66回	平成 10/1998	神戸大学	神戸大学	神戸大学
第67回	平成 11/1999	神戸大学	神戸大学	神戸大学
第68回	平成 12/2000	神戸大学	神戸大学	神戸大学
第69回	平成 13/2001	神戸大学	神戸大学	神戸大学
第70回	平成 14/2002	神戸大学	男子:神戸大学 女子:神戸大学	神戸大学
第71回	平成 15/2003	神戸大学	男子:神戸大学 女子:神戸大学	大阪市立大学
第72回	平成 16/2004	神戸大学	男子:一橋大学 女子:一橋大学	神戸大学
第73回	平成 17/2005	一橋大学	男子:一橋大学 女子:一橋大学	神戸大学
第74回	平成 18/2006	一橋大学	男子:一橋大学 女子:一橋大学	神戸大学
第75回	平成 19/2007	一橋大学	男子:一橋大学 女子:大阪市立大学	大阪市立大学
第76回	平成 20/2008	大阪市立大学	一橋大学	大阪市立大学
第77回	平成 21/2009	神戸大学	神戸大学	大阪市立大学



旧三商大戦 記録一覧 -① ※本校の3位以内入賞分

回数	59	60	61	62
試合日	平成3. 8.4	平成4	平成5. 8.15	平成6. 8.14
プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	一橋大学小平プール	神大・六甲台プール
100m自由形	2位 竹田 59"5 3位 中畑 1'00"5		竹田 59"9 上田 1'00"6	2位 竹田 1'00"4
400m自由形			山田 4'56"6	1位 福岡 4'41"5 2位 上田 4'50"5
800m自由形			山田 10'09"8	1位 福岡 9'48"1 2位 尾下 10'19"7
200m背泳ぎ	1位 上山 2'34"9 2位 富村 2'44"2		上山 2'39"8 大場 2'41"9	2位 大場 2'40"6
200m平泳ぎ	1位 西尾 2'44"1 3位 松島 2'49"3		柴田 2'49"2	1位 長野 2'48"1
200mバタフライ	1位 加藤 2'32"7 2位 高岡 2'33"1		小堀 2'36"1	1位 長野 2'42"7 2位 寺井 2'43"9
200m個人メドレー	1位 木村 2'27"8 2位 中畑 2'33"8		小堀 2'43"2 服部 2'45"8	1位 上田 2'32"3
800mリレー	1位 神大 8'44"0		神大 9'07"3	
400mメドレーリレー	1位 神大 4'30"2		神大 4'35"21	2位 神大 8'49"4 1位 神大 4'35"1
競泳順位	1位 神戸大学 84点 2位 大阪市大 73点 3位 一橋大学 29点		1位 大阪市大 2位 神戸大学 3位 一橋大学	1位 神戸大学 2位 大阪市大 3位 一橋大学
水球得点	神大 18 - 9 一橋大 神大 14 - 7 市大 一橋大 - 市大		神大 13 - 9 一橋大 神大 19 - 8 市大 一橋大 - 市大	神大 7 -15 一橋大 神大 9 -19 市大 一橋大 14 -7 市大
備考			※競泳の順位記載なし	

※記録が残っていない

## 旧三商大戦 記録一覧 -②-

回数	63	64	65	66
試合日	平成7. 8.13	平成8. 8.17	平成9. 8.10	平成 10
プール	大阪市大プール	一橋大学プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール
100m自由形	2位 濱出 59"4	1位 濱出 57"66 2位 西田 59"71	1位 濱出 56"17 2位 玉田 57"34	1位 津田 58"66
400m自由形	2位 山田 4'38"1	1位 山田 4'38"21	1位 山田 4'31"54	3位 生山 4'48"67
800m自由形	1位 福岡 9'33"4 3位 山田 9'44"4	1位 福岡 9'59"59 2位 山田 10'22"77	1位 山田 9'26"88	1位 生山 10'22"14
200m背泳ぎ	2位 濱出 2'47"5	1位 西田 2'37"16 2位 生山 2'38"75	1位 西田(憲) 2'15"65 3位 田中(理) 2'34"99	1位 西田(憲) 2'29"18 3位 津田 2'40"89
200m平泳ぎ	2位 長野 2'53"3	1位 中村(浩) 3'00"33 3位 田中(俊) 3'04"76	1位 藤尾 2'31"13 3位 田中(俊) 2'51"06	1位 藤尾 2'39"40
200mバタフライ	1位 楠橋 2'41"9 2位 福岡 2'50"3	1位 村山 2'39"87 2位 福岡 2'42"18	3位 西田(憲) 2'40"04	2位 藤尾 2'35"86 3位 村山 2'36"70
200m個別レー	2位 大場 2'34"4	2位 生山 2'37"12 3位 田中(亨) 2'41"60	1位 生山 2'31"52 2位 田中(亨) 2'32"54	1位 田中(亨) 2'35"30 2位 神薗 2'42"76 3位 田中(理) 2'43"28
800mリレー	1位 神大 8'58"2	1位 神大 9'02"72	1位 神大 8'31"77	1位 神大A 9'06"35
400mバレーリレー	2位 神大 4'41"6	1位 神大 4'40"48	1位 神大 4'16"93	1位 神大A 4'21"83
競泳順位	1位 神戸大学 2位 大阪市大 3位 一橋大学	1位 神戸大学102点 2位 大阪市大 66点 3位 一橋大学 18点	1位 神戸大学 78点 2位 大阪市大 45点 3位 一橋大学 21点	1位 神戸大学101点 2位 大阪市大 70点 3位 一橋大学 15点
水球得点	神大 8 - 9 一橋大 神大 3 -11 市大 一橋大 11 -3 市大	神大 9 -11 一橋大 神大 16 -3 市大 一橋大 18 -1 市大	神大 22 - 6 一橋大 神大 24 - 7 市大 一橋大 - 市大	神大 14 - 4 一橋大 神大 15 - 6 市大 一橋大 8 - 7 市大

### 旧三商大戦 記録一覧 -③

回数	67	68	69
試合日	平成 11. 8.1	平成 12. 8.6	平成 13. 8.14
プール	一橋大学プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール
100m自由形	1位 藤本 58"13 3位 久保 1'02"74	藤本 56"62 久保 58"81	3位 横山 59"07
400m自由形	1位 西田 4'45"57 3位 村上 5'10"59	松田 4'42"34	1位 高橋 4'38"31 2位 松田 4'38"66
800m自由形	1位 藤本 10'27"66 3位 久保 11'01"34	不明	1位 高橋 9'50"27 2位 横山 9'50"56
200m背泳ぎ	1位 村上 2'31"6	森 2'31"12	3位 村上 2'24"40
200m平泳ぎ	1位 藤尾 2'48"35 3位 川本 3'06"33	村上 2'43"77	2位 吉野 2'49"68 3位 松田 2'49"75
200mバタフライ	2位 藤尾 2'44"24	村上 2'30"89	2位 横山 2'30"94 3位 村上 2'34"38
200m個人レー	1位 田中(亨) 2'34"12	松田 2'22"40 森 2'30"26	1位 松田 2'26"67 3位 森 2'31"90
800mリレー	1位 神大 8'57"39	神大 8'42"25	1位 神大 8'47"91
400mリレー	1位 神大 4'23"10	神大 4'28"94	2位 神大 4'21"93
競泳順位	1位 神戸大学 2位 大阪市大 3位 一橋大学	1位 神戸大学 2位 大阪市大 3位 一橋大学	1位 神戸大学 2位 大阪市大 3位 一橋大学
水球得点	神大 16 - 5 一橋大 神大 14 - 7 市大 一橋大 14 - 12 市大	神大 24 - 9 全一橋 市大 19 - 1 全一橋 神大 7 - 7 市大	神大 4 - 3 市大 ※全一橋戦データなし
備考		※競泳の順位記載なし	

旧三商大戦 記録一覧 -④-

回数	70		71	
試合日	平成 14. 8.14		平成 15. 8.13	
プール	一橋大学プール		神戸大学・六甲台プール	
	男子	女子	男子	女子
自由形	(200m) 1位 田中 2'14"31 3位 高橋 2'18"81	(100m) 2位 横野 1'07"99	(200m) 2位 松田 2'03"61 3位 横田 2'07"15	(100m) 2位 横野 1'09"01
	(400m) 1位 小齋 4'57"32 2位 横山 4'57"50	(200m) 2位 松本 2'34"45 3位 横野 2'42"81	(400m) 1位 田中(幸) 4'29"75 2位 富岡 4'32"73	(200m) 1位 河原 2'31"26 3位 田中(桂) 2'41"54
背泳ぎ	(200m) 1位 村上 2'27"14 2位 松田 2'29"89	(100m) 1位 田中 1'20"36 2位 西川 1'20"66	(200m) 3位 松田 2'26"57	(100m) 1位 西川 1'17"56 3位 松岡 1'24"02
平泳ぎ	(200m) 1位 小齋 2'45"46 3位 吉野 2'50"82	(100) 2位 田中 1'38"04	(200m) 2位 小齋 2'38"15	(100m) 2位 田中(桂) 1'35"16 3位 西川 1'36"36
バタフライ	(200m) 2位 横山 2'31"18	(100m) 1位 横野 1'18"94	(200m) 1位 小齋 2'18"16	(100m) 1位 横野 1'18"43 2位 河原 1'19"48
200m個人レー	2位 富岡 2'26"08 3位 森 2'31"60	1位 松本 2'58"39 3位 西川 3'02"80	1位 小齋 2'16"78 3位 横山 2'22"96	2位 西川 3'02"19 3位 松岡 3'08"91
リレー	(800m) 1位 神大A 8'37"73	(400m) 1位 神大 5'34"06	(800m) 1位 神大 8'15"87	(400m) 1位 神大 4'48"37
メドレーリレー	(200m) 1位 神大 2'30"10	不明	(400m) 1位 神大 4'12"65	(200m) 1位 神大A 2'40"23
競泳順位	1位 神戸大学 2位 大阪市大 3位 一橋大学	1位 神戸大学 2位 大阪市大 3位 一橋大学	1位 神戸大学 2位 大阪市大 3位 一橋大学	1位 神戸大学 2位 大阪市大 3位 一橋大学
水球得点	神大 18 - 3 一橋大 神大 10 - 7 市大 市大 - 一橋大	/	神大 21 - 2 一橋大 神大 3 - 7 市大 市大 - 一橋大	/

### 旧三商大戦 記録一覧 -⑤-

回数	72		73	
試合日	平成 16. 8.11		平成 17. 8.16	
プール	大阪市立大学プール		一橋大学プール	
	男子	女子	男子	女子
自由形	(200m) 2位 横山 2'09"62 3位 中村 2'11"86	(100m) 2位 寺田 1'13"87	(200m) 2位 宮岡 2'06"94	(100m)
	(400m) 3位 小齋 4'28"84	(200m) 1位 河原 2'30"09 2位 横野 2'35"93	(400m) 2位 小齋 4'25"56 3位 宮岡 4'52"42	(200m) 1位 砂留 2'19"68 3位 田染 2'45"72
背泳ぎ	(200m) 3位 松本 2'38"83	(100m) 2位 西川 1'18"66	(200m) 3位 中村 2'36"45	(100m) 2位 西川 1'20"68
平泳ぎ	(200m) 2位 小齋 2'40"44	(100) 3位 寺田 1'42"31	(200m) 2位 小齋 2'40"68	(100m) 3位 田染 1'36"83
バタフライ	(200m) 2位 西和田 2'27"01	(100m) 2位 横野 1'17"06	(200m) 2位 加藤(亮) 2'24"67	(100m) 1位 砂留 1'11"47
200m個別レー	1位 小齋 2'19"58 3位 横山 2'26"36	3位 河原 2'55"93	1位 小齋 2'15"70	2位 砂留 2'42"50
リレー	(800m) 1位 神大A 8'31"38	(400m) 2位 神大 4'42"25	(800m) 2位 神大 8'28"58	(400m) 1位 神大 4'50"57
メドレーリレー	(400m) 2位 神大A 4'31"58 3位 神大B 4'36"09	(200m) 3位 神大 2'30"07	(400m) 神大 4'29"01	(200m) 神大A 2'28"68
競泳順位	1位 一橋大学 2位 神戸大学 3位 大阪市大	1位 一橋大学 2位 大阪市大 3位 神戸大学	1位 一橋大学 2位 神戸大学 3位 大阪市大	1位 一橋大学 2位 大阪市大 3位 神戸大学
水球得点	神大 25 - 0 一橋大 神大 10 - 4 市大 市大 - 一橋大		神大 15 - 1 一橋大 神大 15 - 3 市大 市大 - 一橋大	

旧三商大戦 記録一覧 -⑥-

回数	74		75	
試合日	平成 18. 8.12		平成 19. 8.14	
プール	神戸大学・六甲台プール		大阪市立大学プール	
	男子	女子	男子	女子
自由形	※記録が残っていない	※記録が残っていない	(200m) 3位 土方 2'09"03	(100m) 2位 加藤(優) 1'11"54
背泳ぎ			(400m) 2位 土方 4'35"27 3位 横尾 4'41"91	(200m) 3位 末森 2'37"60
平泳ぎ			(200m) 1位 段野 2'35"81	(100m) 2位 藁谷 1'27"25 3位 澄川 1'57"70
バタフライ			(200m) 3位 加藤(亮) 2'26"12	(100m) 1位 砂留 1'11"47 2位 砂留 2'42"50
200m個メレー			3位 段野 2'28"25	(400m) 2位 神大A 8'43"10 3位 神大 5'10"31
リレー			(400m) 3位 神大B 4'41"05	(200m) 3位 神大 2'49"15
メドレーリレー				
競泳順位			1位 一橋大学 2位 神戸大学 3位 大阪市大	1位 一橋大学 2位 神戸大学 3位 大阪市大
水球得点	神大 24 - 5 一橋大 神大 20 - 9 市大 市大 - 一橋大		神大 18 - 3 一橋大 神大 1 -17 市大 市大 - 一橋大	

旧三商大戦 記録一覧 -⑦-

回数	76		77	
試合日	平成 20. 8.31		平成 21. 8.29	
プール	一橋大学プール		神戸大学・六甲台プール	
	男子	女子	男子	女子
自由形	(200m) 3位 土方 2'09"79	(100m) 3位 森田 1'23"26	(200m) 1位 段野 1'59"00 2位 井出 1'59"18	(100m) 1位 野坂 1'06"08 2位 加藤(優) 1'07"61
	(400m) 3位 土方 4'32"10	(200m) 3位 須藤 2'55"52	(400m) 1位 井出 4'17"12 2位 段野 4'17"23	(200m) 1位 安宅 2'22"42 2位 加藤(優) 2'26"16
	(200m) 1位 櫻田 2'22"30		(200m) 1位 櫻田 2'12"65 3位 木村 2'19"32	(100m) 1位 野坂 1'15"22 2位 渡辺 1'17"24
背泳ぎ	(200m) 1位 櫻田 2'22"30		(200m) 3位 吉田(俊) 2'33"58	
平泳ぎ	(200m) 3位 吉田(俊) 2'45"61		(200m) 3位 吉田(俊) 2'33"58	
バタフライ	(200m) 2位 横尾 2'25"51	(100m) 2位 蘆田 1'26"08	(200m) 2位 横尾 2'18"93 2位 櫻田 2'16"46	(100m) 2位 鈴木 1'14"40
200m個別メドレー	3位 櫻田 3'04"14	3位 蘆田 3'04"14		
リレー	(800m) 3位 神大A 9'01"48	(400m) 2位 神大 5'16"30	(800m) 1位 神大A 8'05"55 3位 神大B 8'40"62	(400m) 1位 神大A 4'25"20
	(400m) 3位 神大A 4'24"92	(200m) 2位 神大 2'41"64	(400m) 1位 神大A 4'18"35	(200m) 3位 神大A 2'21"81
メドレーリレー				
競泳順位	1位 一橋大学 2位 神戸大学 3位 大阪市大		1位 神戸大学 2位 一橋大学 3位 大阪市大	
水球得点	神大 5 - 4 一橋大 神大 7 - 11 市大 市大 - 一橋大	/	神大 4 - 3 一橋大 神大 5 - 7 市大 市大 - 一橋大	/

# 神戸大学・大阪市立大学対抗戦(1991年以降)

## 市大戦 記録一覧 ①

回数	72	73	74	75
試合日	平成3. 7.21	平成 4	平成5. 7.31	平成 6. 8.7
プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール
100m自由形	3位 上田 1'00"3		2位 竹田 59"2 3位 上田 1'00"34	1位 竹田 59"8
400m自由形	1位 高倉 4'52"5 2位 中畑 5'05"3		2位 山田 4'41"4 3位 上田 4'50"5	1位 福岡 4'52"1 3位 上田 5'00"8
800m自由形	3位 藤本(博)10'01"5		2位 山田 9'44"6 3位 高倉 10'27"5	1位 福岡 10'15"5 2位 尾下 10'33"6 3位 上田 10'40"6
200m背泳ぎ	1位 上山 2'39"4			
200m平泳ぎ	1位 西尾 2'46"3 2位 松島 2'51"0		3位 大場 2'35"0 1位 柴田 2'43"0 2位 松島 2'50"6 3位 西尾 2'46"2	3位 浅井 2'46"1 1位 長野 2'57"1 3位 小柳 3'00"5
200m バタフライ	1位 高岡 2'29"3 2位 加藤 2'32"2 3位 竹田 2'49"5		1位 小堀 2'30"8 2位 寺井 2'45"8 3位 竹田 2'45"9	1位 長野 2'44"9 2位 大場 2'46"2
200m 個人メドレー	1位 井上 2'35"4 2位 竹田 2'38"9			1位 河原 2'39"7 3位 浅井 2'41"3
800mリレー	1位 神大 8'56"2			3位 柴田 2'32"5 1位 神大 9'06"8
400mメドレーリレー	1位 神大 4'34"6		2位 神大 8'55"2 1位 神大 4'26"2	1位 神大 9'06"8 2位 神大 4'34"4
競泳順位	1位 神大 2位 大阪市大		1位 大阪市大 2位 神大	1位 神大 2位 大阪市大
水球得点	神大 22 - 3 市大		神大 19 - 5 市大	神大 7 - 14 市大
総合優勝	神戸大学		大阪市大	神戸大学

※記録が残っていない

## 市大戦 記録一覧 -②-

回数	76	77	78	79
試合日	平成 7. 8.20	平成 8. 8.11	平成 9. 8.17	平成 10. 9.16
プール	神大・六甲台プール	神大・六甲台プール (O-157の影響で市大 プール使用不能)	神大・六甲台プール	大阪市大プール
100m自由形	1位 濱出 57"9 2位 玉田 58"1 3位 諫山 59"3	1位 濱出 56"12 2位 玉田 59"87 3位 諫山 1'00"76	1位 濱出 57"23 2位 山田 59"29 3位 玉田 59"61	1位 西田(憲) 57"12 3位 津田 58"39
400m自由形	1位 山田 4'40"7 2位 福岡 4'45"4	1位 山田 4'37"21 3位 田中(理) 4'58"8	1位 福岡 4'55"04 3位 多田羅 5'26"57	1位 西田(憲) 4'32"07 2位 津田 4'50"65 3位 神薮 5'06"68
800m自由形	1位 福岡 9'32"6 2位 山田 9'48"3	1位 福岡 9'30"35 3位 西田 9'54"8	1位 福岡 9'44"94 2位 山田 9'48"54	1位 生山 9'56"79 2位 田中(亨) 10'06"33
200m背泳ぎ	2位 森 2'42"0 3位 濱出 2'47"6	1位 西田 2'22"19 2位 生山 2'50"91	1位 西田 2'20"94 3位 津田 2'43"92	1位 西田(憲) 2'21"64 3位 田中(俊) 2'39"44
200m平泳ぎ	2位 長野 2'49"9 3位 平山(義) 2'49"9	2位 安部 2'54"49	1位 藤尾 2'39"51 2位 田中(俊) 2'49"14	1位 藤尾 2'33"13 2位 田中(俊) 2'40"91
200m バタフライ	1位 磯山 2'42"6 2位 楠橋 2'44"6	1位 福岡 2'37"00		1位 藤尾 2'37"56 2位 生山 2'43"39
200m 個人メドレー	2位 長野 2'36"7	1位 山田 2'28"52 3位 生山 2'34"13	1位 生山 2'27"84 2位 藤尾 2'34"28	1位 田中(亨) 2'30"90 2位 藤尾 2'31"75
200mリレー		1位 神大 2'03"76	3位 神大 A 2'12"17	1位 神大 A 2'07"78
800mリレー	1位 神大 8'40"3	1位 神大 8'36"72	1位 神大 A 8'48"05 2位 神大 B 8'56"95	1位 神大 8'39"65
200m外レーラー			3位 神大 A 2'25"45	1位 神大 2'19"60
400m外レーラー	2位 神大 4'30"6	1位 神大 4'30"38	1位 神大 4'31"64	1位 神大 4'23"79
競泳順位	1位 神大 2位 大阪市大	1位 神大 2位 大阪市大	1位 神大 2位 大阪市大	1位 神大 2位 大阪市大
水球得点	神大 13 - 10 市大	不明	神大 16 - 6 市大	神大 22 - 4 市大
総合優勝	神戸大学	神戸大学	神戸大学	神戸大学

### 市大戦 記録一覧 -③

回数	80	81	82	83
試合日	平成 11. 8.15	平成 12. 7.30	平成 13. 7.20	平成 14. 7.14
プール	大阪市大プール	大阪市大プール	大阪市大プール (六甲台プールが故障)	大阪市大プール
100m自由形	1位 藤本 58"06	2位 藤本 58"64	1位 横山 59"7 2位 篠原 1'01"0	3位 田中(幸) 58"98
400m自由形	3位 八十島 5'07"28	1位 松田 4'56"27 3位 八十島 5'08"34	1位 松田 4'48"1 2位 高橋 4'49"4 3位 森 4'52"8	1位 宮岡 4'41"20 2位 高橋 4'52"72 3位 松田 4'54"14
800m自由形	1位 藤本 10'19"22 3位 村上 10'36"28	1位 松田 10'03"67 3位 藤本 10'33"54	1位 高橋 9'53"1 3位 横山 10'16"6	1位 田中(幸) 9'39"39 2位 富岡 9'56"77 3位 高橋 10'07"63
200m背泳ぎ	1位 西田 2'21"15 3位 村上 2'46"70	3位 森 2'35"46	1位 松田 2'32"0 2位 村上 2'32"7	1位 村上 2'26"45
200m平泳ぎ	1位 藤尾 2'42"61 2位 神菌 3'01"87 3位 川本 3'03"13	2位 川本 2'59"98 3位 西村 3'02"90	2位 吉野 2'50"2 3位 村上 2'56"0	
200m バタフライ	2位 田中(亨乙) 2'35"25	2位 村上 2'34"46	1位 松田 2'34"0 2位 横山 2'36"2	2位 横山 2'32"45
200m 個人メドレー	1位 藤尾 2'28"91 3位 神菌 2'48"01	2位 村上 2'29"68	1位 森 2'31"0	1位 小齋 2'23"87 2位 森 2'27"63
200mリレー	2位 神大 2'05"08	1位 神大A 2'07"10		
800mリレー	2位 神大 9'03"14	2位 神大A 8'51"96	1位 神大A 8'40"7	1位 神大A 8'35"36
200mメドレーリレー	2位 神大 2'27"10	2位 神大A 2'28"54		
400mメドレーリレー	1位 神大 4'21"60	2位 神大A 4'44"13	2位 神大A 4'40"1	2位 神大A 4'28"43
競泳順位	1位 神大 2位 大阪市大	1位 大阪市大 2位 神大	1位 神大 2位 大阪市大	1位 神大 2位 大阪市大
水球得点	神大 11 - 5 市大	※試合データなし	神大○ - ×市大 ※点数データなし	神大 8 - 5 市大
総合優勝	神戸大学	大阪市大	神戸大学	神戸大学

## 市大戦 記録一覧 -④-

回数	84	85	86	87
試合日	平成 15. 7.13	平成 16. 7.24	平成 17. 7.13	平成 18. 7.15
プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール
100m自由形	1位 田中(幸) 59"63	1位 中村 59"50 2位 田中 59"54 3位 宮岡 59"73	2位田中(宗)57"08	1位 田中(宗)58"78
400m自由形	1位 田中(幸) 4'35"87 2位 横山 4'39"95	1位 横山 4'41"50 2位 岡田 5'08"06 3位 河原 5'14"67	1位 宮岡 4'41"25 2位 中村 4'41"42	1位 横尾 4'46"20 2位 中村 4'48"23
800m自由形	1位 田中(幸) 9'36"90 2位 宮岡 9'38"37	1位 宮岡 9'35"91 2位 横山 9'37"62	1位 宮岡 9'30"66	1位 土方 9'28"29
200m背泳ぎ	1位 松田 2'27"99 3位 松本(和) 2'35"46	2位 長谷川 2'37"72 3位 松本 2'40"50	2位 長谷川(堅) 2'24"51	1位 土方 2'33"34
200m平泳ぎ	1位 小齋 2'42"61 3位 信田 2'51"77	1位 小齋 2'52"84 2位 信田 2'53"96	2位 吉岡 2'48"22 3位 加藤(宏) 2'52"06	3位 加藤(宏) 2'51"69
200mバタフライ	2位 田中(幸) 2'34"31 3位 宮岡 2'34"91	1位 串辺 2'29"42 2位 西和田 2'30"45 3位 中村 2'40"58	1位 土方 2'22"14	3位 加藤(亮) 2'38"17
200m個人メドレー	1位 小齋 2'25"25 2位 篠原 2'27"36	1位 小齋 2'26"88 2位 横山 2'27"90	1位 田中(宗) 2'24"45 3位 松本 2'31"18	2位田中(宗) 2'28"17 3位 中村 2'30"51
800mリレー	1位 神大 A 8'32"15	1位 神大 A8'32"15 2位 神大 B9'56"4	1位 神大 8'35"23 3位 神大女子 11'01"88	神大 A 8'50"29 ※順位不明
400mメドレーリレー	1位 神大 4'18"92	1位 神大 A 4'33"46	2位 神大 4'29"64	2位 神大 A 4'30"98 3位 神大 B 4'38"60
競泳順位	1位 神大 2位 大阪市大	1位 神大 2位 大阪市大	1位 神大 2位 大阪市大	1位 大阪市大 2位 神大
水球得点	神大 3 - 15 市大	神大 3 - 5 市大	神大 16 - 5 市大	神大 13 - 6 市大
総合優勝	神戸大学	神戸大学	神戸大学	大阪市大

## 市大戦 記録一覧 -⑤-

回数	88	89	90
試合日	平成 19. 12.9	平成 20. 7.12	平成 21. 7.11
プール	薬業鳴尾浜 スポーツセンター	大阪市大プール	神大・六甲台プール
50m自由形	1位 北野 27"28		
100m自由形	2位 飛田 1'01"84	1位 田畑 1'00"21 2位 飛田 1'04"30	1位 段野 57"35 2位 林勇樹 1'00"39 3位 飛田 1'02"70
400m自由形	※この競技は実施せず	1位 横尾 4'37"31 2位 段野 4'45"09	1位 段野 4'29"38 2位 吉田(楽) 4'36"58
800m自由形	※この競技は実施せず	2位 吉田(楽) 10'21"96 3位 田畑 10'47"10	1位 横尾 9'27"40 3位 安福 10'09"82
50m背泳ぎ	1位 飛田 32"03 3位 芝井 33"01		
背泳ぎ	(100m) 1位 吉田(楽) 1'06"70	(200m) 1位 櫻田 2'30"40 3位 芝井 2'43"21	(200m) 1位 櫻田 2'21"73 3位 木村 2'24"44
50m平泳ぎ	1位 段野 33"17 3位 小柳 37"28		
平泳ぎ	(100m) 2位 段野 1'11"47	(200m) 3位 吉田(俊) 2'48"16	(200m) 3位 吉田(俊) 2'39"50
50mバタフライ	1位 加藤(亮) 27"43 3位 横尾 28"40		
バタフライ	(100m) 1位 加藤(亮) 1'00"85 2位 横尾 1'01"27	(200m) 1位 横尾 2'24"69 2位 段野 2'31"82	(200m) 1位 横尾 2'16"48 3位 吉田(俊) 2'43"41
個人メドレー	(100m) 2位 吉田(楽) 1'07"22 3位 北野 1'09"25	(200m) 2位 櫻田 2'28"90 3位 吉田(楽) 2'33"30	(200m) 1位 櫻田 2'25"32 2位 吉田(楽) 2'26"78 3位 木村 2'32"37
リレー	(200m) 2位 神大 A 1'46"54 3位 神大 B 1'52"21	(800m) 1位 神大 A 9'09"31 3位 神大 B 9'32"83	(800m) 1位 神大 A 8'38"02 3位 神大 B 11'01"53
メドレーリレー	(200m) 2位 神大 1'59"03	(400m) 1位 神大 A 4'24"19 3位 神大 B 4'57"56	(400m) 1位 神大 A 4'17"77 3位 神大 B 5'38"89
競泳順位	1位 大阪市大 2位 神大	1位 神大 2位 大阪市大	1位 神大 2位 大阪市大
水球得点	神大 8 - 16 市大	神大 7 - 11 市大	神大 4 - 7 市大
総合優勝	大阪市大	神戸大学	神戸大学
備考	はしかによる全校閉鎖の影響で開催が冬となり、変則的な内容。		

## 関西学生選手権水泳競技大会(1991年以降)

回数	開催期間	プール	男子	女子
第65回	平成3.7.30～8.1	大阪プール	1部 8位 →2部降格	3部?7位
第66回	平成4.	※記録が残っていない		
第67回	平成5.7.27～29	大阪プール	2部 7位 →3部降格	3部 2位 →2部昇格
第68回	平成6.7.26～28	奈良県営プール	3部 7位	2部 5位
第69回	平成7.7.30～8.1	大阪プール	3部 7位	2部 6位
第70回	平成8.7.24～26	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	3部 3位	2部 優勝 →1部昇格
第71回	平成9.7.29～31	大阪プール	3部 優勝 →2部昇格	1部 8位 →2部降格
第72回	平成10.7.29～30	大阪プール	2部 5位	2部 3位
第73回	平成11.7.28～30	大阪プール	2部 5位	2部 5位
第74回	平成12.7.26～28	大阪プール	2部 5位	2部 6位
第75回	平成13.7.31～8.2	大阪プール	2部 6位	400m外レーラー・ 400mレーラーで7位等
第76回	平成14.7.31～8.2	大阪プール	2部 6位	2部 7位
第77回	平成15.	大阪プール	2部 6位	2部 (決勝進出者なし)
第78回	平成16.7.30～8.1	大阪プール	2部 6位	2部 12位
第79回	平成17.7.29～31	なみはやドーム	→3部降格	2部 14位
第80回	平成18.7.28～30	大阪プール	3部 1位 →2部昇格	2部 19位
第81回	平成19.7.27～28	大阪プール	2部 8位 →3部降格	2部順位なし 0点
第82回	平成20.7.25～27	なみはやドーム	3部 3位?	2部順位なし 0点
第83回	平成21.7.24～26	大阪プール	3部優勝 →2部昇格	2部順位なし 0点

## 日本学生選手権水泳競技大会(1991年以降)

回数	開催期間	プール	出場者と結果
第67回	平成3.	神宮プール	100m・200m蝶泳に寺井が出場
第68回	平成4.		※記録が残っていない
第69回～ 第72回	平成5～平成8	—	—
第73回	平成9. 9.5～7	広島総合屋内プール	西田憲史が100m背泳に出場 田中理恵が100m自由形に出場
第74回	平成10. 9.3～5	東京辰巳国際水泳場	西田憲史が100m・200m背泳に出場 田中理恵が200m自由形に出場
第75回	平成11. 9.3～5	大阪プール	西田憲史が100m・200m背泳に出場
第76回 ～第85回	平成12～平成21	—	—

## 兵庫県学生選手権水上競技大会(1991年以降)

回数	開催期間	プール	男子	女子
第62回	平成3. 6.30	王子公園スポーツセンター	3位	4位
第63回	平成4.		※記録が残っていない	
第64回	平成5. 6.27	王子公園スポーツセンター	4位	5位
第65回	平成6.	不明	5位	5位
第66回	平成7. 6.25	社中学プール	6位	7位
第67回	平成8. 6.23	王子公園スポーツセンター	5位	3位
第68回	平成9. 6.22	王子公園スポーツセンター	4位	3位
第69回	平成10. 6.28	王子公園スポーツセンター	4位	2位
第70回	平成11. 6.27	王子公園スポーツセンター	4位	5位
第71回	平成12. 6.18	王子公園スポーツセンター	4位	6位
第72回	平成13. 6.17	王子公園スポーツセンター		
第73回	平成14. 6.23	王子公園スポーツセンター	800mリレー3位等	
第74回	平成15. 6.29	王子公園スポーツセンター	5位	5位
第75回	平成16. 7.4	王子公園スポーツセンター	5位	6位
第76回	平成17. 7.2	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	5位	5位
第77回	平成18. 7.2	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	5位	5位
第78回	平成19. 6.30	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	5位	15位
第79回	平成20. 6.29	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	3位	9位
第80回	平成21. 6.20～21	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	5位	5位

## 京阪神三大学対抗水上競技大会(1991年以降)

回数	開催期間	プール	成績
第40回	平成3.	同志社大学プール	2位
第41回	平成4.	※記録が残っていない	
第42回	平成5. 5.30	同志社大学プール	2位
第43回	平成6. 5.8	大阪府立臨海プール	2位
第44回	平成7. 6.17	京都大学プール	3位
第45回	平成8. 6.2	両洋高校プール	2位
第46回	平成9. 6.1	両洋高校プール	優勝
第47回	平成10. 6.7	両洋高校プール	2位
第48回	平成11. 6.6	両洋高校プール	2位
第49回	平成12. 6.4	両洋高校プール	3位
第50回	平成13. 6.3	京都大学プール	3位

大会数増加のため終了。

## 関西国公立大学水泳競技大会(1991年以降)

回数	開催期間	プール	男子	女子
第42回	平成3. 7.6~7	大阪府立臨海プール	2位	7位
第43回	平成4.	※記録が残っていない		
第44回	平成5. 7.10~11	大阪府立臨海プール	7位	5位
第45回	平成6. 7.9~10	大阪府立臨海プール	8位	4位
第46回	平成7. 7.8~9	大阪府立臨海プール	7位	11位
第47回	平成8. 7.13~14	大阪府立臨海プール	5位	2位
第48回	平成9. 7.12~13	大阪府立臨海プール	2位	2位
第49回	平成10. 7.11~12	大阪府立臨海プール	3位	優勝
第50回	平成11. 7.10~11	奈良県営屋外プール	3位	2位
第51回	平成12. 7.8~9	奈良県営屋外プール	4位	4位
第52回	平成13. 6.30~7.1	なみはやドーム	5位	5位
第53回	平成14. 7.6~7	奈良県営屋外プール	4位	6位
第54回	平成15. 7.5~6	奈良県営屋外プール	3位	5位
第55回	平成16. 7.10~11	京都大学プール	4位	5位
第56回	平成17. 7.9~10	奈良県営屋外プール	3位	6位
第57回	平成18. 7.8~9	奈良県営屋外プール	4位	10位
第58回	平成19. 7.7~8	奈良県営屋外プール	4位	15位
第59回	平成20. 7.5~6	なみはやドーム	5位	13位
第60回	平成21. 7.4~5	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	5位	7位

## 全国国公立大学水泳競技大会(1991年以降)

回数	開催期間	プール	男子	女子
第39回	平成3. 8.10~11	佐賀県総合運動水泳場	総合22位	総合7位
第40回	平成4.	※記録が残っていない		
第41回	平成5. 8.8~9	広島市総合屋内プール	200m蝶泳に 小南が出場 100m平泳に 柴田が出場	400m外レーン出場 100m自由形に 小笠原が出場等
第42回	平成6. 8.10~11	大宮公園プール	50m自由形に竹田が 出場	100m蝶泳で 寺井が9位 200m・400mリレー、 400m外レーンに 出場等
第43回	平成7. 8.8~9	名古屋市総合体育館 レインボープール	400m自由形に 福岡が出場	200m・400m個々に 番場が出場
第44回	平成8. 8.8~9	福岡西市民プール	800リレーに出場他	400mリレー 7位 100m自由形で 田中が5位他
第45回	平成9. 8.8~9	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	200m背泳で 西田が6位等	100m平泳で 山本が6位等
第46回	平成10. 8.8~9	岡山県水泳場	400m外レーン 8位 200m背泳で 西田が4位等	400m外レーン 7位 200m個々に 田中が6位等
第47回	平成11. 8.7~8	相模原市立総合水泳場	200m背泳で 西尾が3位 200m平泳で 藤尾が6位等	200m蝶泳で 見羅山が6位 400m個々に 田中(理)が6位等
第48回	平成12. 8.8~9	鈴鹿スポーツガーデンプール	出場するも 決勝進出なし	出場するも 決勝進出なし
第49回	平成13. 8.9~10	なみはやドーム	出場するも 決勝進出なし	出場するも 決勝進出なし
第50回	平成14. 8.6~7	高知くろしおアリーナ	400個々・200個々に 小齋が6位	出場するも 決勝進出なし
第51回	平成15. 8.9~10	熊本市総合室内プール	800mリレー6位等	出場するも 決勝進出なし
第52回	平成16. 8.7~8	静岡県富士水泳場	400m外レーンで 小齋が7位等	出場するも 決勝進出なし
第53回	平成17. 8.9~10	盛岡市立総合プール	800mリレーで6位 200m個々に 小齋が5位等	出場するも 決勝進出なし
第54回	平成18. 8.8~9	広島市総合屋内プール	400m外レーンに 予選落ち	50m自由形に 砂留が出場
第55回	平成19. 8.8~9	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	400mリレー・ 400m外レーン出場 400m自由形に 土方、横尾出場等	50m自由形に 加藤、田染が出場

回数	開催期間	プール	男子	女子
第56回	平成20.8.8～9	福岡市立 総合西市民プール	400mリレー・ 400m外リレー出場 200m背泳に 櫻田が出場等	50m自由形に 加藤が出場
第57回	平成21.8.10～11	北海道野札幌運動 公園総合プール	200m平泳で 櫻田が8位等	100m背泳に 渡辺が出場等

## 近畿地区国立大学体育大会(1991年以降)

回数	開催期間	プール	男子	女子
第39回	平成3.8.21～22	滋賀県立彦根 総合運動場プール	4位	4位
第40回	平成4.	※記録が残っていない		
第41回	平成5.8.21～22	大阪府立臨海プール	5位	2位
第42回	平成6.8.25～26	奈良県営プール	7位	3位
第43回				
第44回	平成8.8.24～25	大阪プール	3位	2位
第45回	平成9.8.25～26	奈良県営プール	3位	2位
第46回	平成10.8.27～28	山城総合運動公園 競泳プール	3位	3位
第47回	平成11.8.27～28	滋賀県立彦根 総合運動場プール	総合3位	総合4位
第48回	平成12.8.21～22	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	総合3位	総合3位
第49回	平成13.8.22～23	京都府立立山総合 運動公園競泳プール	100m・200m背泳で 村上が1位等	総合3位
第50回	平成14.8.29～30	大阪プール	400個メ・200個メで 小齋が1位 800mリレー2位	400mリレー 5位
第51回	平成15.8.25～26	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター		
第52回	平成16.8.25～26	秋葉山公園 和歌山県民水泳場	400m自由形で 中村(女)が1位 400m個メで 小齋が2位等	400mリレー6位
第53回	平成17.	※記録が残っていない		
第54回	平成18.8.22～23	奈良県営プール	4位	6位
第55回	平成19.8.20～21	秋葉山公園 和歌山県民水泳場		
第56回	平成20.8.21～22	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	5位	6位
第57回	平成21.8.21～22	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター	3位	5位

## 神戸四大学定期戦(1991年以降)

平成6年までは神戸商船大・神戸商科大・神戸市外大の3校で「神戸三大学戦」として開催されていたが、平成7年より本校が加わり「神戸四大学定期戦」となった。

開催期間	プール	成績
平成7.5.20	神戸商船大学プール	2位
平成8.5.26	神戸市立外国語大学プール	優勝
平成9.5.24	神戸商船大学プール	優勝
平成10.	神戸商船大学プール	優勝
平成11.5.24	神戸商船大学プール	優勝
平成12.5.20	神戸商船大学プール	順位記録不明
平成13.5.19	神戸商船大学プール	
平成14.5.25	神戸商船大学プール	
平成15.5.18	神戸商船大学プール	
平成16.5.16	神戸商船大学プール	
平成17.5.14	神戸大学海事科学部プール	

平成16年に神戸商船大学と神戸大学が合併、神戸商科大学も他大学と合併して兵庫県立大学となり終了。

## 関西水球オープンリーグ(1991年以降)

開催期間	プール	成績
平成19.6.16~17	大阪市立大学プール	11位(参加14チーム)
平成20.6.7~8	大阪市立大学プール	3勝3敗(参加14チーム)
平成21.6.20~21	京都大学プール	7位(参加10チーム)

## 関西女子水球リーグ(1991年以降)

開催期間	プール	成績
平成10.	出場したとの記述が平成11年に記載されているが戦績不明	
平成11.8.10~13	茨木高校プール	15位

## 関西学生水球春季リーグ(1991年以降)

開催期間	プール	成績
平成 3. 6	大阪市立大学プール	1部2位(参加8チーム)
平成 4.	不明	不明
平成 5. 6.5~27	大阪市立大学プール	1部優勝
平成 6. 6.4~7.2	大阪市立大学プール他	1部6位(参加6チーム)→2部降格
平成 7. 6.3~7.2	大阪市立大学プール	2部優勝(参加6チーム)→1部昇格??
平成 8. 6.15~7.7	大阪市立大学プール他	2部優勝(参加6チーム)→1部昇格
平成 9. 5.24	大阪市立大学プール他	3位
平成 10. 6.20~7.12	大阪市立大学プール他	3位
平成 11. 6.5~7.17	大阪市立大学プール他	2位(参加6チーム)
平成 12. 6.3~7.5	京都大学プール他	4位(参加6チーム)
平成 13.	不明	5位
平成 14.	不明	1部7位(参加8チーム)
平成 15. 6.21~29	不明	2部優勝→1部昇格
平成 16. 6.26~7.4	大阪市立大学プール	不明
平成 17. 6.25~7.3	京都大学プール	3位
平成 18. 6.24~7.2	京都大学プール	2位
平成 19. 6.23~7.1	大阪市立大学プール	5位(参加5チーム)
平成 20. 6.21~29	大阪市立大学プール	6位
平成 21. 6.27~7.5	京都大学プール	8位(参加8チーム)

※平成5年までは、『関西学生水球リーグ戦』

## 西日本学生水球選手権(1991年以降)

開催期間	プール	成績
平成 10. 8.21~23	京都大学プール	優勝
平成 11. 8.20~22	京都大学プール	3位
平成 12. 8.18~19	京都大学プール	1勝1敗
平成 13. 5.19	不明	不明
平成 14. 5.25	不明	不明
平成 15. 8.7~9	不明	2回戦敗退・敗者トーナメント1勝1敗
平成 16. 8.7~9	大阪市立大学プール	4位(参加11チーム)
平成 17. 8.6~8	京都大学プール	2位(参加9チーム)
平成 18. 8.5~7	京都大学プール	4位
平成 19. 8.11~12	京都大学プール	1回戦敗退・敗者トーナメント0敗
平成 20. 8.2~3	京都大学プール	2回戦敗退・敗者トーナメント0勝

## 関西学生水球秋季リーグ(1991年以降)

開催期間	プール	成績	備考
平成 3. 9	京都大学プール	優勝	全国大会出場
平成 4.	不明	不明	
平成 5. 9.11~15.	京都大学プール	5位(参加14チーム)	
平成 6. 9.10~15	大阪市立大学プール他	1勝3敗	
平成 7. 9.15~17	京都大学プール	6位	
平成 8. 9.14~16	京都大学プール	2回戦敗退	
平成 9. 8.30~9.7	不明	3位	全国大会出場
平成 10. 9.5~13	京都大学プール	3位	全国大会出場
平成 11. 9.11~19	大阪市立大学プール他	1部2位	全国大会出場
平成 12. 8.26~9.3	京都大学プール他	2部優勝(参加5チーム) →1部昇格	
平成 13. 8.18~9.9	大阪市立大学プール	1部5位	
平成 14. 8.18~9.8	不明	1部7位(参加8チーム) →2部降格	
平成 15. 8.16~9.7	不明	※1部制で実施 6位(参加8チーム)	
平成 16. 8.14~9.5	大阪市立大学プール	4位(参加8チーム)	
平成 17. 8.13~28	大阪市立大学プール	3位(参加6チーム)	全国大会出場
平成 18. 9.2~10	京都大学プール	2位	全国大会出場
平成 19. 8.19~9.2	大阪市立大学プール	5位(参加9チーム)	
平成 20. 8.9~24	京都大学プール他	7位(参加7チーム)	
平成 21. 7.25~8.9	京都大学プール	8位(参加8チーム)	

※平成5年までは、『関西学生水球リーグ Jr.戦』

## なみはやCUP水球競技大会

回数	開催期間	プール	成績
第6回	平成 19	なみはやプール	不明
第7回	平成 20	なみはやプール	2勝4敗
第8回	平成 21. 1.17~18	なみはやプール	2勝4敗
第9回	平成 22. 1.16~17	なみはやプール	2勝5敗

## 日本学生選手権・水球(1991年以降)

回数	開催期間	プール	成績
第67回	平成 3. 8	日本体育大学健志プール	初戦敗退
第68回～第72回	平成 4～平成 8	—	—
第73回	平成 9.	不明	ベスト16
第74回	平成 10. 11.7～10	相模原市立総合水泳場	初戦敗退
第75回	平成 11. 5.24	東京辰巳国際水泳場	初戦敗退
第76回～第80回	平成 12～平成 16	—	—
第81回	平成 17. 9.22	日本体育大学健志プール	初戦敗退
第82回	平成 18. 9.21	相模原市立総合水泳場他	ベスト16
第83回～第85回	平成 19～平成 21	—	—



## 平成22年度 凌泳会活動記録

### 平成22年度活動報告

幹事長 長谷川 健・昭49



さて、凌泳会の活動についてご報告させていただきますと思います。昨年の総会で、インカレ出場に対する応援活動、名簿の充実、凌泳会行事の活性化の推進の三点を重点項目として凌泳会の活動を行うこととなりました。

この報告を担当させていただいて、早いもので4回目になります。会員の皆様には本会の活動に対し多大なご支援ご鞭撻を賜り、この場をお借りして改めて厚くお礼を申し上げます。

水泳部の昨シーズンは、競泳がリレ一種目を含む4種目でインカレ出場を果たし、活躍の年となりました。今シーズンも大いに期待できると思います。一方ボロは部員不足もあり復活の兆しにはいまいしと言ったところだったでしょうか。着実な前進を期待したいと思いません。

第一点のインカレ出場に対する応援活動につきましては、おかげさまで皆様の多大なご協力により、インカレ寄付金の形で現役諸君に援助金を渡すことが出来ました。また関東支部の会員の皆様を中心に激励会を開催いただきました。水泳部員一同と共にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

第二点の名簿の充実については、まだまだ不備な点も多いかと思いますが、現役主務を中心とした活動により着実に前進しているものと思います。またメンバーリングリストも一部運用方法を修正し

充実化の方向にあります。引き続き推進していきたいと思ひます。

第三点の凌泳会行事の活性化の推進に就きましてはインカレの激励会や定期戦はじめ試合の応援に会員の皆様の参加を頂き、有難うございました。特に月見の宴では若い世代のOB・OGの多数の参加があり、心強く思っております。また、今年も3月に行われた追出しコンパに、メーリングリストにより参加を募りましたところ、多数の参加をいただき盛会となりました。特に卒業間もない世代から多数の参加があり、そのまま2次会へという会員も多く、大いに盛り上がりました。これらの結果をふまえ、本会の活性化を軌道に乗せていきたいと存じます。どの機会でも結構ですので今年も一人でも多くの会員の皆様の参加をお願いしたいと思ひます。

以上が昨年度の経過報告でございます。お陰様をもちまして、試合への応援や各行事への会員の参加は、徐々

にはありますが、増加の傾向にあると思ひます。今シーズンも会員の皆様には横の連絡をお取りいただき、同じ時期に泳いだという旧交をプールサイドで暖めていただけたらと存じます。特に何年間も凌泳会にはご無沙汰になっているという会員の皆様も、どうかお気軽にお顔をお見せ下さい。その際に会員同士お誘い合わせていただければ尚結構かと存じます。そのためには、幹事一同少しでもお役に立てたらと思っております。

また、今年は凌泳会が90周年の節目の年を迎えます。盛大に記念の全国大会を開催したいと思ひます。本誌がお手元の届く頃には詳細も決定されていると思ひます。多数の会員の皆様の参加をお願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆様には引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成22年度 凌泳会総会(2010年5月29日)

Photo Report

撮影・文: 得丸 哲士・昭46

午後2時～4時:凌泳会総会を発達科学部(B棟208教室)にて開催しました。会計報告や活動方針などについて活発な意見が交わされました。また日本学生選手権(インカレ)出場という快挙にたいする募金も決定しました。いま競泳面は四半世紀ぶりの黄金期を向かえ凌泳会の歴史を大きく塗り替えようとしています。



柳田水泳部長 挨拶



野田会長 挨拶



神妙な面持ちの現役部員諸君



議題説明に聞き入る



若い会員・女性会員も数多く出席



金監督・諫山会計担当ら幹事の面々

総会の議事につきましては、巻末に詳細があります。

平成22年度 凌泳会総会後の懇親会(2010年5月29日)

Photo Report

撮影・文：得丸 哲士・昭46

午後4時から総会後の懇親会を開催しました。新入生の紹介、日本学生選手権(インカレ)出場メンバーの決意表明、参加OB・OG一人ひとりによる激励の挨拶、新幹部による今年の抱負、などを交えながら学生とOB・OGが楽しいひと刻を過ごしました。100mを57秒台の1年生が二人も入部したことで戦力の強化が期待されます。



インカレ出場者たち



新人紹介



かなりまわってきましたね！



笑顔の女子たち



年齢差は？ 話が盛り上がっている模様



ピース！！

昭和46年卒 同期会(2010年6月12日)

**Photo Report**

撮影・文：得丸 哲士・昭46

凌泳同期会を全員(5人)参加で開きました。まず千里のプールで2時間泳ぎ、夕刻から宿泊のホテルで会食しました。



左から、芳川・岩切・古林・得丸・大橋



## 関東支部夏季総会

(2010年6月29日 於:神戸大学東京六甲クラブ)

岡見 晴児・昭33

あいにくの雨模様でしたが、出席者が田淵支部長以下31名という盛大な会となりました。

関西から野田会長、金監督、吉田主務が参加。現役選手の活動の報告がありました。久々のインカレ出場の快挙にOBの血も騒ぎ、激励の寄付もアツという間に目標を達成しました。現役諸君の活躍に気持ち良く酔えたひと時でした。

### ■出席者(敬称略)

田淵 五郎(昭30) 岡見 晴児(昭33)  
上村 久治(昭35) 野田 浩志(昭36)  
井上 隆史(昭37) 山田 貴彦(昭37)  
荒井 康之(昭38) 林 莊八郎(昭38)

丸山 卓也(昭38) 鈴木 正弥(昭39)  
武政 英幸(昭39) 前田 和秀(昭40)  
宮部 高博(昭42) 木内 資雄(昭44)  
熊岡 禎二(昭44) 藤田 弥門(昭57)  
金 一波(昭58) 久保田勝己(昭59)  
浦野 敏明(昭60) 日比 勝巳(昭62)  
近藤 直明(昭63) 徳永 守(昭63)  
一越 健治(平 2) 成田 康修(平11)  
濱出憲一郎(平11) 加藤 晃裕(平19)  
滝山 早起(平20) 芝井 隆(平21)  
嶋野 剛(平21) 井上 陽介(平22)  
吉田 俊(現役主務)

## 関東支部活動報告

田淵 五郎・昭30

只今この原稿を書いている平成23年3月……。編集の川本さんから電話を頂いてご返事に窮しました。

テレビに報じられている東日本大震災の被災地みたいに、私の拙い頭脳を記憶の大半が次々と流出し、「凌泳」の原稿を書く気力も萎え、茫然自失の状態……。

昨年の関東支部の主な行事は、夏季総会、インカレ応援、忘年会の3つでしたが、関東支部長である私のミスで、その都度取りまとめ・記録役の幹事を指名していませんでした。悪い事に写真も撮影しておらず、当日の出席者名簿もその後どこかに紛れてしまうお粗末……。本当に申し訳ありません。(幸い、夏季総会は岡見さんが原稿を書いてくれました)

あとの2つについて、記憶で記します。

### インカレ応援・激励(9月3日)

猛暑の中、3日間に亘り現役6人はそれぞれのベストを尽くした。激励会は林(昭38)・徳永(昭63)・成田(平11)各氏の準備で、表参道のグリルにて賑やかに開催。総員約30名。快食。

佐藤さん(昭30)! 長野での全国公に続いて東京インカレまで有難う! 金監督(昭58)も!

### 関東支部忘年会(12月6日)

殆どの集まりに参加者20名を下回ることはなかったのに、今回は18名。それでもゴルフ談議やマスターズの報告など、内容は豊富で意気盛ん。現に平成23年に入ってマスターズ出場者は増加傾向です。

最後に、平成22年8月の全国国公立大会(長野)にご高齢と暑さをおして応援賜わった富中先輩(昭18)、ありがとうございました。

紙面を借りて御礼申し上げます。

## 月見の宴(2010年9月25日)

### Photo Report

撮影・文：得丸 哲士・昭46

六甲台プールにて恒例の月見の宴を行いました。AM10:00～記録会、昼食をはさんでPM1:00～OBと学生のボロ試合、PM3:30～BBQ 懇親会。

#### ■出席者(敬称略)

石井 義章(昭27) 佐藤 一夫(昭30) 岡本 司(昭34) 北村 敏(昭34)  
酒井 考栄(昭36) 野田 浩志(昭36) 得丸 哲士(昭46) 井上 与志男(昭47)  
長谷川 健(昭49) 川本 典子(昭51) 酒井 正人(昭53) 長崎 真人(昭59)  
山野 和則(昭59) 日比 勝巳(昭62) 甲野 賢(昭63) 青木 浩介(平 4)  
木村 一也(平 6) 岡田 大(平17) 松村 将由(平19) 田中 宗親(平19)  
濱本 有紀(平19) 宮崎 仁志(平20) 浦谷 正史(平20) 土方 了輝(平21)  
嶋田 剛(平21) 古谷 祐希(平21) 司馬 竜也(平21) 芝井 隆(平21)  
西澤 翔(平21) 井上 陽介(平22)



BBQの仕込み中



ボロのOB対現役戦が始まります



激戦?



ボロ観戦中



さあ！ 宴会の始まり～野田会長挨拶



若手OBでも肉たっぷり過ぎ？



めっちゃ手つき  
がいいネ！



何の話でしょうか？



恒例の監督表彰



恒例の監督表彰



## 平成 22 年度 関西地区忘年会

長谷川 健・昭49



今年度の関西地区忘年会は前年同様大阪地区での開催とし、12月8日、前年どおり OB・OG のみの行事として開催されました。会場は本年も得丸先輩にご無理をお願いし、大阪はキタ、曽根崎新地の Meat Packing Districtでの開催となりました。都合で新会場での開催となりましたが参加者一同 アメリカンスタイルの肉料理を堪能しました。

料理に堪能した後は、出席者一同から近況報告や学生時代の思い出話などの披露がありました。50年以上の幅広い世代からの、その時代時代の興味深い話には、一同時の経つのも忘れ大いに盛り上がりました。特に学生時代に飲んだ(これしか飲めなかった)お酒の話題には、それぞれの世代、大げさに言えば歴史的背景が感じられ、興味深いものとなりました。

前年に比べ若干寂しい出席者となりましたが、今年は多数の参加、特に若い世代の皆様の参加を期待しています。また久しぶりに神戸での開催を企画したいとも思っています。

最後に会場をご紹介頂いた得丸先輩、今回も幹事を担当いただいた家門君にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。



### ■出席者 (敬称略)

石井 義章(昭27) 佐藤 一夫(昭30)  
岡村 司(昭34) 宇賀 史郎(昭36)  
野田 浩志(昭36) 酒井 孝栄(昭36)  
丸山 昱也(昭40) 得丸 哲士(昭46)  
大橋 進(昭46) 長谷川 健(昭49)  
川本 典子(昭51) 金 一波 (昭58)  
長崎 真人(昭59) 森田 武士(昭63)  
家門 秀行(平 5)

## 初 泳 ぎ(2011年1月30日)

### Photo Report

撮影・文：得丸 哲士・昭46

恒例の「初泳ぎ」を山陽電鉄・西代駅そばの兵庫県立文化体育館プールにて13:00から行ないました。その後、新幹部と諸先輩とで懇親会をもち楽しいひと時を過ごしました。



#### ■出席者(敬称略)

佐藤 一夫(昭30)

野田 浩志(昭36)

得丸 哲士(昭46)

長谷川 健(昭49)

酒井 正人(昭53)

甲野 賢(昭63)

芝井 隆(平21)



## 追出しコンパ(2011年2月19日)

### Photo Report

撮影・文：得丸 哲士・昭46

17:30~19:30に大学アカデミア(学生食堂)にて卒部生6名の“追出しコンパ”を学生と先輩たち約60名にて盛大におこないました。卒部生は吉田楽、段野光宏、田畑直紀、加藤優、北野菜緒、菊池美甫です。まずは柳田先生の温かい「激励の追出し祝辞」をいただきました。

#### ■出席者(敬称略)

柳田 泰義      本間 正信      佐藤 一夫(昭30) 野田 浩志(昭36)  
得丸 哲士(昭46) 長谷川 健(昭49) 恵美 裕(平 9) 芝井 隆(平21)  
畠山 紗穂(平21) 土方 了輝(平21) 末森 香織(平21) 横尾 晋(平22)  
臼井 景子(平22)



柳田先生のご祝辞



神妙に話を聞き・・・



ごちそう



味はどうだったかな？



だいぶお酒もすすんできました・・・



カメラ目線



キレイに撮ってね！



それは君やろ～！

野田会長からは、これまでの「在学会員」から、これからは「正会員」としての「受け入れの祝辞」をいただきました。懇談の後に後輩から卒部生に感謝の花束と記念品を贈呈し、一人ひとりに卒部を迎える気持ちの「これまで、そしてこれから」を語ってもらいました。



野田会長から受け入れの祝辞



記念品贈呈

田畑君

ICTパワーが役に立ったよ



段野君

やはり2年間競泳主任御苦労さま



吉田君

2年間主将を務めて御苦労さま



菊地さん

嬉しいポロマネさんだったみたいね



北野さん

笑顔でマネジャー御苦労さま



加藤さん

女子選手同期一人でがんばったね



卒業生へのヒトコトコメントは文責:川本です!

## 【現役部員寄稿 I】 幹部決意表明

### 主将として

主将 安福 拓斗・農4回



今シーズン、主将を務めさせていただきます安福拓斗です。

水泳部の代表としての責任の重さ、難しさに戸惑いを感じていますが、今シーズンを水泳人生の集大成として臨んでいこうと思っているところです。

このような機会に巡り会えたことを光榮に思うとともに、使命を与えて頂いた、現部員、OB、OGの皆様に感謝申し上げます。

昨シーズンは、競泳では久々のインカレへの出場、水球は人数が少ない中でも結果を出すために他チームとの合同練習を行うなど積極的に活動してきました。

これを受け、競泳・水球の部員全員が安心して練習に打ち込め、昨シーズンからの勢いを更に盛り上げることに心がけるとも

に、チームとして関西そして全国へとトップを目指してチャレンジし続けるべく、主将として一生懸命努力していく所存であります。

そのために何ができるか、何をしなければならぬかは日々の活動のなかで見つけていくことになりますが、そのなかでも最も大事にしたいことは「人のつながりを広げ、強くすること」と考えています。

部内においては、個々のつながり、競泳及び水球のパートレベルの理解、特にパート同士の連携を円滑にしていくことに心がけていきます。また、対外的にも誇れるようなチームであるように、他大学とのパートナーシップも大切に、互いの研鑽のもとより強くなれるように相乗効果を発揮できればと考えています。

最後に、チームとは川のように、部員はその川を形成する一滴一滴の水ではないかと私は思います。部員一人一人がかげがえのないチームの一部であり、それらが集まり一つの大きな流れとなって進みます。その過程で互いに助け合い、競い合

いながら個々が向上し、さらにチームが成長していくのだと確信しています。

そして主将として、神戸大学水泳部を目標に向かって一丸となって突き進む力強さと互いに助け合い、支え合う優しさのある大河のようなチームにしていけるよう全力を

尽くす所存です。

つきましては、何かと至らぬ点多いとかと思われますので、皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

## 競泳主任として

競泳主任 櫻田 侑佑・工4回



今シーズン競泳主任を務めさせていただいております、櫻田侑佑です。昨シーズンは副主任として段野前主任の下でチーム作りを手伝わせていただき、主任業を間近で見っていました。その経験を活かし、今シーズンのチーム作りをより良いものにできればと考えています。

今年の目標は「関カレ2部3位入賞 ～打倒京阪～」です。去年までは2部に頑張っただけのチームでしたが、今年は2部でしっかり戦って上位に食

い込むチームを目指します。Subtitle である「打倒京阪」は、レースに対して闘志を燃やして、最後まで諦めない精神を持ってもらうために、付け加えました。また、今シーズンは「one」というスローガンを掲げています。1つになる(チーム一丸となる)、1回1回の練習を大切にする、1番になる等「one」にはいろいろな意味が込められています。僕がその中でも大切にしたいと考えているのが「1つになる。」です。チーム一丸となり、目標に向かって練習をします。辛い練習をみんなで盛り上げ、励まし合い、それを乗り越えます。そうすることによって試合と一緒に喜び、ときには悲しみ、感動を共有することができます。選手にはこういったことを通して、競技成績の面だけではなく人間としての成長をしてもらいたいと思います。

そうすれば神戸大学体育会水泳部は本当の意味での強いチームとなるのではないかと考えています。

最後になりましたが、凌泳会会員の皆様の日頃の厚いご支援、ご指導への感謝を

述べさせていただきます。本当にありがとうございます。チーム一丸となって精進して参りますので、今年もよろしくお願ひ致します。

## 水球主任として

水球主任 真志田 仁・理3回



今季、神戸大学体育会水泳部水球面の主任を務めさせていただきます、真志田仁です。

僕は、このような部員の皆を引っ張っていくような役職は本当に今までの人生にない初めてのことで、さらに学連も兼任するというので、色々な不安を抱えながらの主任スタートとなりましたが、先輩方の心強い

アドバイスや同期の皆の手厚い補助、共に練習をしてくださっている外部のチームの方々の親切な協力のおかげで、何とか今日までこなすことが出来ております。

さて、水球面は3月時点で選手が5人、そのうち3人が次期4回生という、大変厳しい状況にあります。しかし、こんな時だからこそ5人で力を合わせて、水球面を盛り上げ、次代への基礎をしっかりと作っていくべきですし、やりがいのある踏ん張り時だと思います。

色々頼りないところも多々あるとは思いますが、精一杯、出来ることをやっていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願ひいたします。

## 主務として

主務 後藤 駿介・文3回



今年度主務を務めさせていただきます  
後藤駿介です。

諸先輩には、多多お世話になることや御迷惑をお掛けすることがあるとは思いますが、どうぞよろしくお願いします。

先代までの主務の背中を見ながら、その御活躍にただただ尊敬の念を抱いておりましたが、いざ自分が主務に就任するとなるとその責任の重さを実感しております。今はまだ自分がどこまで活躍できるかわかりませんが、神戸大学体育会水泳部がより強いチームになるためには、自分には何が出来るのか、ということを考えながら、主

務としての役職を務めていきたいと思えます。

今年度は市大戦を主幹で行うと共に、凌泳会90周年全国大会を開催いたします。全国大会開催に向けてすでに動き出しておりますが、その一環として凌泳会会員の皆様のご協力のもと、転居先不明者の調査・会費納入率向上のための活動等を強化しております。これに伴い、御迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力を頂きながら、凌泳会の皆様と現役部員の結びつきをより一層強いものにし、一体となってより良いチームを目指すことが出来るよう、頑張りますのでよろしくお願い致します。

最後になりましたが、今後とも応援よろしくお願い致します。



## 【追悼】

### 特別会員 西田 修身先生を偲んで

石田 憲治・昭47 神戸商船大学

平成22年11月9日、前副学長の西田修身先生が循環系の病気で天国へ召されました、享年66才でした。

(ここからは西田さんと書かせてください)。私が西田さんに初めて会ったのは1968年4月8日入学式の夕刻でした。彼は機関学科実習生(5年生、現在は乗船実習科学生)として川崎造船所神戸工場で3ヶ月の工場実習を受けている最中で、深江キャンパスの横の養正館に寄宿していました。入学式の夕刻は、西田さんが実習に出る前に寄宿した白鷗寮南寮304号室主催の新生歓迎コンパの日でした。すき焼きや酒の準備ができたところで、桑畑忠博(304号室の新生で高校のクラスメート)と一緒に養正館まで西田さんを迎えに行きました。あれから約43年のお付き合いでした。

西田さんは卒業後、日本郵船会社に入社され、約3年間サードエンジニアとして海上勤務され、大学紛争が終息した直後の1970年、機関学科の助手として大学へ戻りました。

商船大学にプールができたのは、機関学科13期生として西田さんが入学された3年前でした。1917年創立の神戸高等商船

学校の水泳部は海岸にあった大学ポンドで練習して、当時は甲子園プールで開催されていた関西学生選手権に太平洋戦争が激しくなって中止されるまで出場していました。1952年設立の神戸商船大学時代の部活動は、1961年に白鷗寮内にプールが完成するまでは本荘や魚崎中学校のプールを拝借した練習でした。商船大学時代の部活動には大きく2本の柱があって一つは競泳種目、そしてもう一つは「水泳実習」支援の活動でした。

「水泳実習」とは学生にとって、必修科目でしたから2時間の遠泳を泳ぎ切らなければ卒業できない、「金づち」の新生にとってはどのような座学科目以上に進級がかかった最重要な科目でした。「遠泳」は1952年から1959年までは深江の沖から芦屋へ向かい魚崎まで泳いで深江に戻るコース、1960年から淡路島の東浦、尾崎、慶野松原海岸の沖で実施されました。

西田さんは泳ぎが得意ではなかったようですので、「水泳実習」を乗り切りたいのが入部の理由と聞いております。部には2種類の部員がいて、対外試合に勝つためのスピード練習の部員と「水泳実習」で2時

間の遠泳を泳ぎ切るための泳法と体力作りをした部員でした。プールは5レーンが競泳部員のため、1又は6コースの1レーンが毎年3、4人の金づちに近い新入部員用として準備されてました。彼等は入学してから実習に出かける7月末まで、先輩部員について必死に平泳ぎやフリーをマスターすることに熱中してました。

お盆前の近畿地区国立大会前の合宿は、水泳実習組の部員にとっては責め苦の合宿だったと聞きます、西田さんも相当苦しんだらしく夜逃げを試みたこともあったそうです。

1971年に大学へ助手として戻った西田さんは、その後助教授、教授になると同時に学生課長、学生部長を経て2004年の統合を海事科学部部長として成し遂げました。その間、「水泳実習」を実施する大学側の中心的な責任者を歴任しました。かつて、水泳部員であった体験が教職員、指導学生(ほとんどが水泳部員)へ指示を出すのに大きく役に立ったようです。

そして、雪国と体育系大学以外で唯一の室内プールが、1995年の大震災前に深江の商船大学にできたのは、近畿地区国立や全国国公立大学大会での活躍と1952年から40年以上にわたって無事故で実施された「水泳実習」実績が文科省に認められたからです、これには西田さんの尽力が無かったら陽の目を見なかったでしょう。

昭和47年(1972年)の実習は淡路島の尾崎海岸で実施され、私が学生長を務めました。

西田さんは、日本郵船会社から大学へ戻られて初の水泳実習でした。実習最終日の遠泳に出かけるために全員が砂浜に整列してから、黒帽の指導学生に従って白のスイミングキャップをかぶった200名の緊張した1年生が前後それぞれ1.5mおきに2列になって、次から次に青い海に入り立ち泳ぎで隊列を作る。それを最後の学生が海に入りきるまで、沖の伝馬船上に腕を組んで仁王立ちをしていたのが西田さんでした。青い海の中に白い点々の隊列が海岸線と平行になって、全体が前へ動き出すときに“エ～ンヤ コ～ラ”の第一声を西田さんが発し、隊列はそれに“エ～ンヤ コ～ラ”と答えた情景が今も鮮明に思い出されます。

西田さん、何かとお世話になり有難うございました。

#### 【追悼】

村岡 英樹 様(昭35)

平成22年3月19日 御逝去

後藤 信人 様(昭53)

平成23年2月6日 御逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 2010年・マスターズ記録

### 表の表示

氏名	年区分	種目	順位	タイム
----	-----	----	----	-----

### 第11回 CMC 新年フェスティバル

(1月16日～17日 千葉県国際総合水泳場)

佐敷定雄	60	50M・蝶	①	31-55
------	----	-------	---	-------

### 2010 新春マスターズ大阪

(1月23日～24日 なみはやドーム)

今年もマスターズが始まりました。大阪の初戦は新春マスターズです。1/23、24 なみはやドームに2,500名のスイマーが集まりました。凌泳会からは競技役員(出発合図員主任)を兼ねながらの佐敷さん(柏洋S)、毎回出場の小南さん(コナミ東加古)と私の3名でした。

佐敷さんは200自、100バタの2種目共1位、小南さんは100バタ4位、200バタ1位、私は平泳ぎ4種目で25 3位、50 5位、100 2位、200 2位で合わせてメダルは金3個、銀2個、銅1個でした。

佐敷さん、小南さんのバタフライはいつ見てもすばらしい泳ぎです。佐敷さんの100バタ1-10-02(大会記録GR 1-08-87)、小南さんの200バタ2-19-92(GR 2-18-54)、それと私の200平3-20-58(GR 3-19-11)はいずれも大会記録に1秒あまり届きませんでしたが3人とも今年もよいスタートができました。(安茂 弘・昭39)

安茂 弘	70	25M・平	③	18-73
〃	〃	50M・平	⑤	41-18
〃	〃	100M・平	②	1-31-18
〃	〃	200M・平	②	3-20-58
佐敷定雄	60	200M・自	①	2-23-91
〃	〃	100M・蝶	①	1-10-02
小南裕明	40	100M・蝶	④	1-02-53
〃	〃	200M・蝶	①	2-19-92

### 2010 新春マスターズ千葉

(2月13日～14日 千葉国際総合水泳場)



2月13日、小雪の舞う千葉県習志野国際水泳競技場で、本年の皮切りとなる新春マスターズが開催されました。

「凌泳会」チームは田淵・井上・武政・前田の精鋭が集い、それぞれの種目に加えて、4人で280歳以上の混合メドレーに出場するなど大活躍しました。

戦績は、何れ選手団からここに公表される予定ですので省きますが、応援団として参加した私は、久しぶりにプールと選手の皆さんの熱気に巻き込まれて、青春の思い出に浸っておりました。

審判団の一人として参加されて佐敷さ

んは、何時ものようにタンタンとしたスターターを勤めておりました。

明日は、この会場には岡見さんが出場されるほか、他の選手は町田で行われるマスターズに転戦されるとのこと。

本日はお疲れ様でした。明日のご健闘をお祈りします。(山田 貴彦・昭37)

田淵五郎	75	200M・背	③	3-43-09
岡見晴児	75	50M・背	③	47-72
武政英幸	70	25M・蝶	③	16-70
"	"	100M・個メ	①	1-29-84
井上隆史	70	200M・自	④	3-13-80
"	"	100M・個メ	②	1-32-85
前田和秀	65	25M・背	⑤	21-23
"	"	200M・背	②	3-50-20
佐敷定雄	60	50M・蝶	②	30-16
田淵・井上・武政・前田	280	200M・メドレーリレー	②	2-52-64

### 第10回町田市マスターズ

(2月14日 町田市室内立プール)

凌泳マスターズは4名が参加しました。幕開けは200M メドレーリレーで、+280で優勝は間違いないだろうと確信しておりましたが、3分10秒でエントリーしていた宿敵の立川水協が2分45秒で泳ぎましたので、残念ながら銀メダルでした。昨年は何処かの大会で+240の立川に勝っていただけに驚き残念で、うまみを感じてこれからエントリーしてくる手ごわい相手に勝たせたなあという感想です。

結果は下記の通りです。去年よりタイムが悪い人は次回は期待したいですね。(井上 隆史・昭37)

田淵五郎	75	50M・背	③	43-88
"	"	100M・背	②	1-40-63
井上隆史	70	100M・自	③	1-26-80
"	"	50M・蝶	③	47-56
前田和秀	65	100M・背	④	1-48-02
"	"	200M・背	②	4-00-02
田淵・丸山・井上・前田	280	200M・メドレーリレー	②	3-00-36

### FIMマスターズ 2010

(3月6日～7日 千葉県国際水泳場)

昨日は20度を越す気温だったのに一転して朝から冷たい雨になり、体調維持にそれぞれ苦労したようです。

関西から安茂さんが遠路参戦され、200M メドレーリレーの280才区分に田淵・安茂・武政・井上に出場しました。隣コースの強豪チームに優勝は譲りましたがいつものようにリレーは楽しみながら泳げます。リレー後に4人で昼食を駅前の店で一緒にしました。

明日は田淵さん、岡見さん、安茂さんが出場される予定です。井上さんと私は本日のみのエントリーでした。

田淵さんは本日は個人種目のエントリーは無く、メドレーリレーのためだけにお越しいただき申し訳ありませんでした。また、井上さんはメドレーリレーのメンバー変更のために早めに会場入りをお願いしてお手数をお掛けしました。

明日の成績を含めて結果は安茂さんから報告があることになっています。(武政 英幸・昭39)

田淵五郎	75	50M・背	③	43-98
"	"	100M・背	④	1-41-31
岡見晴児	75	50M・背	⑤	50-35
武政英幸	70	100M・自	⑤	1-21-39
"	"	50M・蝶	⑥	42-25
井上隆史	70	100M・自	⑥	1-23-11
"	"	50M蝶	⑩	46-70
安茂 弘	70	50M・平	②	41-45
"	"	100M・平	①	1-31-90
"	"	200M・平	②	3-27-69
"	"	100M・蝶	①	1-37-61
山田 基洋	35	200M・自	21	2-26-28
"	"	50M・背	⑦	37-65
田淵・安茂・ 武政・井上	280	200M・ メドレー	②	2-42-35

## 第14回神奈川マスターズ短水路大会

(3月14日 相模原市立総合水泳場)



あなたはこんなことが信じられますか？

約1ヶ月前に記録した+280歳の200Mメドレーリレーの記録が同じメンバーで何と3.00.36から2.48.31へと12.05秒も短縮しました。長水路と短水路との違いはありますが、我々世代はターンが得意と言うわけでもないし、12秒も早くなることは信じがたいですね。泳いだ本人達が一番ビックリしてますね。まして約1週間前のFIAで凌泳

会のゴールデンメンバーの田淵、安茂、武政、井上で記録した2.42.35と5.96秒しか変わらないのは「どうして、どうして？」と疑問が湧きます。結論はFIAは男性ばかりの出場で、今回の神奈マスは約20年若い嶋田陽子さん(旧姓辻さん)が参加したから、男性が火事場のくそ力でとんでもない記録が出たのではないかとこの結論に川溝銀座の結論でした。年々歳々、この大会もレベルが上がり金メダルゲットが少なくなりましたが、メドレーで+280が8チーム有り、その中でのゴールドメダルは格別でしたね。

この調子では、5月9日に名古屋から手嶋さん、埼玉から武政さんを迎えてのショート神奈川大会は大いに楽しみで、元気に再会することを期して散会しました。常連のHさんが欠席なので焼酎ボトルは1本で済みました。(井上 隆史・昭37)

田淵五郎	75	25M・背	①	19-20
"	"	50M・背	①	42-65
岡見晴児	75	25M・背	⑤	21-02
"	"	50M・背	④	49-97
井上隆史	70	50M・自	④	34-62
"	"	100M・個メ	②	1-31-57
丸山卓也	70	50M・平	⑩	47-30
前田和秀	65	25M・背	③	20-40
"	"	50M・背	⑤	48-71
嶋田陽子	50	100M・個メ	③	1-30-58
田淵・丸山・ 井上・前田	280	200M・ メドレー	①	2-48-31

## 2010年日本マスターズ短水路大会

本大会は、(社)日本マスターズ水泳協会が主催する公式大会で、全国各地で開催され、全国大会はありません。

### ■各会場での結果

#### 深谷会場

(4月4日協栄スイミングクラブ深谷)

本年度の短水路マスターズが開幕、本日、埼玉深谷会場に一人で参加して来ました。会場は私の住んでいる鳩山町から車で1時間ぐらいの埼玉県北部のローカルな街です。手狭で小規模が特徴です。400M自由形が人気でしたが、私の出場した200個メは同じ年齢区分は私一人だけ、50自は三人という参加具合でメダルを頂くにはうってつけの大会です。結果は、200個メが、①3.30.08、50自が①34.31でした。(武政 英幸・昭39)

武政英幸	70	50M・自	①	34-31
＃	＃	200M・個メ	①	3-30-08

#### 神戸会場

(4月4日 エス・パディオスポーツクラブ)

関西でも短水路大会が開幕、4/4 さくら満開の神戸会場に参加しました。凌泳会からは毎年参加の山野さん、小南さんに佐敷さんが加わり総勢4名でした。

佐敷さんはフリー2種目で100、200とも優勝、山野さんはブレ2種目で25は16秒台ながら4位、200では優勝、小南さんは

バタ2種目で25、200とも優勝でした。私は50バタ2位、200ブレは優勝で、200種目は4人とも完勝でした。

最近は調子がよく50バタの38秒台、200ブレの3分18秒台は5年ぶりの好記録です。(安茂 弘・昭39)

安茂 弘	70	200M・平	①	3-18-65
＃	＃	50M・蝶	②	38-22
佐敷定雄	60	100M・自	①	1-05-75
＃	＃	200M・自	①	2-24-17
山野和則	45	25M・平	④	16-83
＃	＃	200M・平	①	3-08-81
小南裕明	40	25M・蝶	①	13-85
＃	＃	200M・蝶	①	2-24-34

#### 佐伯会場

(4月11日 佐伯市民総合プール)

染矢尚武	70	25M・平	①	21-81
＃	＃	50M・平	③	48-55

#### 習志野会場

(4月17日・18日千葉県国際総合水泳場)

岩切 博	60	200M・個メ	⑥	3-16-95
＃	＃	400M・個メ	⑧	7-02-35
佐敷定雄	60	50M・蝶	①	30-65
＃	＃	100M・蝶	②	1-09-66

## 江東会場

(4月29日 東京辰巳国際水泳場)

田淵五郎	75	100M・背	①	1-37-04
浦野敏明	45	100M・自	⑥	1-05-97
"	"	100M・蝶	③	1-13-83
濱出憲一郎	35	50M・自	⑧	26-49
"	"	100M・個メ	④	1-07-67
山田基洋	35	50M・自	⑩	28-14
"	"	50M・蝶	⑪	33-30

## 明石会場

(5月4日 コナミスポーツクラブ明石)

短水路大会関西での第2戦、明石会場に出場しました。参加人数660名のこじんまりとした大会です。凌泳会からは神戸会場と同じく、山野さん、小南さんと私の3名でした。米田さんが自由形の25、100にエントリーされていましたが、棄権で残念ながらお会いできませんでした。

山野さんは平泳ぎの50、100、小南さんはバタフライの50、100、私は個人メドレーの100、200に出場し6種目とも優勝でした。

100個メは昨年と同じ1分26秒台でベストが出ましたが200は後半疲れて3分21秒台でした。(安茂 弘・昭39)

安茂 弘	70	100M・個メ	①	1-26-67
"	"	200M・個メ	①	3-21-16
山野和則	45	50M・平	①	37-19
"	"	100M・平	①	1-24-35
小南裕明	40	50M・蝶	①	29-40
"	"	100M・蝶	①	1-03-27

## 門真会場

(5月8日～9日 なみはやドーム)

5/8、9の2日間なみはやドームに行ってきました。800、1、500フリーと400個メの長距離種目もあり、2,680名参加の大規模な大会でした。凌泳会からは私ひとりで平泳ぎ3種目に出場しました。25は4位、50は優勝、100は2位でした。400個メもエントリーしていましたが1ヶ月の準備では間に合わず、泳ぎきる自信がなく棄権しました。次は京都会場で100バタに挑戦します。(安茂 弘・昭39)

安茂 弘	70	25M・平	④	19-04
"	"	50M・平	①	40-95
"	"	100M・平	②	1-31-53

## 相模原会場

(5月9日 相模原市立総合水泳場)

短水路大会が神奈川県は相模原会場の1ヶ所になり競争は激化しましたが、凌泳マスターズの面々は名古屋から手嶋さん埼玉から武政さんを迎えて、総勢8名が揃いメダルを多数ゲットしました。+280歳の100Mのメドレーラーは3位でしたが、+240歳のフリーラーは1.00.96で残念ながら4位でした。メンバー4人の年齢合計は278歳で2歳だけ+280に足りずに+240歳区分に出場しました。優勝のタイムが1.00.11でしたから、0.85秒の間に4チームがひしめき合い最後まで何処が勝つか分からない大熱戦でした。久しぶりに応援に力が入りましたね。

個人種目の金を25Back の田淵五郎さん、100Fly の嶋田陽子さん、50Fly の武政英幸さんが取り、銀は岡見晴児さん、手嶋忠之さん、銅は前田和秀さんがゲットしました。丸山さんはメドレーで銅を取りましたが、私井上はフリーリレーも4位に終わり競技全て4位でメダル無しでした。

アフタースイムはルール、水着の取り扱い、練習方法、女性会員の増強策、等々について新しい焼鳥屋で盛り上がりました。

次回は6月12日コナミスポーツの大会に4人は出場しますが、Japan Masters のリレーの出場の勧誘をすることで散会しました。(井上 隆史・昭37)

田淵五郎	75	25M・背	①	19-26
"	"	50M・背	②	43-57
岡見晴児	75	25M・背	②	20-71
"	"	50M・背	③	47-89
武政英幸	70	50M・蝶	①	39-65
"	"	100M・個メ	②	1-29-22
井上隆史	70	50M・背	④	44-74
"	"	100M・個メ	④	1-33-39
前田和秀	65	25M・背	③	20-44
"	"	100M・背	③	1-49-45
手嶋忠之	65	50M・自	⑤	33-09
"	"	100M・個メ	②	1-30-65
嶋田陽子	50	100M・蝶	①	1-26-75
田淵・丸山・武政・手嶋		100Mメドレーリレー	③	1-11-72
武政・前田・井上・手嶋		100Mフリーリレー	④	1-00-96



## 京都会場

(5月23日 京都アクアリーナ)

5月23日強い雨の中、西京極にある京都アクアリーナで開催された短水路マスターズ大会に、安茂さんと2人で参加してきました。出場者が2412人とかなり大きな大会で、世界新記録と日本新記録で5つ位(記録をとっていませんのではっきりした数は分かりませんが)出るようなレベルの高い大会で、女性陣の活躍が目立っていました。安茂さんの話では5月8、9日になみはやドームで開催された大阪大会においても、多くの世界新記録が出たそうですが、そのときは男性陣が活躍していたそうです。地域性の違いがあるようですね。

さて、2人の記録ですが、安茂さんは相変わらずのすばらしい記録で、100mバタが1'30"55で1位、25mバタが17"31で3位でした。私のほうは100mフリーで10年ぶりに15"台の1'15"72が出ましたが65歳代は早い人が多くて5位でした。50

m背は最後のタッチがうまく合わなくて43”51、7位という残念な結果に終わりました。安茂さんとは、9月に名古屋で開かれるレインボー長水路大会での再会を期して分かれました。(手嶋 忠之・昭41)

安茂 弘	70	25M・蝶	③	17-31
”	”	100M・蝶	①	1-30-55
手嶋忠之	65	100M・自	⑤	1-15-72
”	”	50M・背	⑥	43-51

### ■全国20傑に入られた方の記録

田淵五郎	75	25M・背	⑤	19-28
”	”	50M・背	⑦	43-57
”	”	100M・背	⑤	1-37-04
岡見晴児	75	25M・背	⑫	20-71
”	”	50M・背	⑬	47-89
武政英幸	70	50M・蝶	⑮	39-65
”	”	100M・個メ	⑧	1-29-22
”	”	200M・個メ	⑧	3-30-08
井上隆史	70	100M・個メ	⑰	1-33-39

### コナミスポーツクラブマスターズ 東日本大会

(6月12日 横浜国際プール)

4人が参加しました。個人種目で「金メダル」が狙えるのは田淵さんくらいで、後の河童連はなかなか金には縁がなくなった昨今ですね。メドレーは4人いないと成立しないので、凌泳マスターズの面々には狙い目です。ブレの丸山君が参加するようになって、メンバーを組みやすくなり、「凌泳会」は結構有名になりましたね。今回も見事優勝しました。個人種目の金は田淵さん

安茂 弘	70	25M・平	⑨	19-04
”	”	50M・平	④	40-95
”	”	100M・平	⑤	1-31-53
”	”	200M・平	③	3-18-65
”	”	50M・蝶	⑨	38-22
”	”	100M・蝶	③	1-30-55
”	”	100M・個メ	③	1-26-67
”	”	200M・個メ	③	3-21-16
岩切 博	60	200M・個メ	⑱	3-16-95
”	”	400M・個メ	⑩	7-02-35
佐敷定雄	60	100M・自	⑤	1-05-75
”	”	200M・自	②	2-24-17
”	”	50M・蝶	②	30-65
”	”	100M・蝶	②	1-09-66
嶋田陽子	50	100M・蝶	③	1-26-75
小南裕明	40	100M・蝶	⑨	1-03-27
”	”	200M・蝶	③	2-24-34
田淵・丸山・ 武政・手嶋	280	100Mメド レーリレー	⑤	1-11-72

(2010年日本マスターズ短水路大会 終り)

の50Back だけでした。」マスターズまでの調整の積りで出場しましたが、一寸タイムは悪かったですね。(井上 隆史・昭37)

田淵五郎	75	50M・背	①	44-07
井上隆史	70	200M・個メ	③	3-47-81
”	”	50M・自	⑤	35-63
前田和秀	65	50M・背	④	50-09
田淵・丸山・ 井上・前田	280	200M・ メドレーリレー	①	2-53-83

### 第3回CMCマスターズ

(6月20日 千葉県国際総合水泳場)

佐敷定雄	60	50M・蝶	①	30-34
------	----	-------	---	-------

## 第53回セントラルスポーツマスターズ

(7月3日 千葉国際総合水泳場)

岡見晴児	75	25M・背	②	20-32
〃	〃	50M・背	②	46-13

## ジャパンマスターズ2010

(7月16日～19日 東京辰巳プール)

史上最多の参加者、マスターズ仲間の祭典が終わりました。納得のいくレースが出来た方もあれば、不本意な大会だった方もあることでしょう。「凌泳会」9名エントリーは最多のように思います。田淵、井上、安茂、前田、久保田、呉竹、浦野の諸兄に武政が力泳しました。紅一点の嶋田さんのご母堂の介護で残念ながら棄権しました。次の機会に元気一杯のバタフライを見せていただきたいものです。「凌泳会」以外の登録で参加したOBも7名を数え、安茂さんが記録を全て報告してくれることでしょう。

私は2日目と4日目にそれぞれ個人2種目とリレーの3種目、合計6種目に出場しましたが、少々ばてました。リレーは結構面白くて、来年もぜひ組めればと願っています。280才区分でなければ、歯が立たないことも良く分かりました。皆さん、体調を整えて来年もリレーで入賞を目指しましょう。

最終日のレース終了後、新木場駅前の居酒屋風ラーメン屋で6名で打ち上げの乾杯をしました。(武政 英幸・昭39)

田淵五郎	75	50M・背	⑤	44-67
岡見晴児	75	50M・背	⑨	46-52
〃	〃	100M・背	⑦	1-53-89
武政英幸	70	100M・自	⑫	1-19-97
〃	〃	50M・蝶	⑬	42-81
〃	〃	100M・蝶	⑤	1-48-53
〃	〃	200M・個メ	⑦	3-40-92
井上隆史	70	100M・自	⑭	1-21-21
〃	〃	200M・個メ	⑥	3-39-73
安茂 弘	70	50M・平	⑦	45-05
〃	〃	100M・平	④	1-38-08
〃	〃	200M・平	⑤	3-41-77
〃	〃	100M・蝶	⑥	1-51-24
前田和秀	65	200M・背	⑬	3-59-56
阿部洋三	65	50M・蝶	⑬	39-62
〃	〃	100M・蝶	⑦	1-35-78
岩切 博	60	200M・背	⑰	3-49-78
佐敷定雄	60	50M・蝶	①	32-02
〃	〃	100M・蝶	①	1-16-72
慈幸弘樹	50	200M・平	⑩	3-20-21
久保田勝己	45	100M・自	28	1-08-76
〃	〃	200M・自	⑳	2-38-76
呉竹正人	45	100M・自	63	1-17-76
浦野敏明	45	200M・個メ	⑯	2-53-01
小南裕明	40	50M・蝶	⑫	29-64
〃	〃	100M・蝶	③	1-05-09
〃	〃	200M・蝶	③	2-29-16
山田基洋	35	200M・自	28	2-27-28
田淵・安茂 武政・井上	280	200Mメド レーリレー	③	2-43-12
武政・前田・ 井上・浦野	240	200Mフリー リレー	⑦	2-16-97

## 第18回神奈川マスターズ長水路

(9月4日～5日 横浜国際プール)

神奈川マスターズ長水路大会は横浜国際プールで9月4日(土)5日(日)開催されました。今年はマスターズに出場して20年近くなりますが、初めて「〇〇コース」という黄色い声援を嶋田さんに掛けて貰って、多くの方が実力以上の記録を出しました。また、将来の凌泳会の予備軍の呉竹クンの大地(小3)クン、雄大(小1)クンの兄弟が応援し

て呉れて、賑やかな大会になりました。今年はインカレに6人のスイマーが出場する日にちと重なったので、常連の田淵先輩が欠席しましたが、岡見、丸山、前田、嶋田、久保田、呉竹&Families、井上で、軽く祝勝会をデニーズで開催しました。岡見さんが銀2個、嶋田さんが金2個、久保田くんが銀1、井上銅1でした。+240のメドレーはアンカーの久保田くんがフリーで7Mの差をひっくり返して、見事銀メダルを獲得しました。「気分はサイコー」でしたね。嶋田さんはいずれもブッチギリの優勝で、早く凌泳会にもう一人女性を勧誘して、ダントツの混合メドレーの編成をしたいもので、来年の最重要課題ですね。次回は10月17日のさくらマスターズに再会を期して散会しました。(井上 隆史・昭37)

岡見晴児	75	50M・背	②	46-62
"	"	100M・背	②	1-50-25
井上隆史	70	50M・背	⑤	48-18
"	"	200M・個メ	③	3-44-23
前田和秀	65	200M・背	⑥	3-54-12
丸山卓也	70	50M・平	⑤	45-90
嶋田陽子	50	100M・蝶	①	1-31-45
"	"	200M・個メ	①	3-15-05
久保田勝己	45	200M・自	②	2-32-17
"	"	400M・自	⑤	5-40-11
呉竹正人	45	200M・背	⑤	3-32-77
前田・丸山 井上・久保 田	240	200Mメド レーリレー	②	2-50-97

## レインボーカップマスターズ

(9月10日～12日 日本ガイシアリーナ)

先週末9月10日(金)から昨日12日(日)まで、残暑ことのほか厳しい名古屋は笠寺の日本ガイシアリーナ(旧名レインボープール)にて開催された「レインボーカップマスターズスイミング in Nagoya」に、凌泳会から安茂さんと私(手嶋)、他のクラブ(しんまいこ)から慈幸さんの3人が参加をしました。例年9月の下旬に行われるこの大会ですが、10月にこのプールをスケートリンクに変えて催しを行うとのことで、その準備のためこの時期に早まったようです。おかげで、私は、例年ですと金曜日が講義にかかるところが今年はまだ講義がなくて、金曜日から3日間参加できたわけです。

第一日目(金)は安茂さん(70歳台)が200平で3位、私(65歳台)は200個メで5位、200自で3位と幸先の良いスターを切りました。2日目は、安茂さんが50平で6位、50バタはゴールのところで違反があったとのことで無効、私は50背で7位、50自で13位と残念な結果となってしまいました。最後の日は、安茂さんが100平で2位を2秒も引き離すタイムで1位、100バタも2位、慈幸さん(50歳台)も100平で6位、私は100背で5位、100自で11位と2日目の雪辱を果たしました。

さすがに3日間の試合は応えました。安茂さんとは、来年のこの大会での再会を期して別れました。(手嶋 忠之・昭41)

安茂 弘	70	50M・平	⑥	44-48
"	"	100M・平	①	1-36-69
"	"	200M・平	③	3-38-34
"	"	100M・蝶	②	1-47-55
手嶋忠之	65	50M・自	⑬	34-38
"	"	100M・自	⑪	1-20-16
"	"	200M・自	③	3-04-64
"	"	50M・背	⑦	45-57
"	"	100M・背	⑤	1-42-84
"	"	200M・個メ	⑤	3-43-82
慈幸弘樹	50	100M・平	⑥	1-29-28

## 2010スポーツ報知マスターズ

(9月20日 大阪プール)

安茂 弘	70	50M・平	④	44-56
"	"	100M・平	②	1-37-96

## 第17回サクラマスターズ

(10月17日 横浜国際プール)

この大会は伝統のある大会で、横浜市の住宅街にある幼稚園が併設したスイミングが主催しております。併設ですから、水深が浅く観覧席も少ないので、最近では場所を横浜国際プールに移して開催しています。大先輩の小山賢之介さんが+85の100BR. 2.41.52の大会記録を持っています。

大会の出足の100M.R.+280で(田淵、丸山、井上、前田)1.15.19で優勝したのは良いのですが、G.R.と電光掲示板に出ているではないか？驚きましたね。全く！世界新記録、日本新記録は勿論のこと、大会新記録も縁が無いとあきらめていましたからね。

今までの大会記録が1.15.40を0.21短

縮しました。やったね！！

それからプログラムで良く調べてみると、記録保持者は凌泳会ではないか！！これまたビックリ！！去年からメドレーリレーに出場ですから、昨年も大会記録でしたね。あるいは、昨年度に初めて+280のメドレーリレー出場チームがあったのでしょうかね？

ま、いずれにしても、昨年よりは早いタイムで、大会記録樹立とは我が凌泳会チームもたいしたものです。

久保田くんが順調に記録を伸ばしてきてましてね。来年が楽しみです。

25Ba は田淵、岡見、前田と従来通りの順番でしたが、その記録はそれぞれ 20.39、20.72、20.74 でした。惜しいチャンスを逃したなあと悔しがること悔しがること。これが次回のバネになるのでしょうかね。(井上 隆史・昭37)

田淵五郎	75	25M・背	①	20-39
"	"	100M・背	①	1-40-83
岡見晴児	75	25M・背	②	20-72
"	"	50M・背	①	47-14
井上隆史	70	200M・個メ	②	3-42-32
"	"	50M・蝶	③	48-06
前田和秀	65	25M・背	④	20-74
"	"	25M・背	④	1-50-43
久保田勝己	45	100M・背	③	1-04-96
"	"	200M・自	③	2-25-90
田淵・丸山 井上・前田	280	100Mメド レーリレー	①	1-15-19 (大会記録)

## 第14回千葉マスターズ

(10月16日～17日 千葉県国際総合水泳場)

佐敷定雄	60	100M・自	①	1-09-35
＃	＃	50M・蝶	①	31-51

## 第53回セントラルマスターズ

### 長水路大会

(10月30日 辰巳国際水泳場)

10月30日、台風14号が接近するなか完全武装して辰巳国際プールに出掛けました。

50M 背泳ぎ 46"92 で3位でした。今年最後のレースだったので、せめて46秒台

前半で泳ぎたかったのですが……。

帰りは東海道、横須賀線ともに運行中止、京浜東北線でやっと帰ることができました。

凌泳スイマーの皆さん、来年もどこかのプールでお会いしましょう。(岡見晴児・昭33)

岡見晴児	75	50M・背	③	46-92
------	----	-------	---	-------

## 第12回オールマスターズ

### スイミングフェスティバル

(11月13日～14日 鈴鹿スポーツガーデン)

11/13、14 鈴鹿スポーツガーデンに2,100名のスイマーが集まりました。凌泳会からは私ひとりで今年最後の大会でした。開会式の前には鈴鹿太鼓が奏でられ、いっものながら和やかな大会です。平泳ぎ4種目に出場し結果は 25M4位、50M2位、100M2位、200Mも大会新ながら2位でした。前回のスポーツ報知マスターズで購入した水着(マテュース)で泳ぐと調子が良かったので楽しみにしていましたが1週間前の練習中に裂けてしまい残念ながら試合で使用することが出来ませんでした。(安茂弘・昭39)

安茂 弘	70	25M・平	④	19-88
＃	＃	50M・平	②	42-51
＃	＃	100M・平	②	1-34-43
＃	＃	200M・平	②	3-27-59





山野 和則(昭59)

4月4日神戸大会、5月4日明石大会で今年もマスターズに  
参戦しました。競泳の某、永年はタイムが伸びず苦戦する  
のですが、今年も50、100、200m平泳で"ど"優勝。トレーニ  
ングより休養を大切にすることが結果に繋がるとは  
皆様の大会会場でお会いできることを祈念してあり  
ます。

甲野 堅(昭63)

今年から水泳部に立ち入りたく願出し  
せて頂いてありがとうございます。学生諸君に  
'80sのオヤジの熱意と感じとし  
てもらえれば幸いです。今夏中に、  
100mを1'30"以内で、1'20"で争え  
られるようにしてまいります。

羽瀬 智文(平2)

主催するNPO法人の総会と電灯。  
欠席させていたります。

松下 直子(平6)

御無沙汰しております。  
元気にやっています。  
新大阪に支店を出しました。  
馬から乗っています。お出立は超越の  
際にお立ち会いください。

石田 達朗(平18)

本人、タンカーに乗り甲東から  
日本へ原油を運んでいます。

田中 宗親(平19)

インカシ出場おめでとうございます。  
皆さんへの尽くして頑張ってください。

土田 絵里奈(平19)

いつも連絡等ありがとうございます。  
4月から兵庫県立大学経済学部研究科  
に入学し、租税の論文作成に取り組んで  
おります。いつまで学生をやるのかという声も  
聞かされてきましたが、たまに僅かいたりも  
していますよ!(笑) 今年もみなさんの  
健康を祈ります!!

芝井 隆(平21)

供に、精進致します。

北野 達也(平22)

大学院のFWの為欠席  
マセテ頂きます。  
選手、マネの皆様、今シーズンも  
目標に向かって毎日と不切心  
送ってください。

【月見の宴】

富中 暁(昭18)

長閑の別荘に月見の宴  
佐藤 末第  
本間 西宮橋  
金一 唯橋  
後藤 駿介橋

佐藤 一夫(昭30)

上昇気流に乗って神戸大学  
水泳部と夏威(いそぎ)。  
毎年波来の飛躍と  
期待(いそぎ)。

中崎日出男(昭24)

骨粗しょう症による顎と腰椎反動骨折  
で毎日リハビリ通院中ですが  
年内に良くなる様願っております

堂本 直正(昭30)

読書と展覧会、講演会、映画鑑行  
など楽しんでおります。  
エッセイと詩の創作にも励んで  
います。近頃はプールで水中歩行も  
属かんじております。  
当日の盛会を祈ります。

中平 放(昭26)

いつもお報せ身誠には難うござい  
ます。体調不良で残念な事  
お出されません。盛会と皆  
さんの御健斗をお祈り  
いたします。

村田 邦夫(昭30)

名も届は早や10月になり  
ます。皆様の元気で結構です

山本 幸雄(昭27)

二年前から体調不良で  
り今年別荘に月見の宴  
会のご盛会を祈ります

田淵 五郎(昭30)

現役の皆さんのお蔭でインカレ  
を観戦できました。インカレの感激  
をバネに、来年も是非頑張  
り下さい。8月9日の全国公  
大会(長野)に私は行けなかつたが  
富中 先導(昭18.90才)が応援に  
来られた(夫婦)の感激  
しました。若いOB・OGは  
も応援やイベントに参加  
しよう。

岡澤 幹夫(昭29)

廻る回ほどプールで  
泳いでいます。

橋本 力(昭30)

皆様のご健康とご盛会を  
お祈りいたします。異常気象によ  
るプール水温上昇は練習に与  
影響したことでしよう。

松田 司朗(昭32)

水泳部の活躍喜んでいきま  
す。皆さんにお会いたいですので  
次回いつか出席させていたが  
ります。

岡見 晴児(昭33)

功役諸君。今年は仲よく  
活躍ぶり。我々OBも元気を  
貰ってます。因東では凌泳  
スイマーがマッスルズで存在感  
を示しています。盛会を祈ります。

高橋 靖周(昭33)

今年夏は<sup>酷暑</sup>特別酷暑が、熱中症に罹り、何か  
お気にやっております。  
「月見の宴」は、中国出張直前のため、欠席し、  
ご盛会をお祈りします。  
9月2月にクマに引かれたが、毎月10kmの泳行を  
しています。80歳で77、78歳を泳ぎたいと  
考えています。  
水泳会を「祭典」とお祈りします。

北村 敏(昭34)

猛暑が続く中で極力外  
虫は控えています。(8/29)  
しかし、退屈することもなく暮ら  
しています。

原 謙三(昭35)

年はいいくないもの。70才を過ぎる  
と、あせり不都合などころが来てき  
ます。とは言え、命にどうこうとい  
うことはなく、元気に通しておきます。  
石井義章先輩のようにいつまでも元気  
にしたいと同様にしておきます。  
ご盛会を祈っております。

井上 隆史(昭37)

当日は所用のため欠席します。  
今年はいかに多大勢出場作の  
は大変嬉しい快挙でした。  
これから活躍を祈っています。

萩原 武(昭37)

今シーズンの水泳部員諸君のご活躍に  
心から拍手をお祝いの気持を述べて  
います。そしてE野田会長、長谷川幹事長はじめ水泳  
会執行部皆様のご努力に厚く  
感謝の気持を述べています。水泳部の充実が  
本当にうれしく思っています。皆様も明日の  
ご盛会にご活躍を祈ります。 旧田 敬彦

柳本 正雄(昭37)

社用にて出張中につき、  
健康のため毎日泳いでいます。  
即盛会にお祈り致す  
〜にてお祈りす。

高岡 保宏(昭37)

鎌を握る。9ヶ月を握る。毎時。  
元気に遊んでいます。lol。今年の暑さには  
中々参考。おれ。  
いっ先月の9(水)に「NHK島 OWS 2010」  
を主催し無事終了しました。  
特色あるコースを準備しています。懇和の方は  
ご一顧下さい。

山田 貴彦(昭37)

遠隔地のため参加出来ませんが  
盛会と申すことをお祈りして  
います。  
E-Maidの活用を期待して頂戴。

藤岡 治男(昭38)

70才になりエコーサテ二の毎日と  
過ごしております。

丸山 卓也(昭38)

マスターズを楽しんでいます。  
週末は近所の区民プールで  
練習切ります。(笑)

荒井 康之(昭38)

今夏は、東京漫歩会に参加して。  
現役の方と出席するに、皆んな  
ご活躍の様子をうかがうことが  
出来た。これからは更に張り  
下す。

武政 英幸(昭39)

「月見の宴」が遠くになりました。  
それだけ関東圏での暮らしが  
長くなるという事でしよう。  
ご盛会をお祈りします。

鈴木 正弥(昭39)

遠路のため、今回も欠席です。  
9月に3人目の孫が誕生したので、楽しんでいます。  
最近は大極拳を忙しく、週2回9ヶ月  
活動の他、毎日犬の散歩が23  
近くの森の中で大極拳を12時向  
かっています。お陰で向部一ツも  
元気です。

前田 和秀(昭40)

飲酒が原因(?)体調不良で、結果、  
ゴルフのスコアと、マスターズのタイムが  
最悪です。医者の勧めにより、卒業後  
はじめて、10日間の禁酒にチャレンジ中。

手嶋 忠之(昭41)

現役の皆んな、御活躍をうかがって  
拝見しています。今月の10、11、12日  
には、石巻市レインボー・ホールで27-28  
に、第20回予定にいたします。

中畑 勝明(昭41)

お蔭様で病氣もせず、行かへ行く  
暮っております。月々1~2回プールへ行  
かれます。  
今夏の猛暑終りにホトホト暑うござい

真喜志好一(昭41)

沖縄から米軍基地を「くする」ために  
亡殺されてます。愛泳会には  
ごぶさだして。愛泳会  
「愛泳」で御活躍の様子を  
知り、遠く沖縄を真ん中、

久保佑四郎(昭42)

大段プールのすぐ近くに住んでます。  
8月の南西学生選手権をやりました。  
初戦と2日目の決勝を敗戦しました。  
神大は男子が2部で健闘しております。  
怪しかつて。腰痛は体の丸、不自由です。

宮部 高博(昭42)

今年の6月から、サマーキャンプです。  
専攻のことで参加出来ませんが、ご出席  
の諸兄はよろしくお伝え下さい。  
心身ともに元気で、孫の阪神タカース  
の活躍も、一編に応援しております。

熊岡 禎二(昭44)

先日の、青島の「インカレ」総大会では  
寒い時間と「有」は「有」でござい  
ます。総会の諸君とふれあうことは  
...

以西 吉一(昭45)

めっきり体力が落ちてしまひ  
最近泳いでおりません。  
かわりに山をよく行くようになり  
ました。秋はゴルフシーズンです。

得丸 哲士(昭46)

昨年より今年も創部以来の快挙で戦績  
を見るたびに頼もしく感じます。  
これから継続できる強化体制を維持して、  
小生の水泳生活は「ハビロ水泳」の記録です。

佐敷 定雄(昭49)

今年の桃山学院大学の2部残留戦はハ  
ラトトナりました。競技役員(出典合員)とし  
て、神大部員に注力しながら、ベストを  
打てませんでした。もちろん公平にですが、  
チームの都合が、毎様に位、たと思ひます。  
常勝軍団を以てし、今年の抱れを取り戻し、身に  
負けておくれ。又活躍を願ふ事を祈り  
お祈り。

中西 康之(昭52)

当日出張に参加出来ません。  
現役の皆さんの活躍に驚いております。  
OB各症、宜しくお伝え下さい。

酒井 正人(昭53)

3月に北京から帰国後、現在就活中です。  
久しぶりに時間があるため、毎日水泳どん  
まいます。

木下 修一(昭53)

月見の宴に堂々と参加できる方々を  
うらやましく思います。現役部員の時に  
少しは活躍できず、むと努力しておけ  
ばよかったと後悔しています。今はか  
んばりせず、しとし地道に勤務をこなす毎日  
です。皆さまの御活躍および月見の宴の  
盛会をお祈りしています。

平石 康(昭53)

勤務先が変則休。  
当日は運動会を参加できません。  
ご盛会をお祈りします。

(勤務先)姫路市立城北小学校

桑本 万里(昭55)

いつもお世話になりありがとうございます。  
今年も家族旅行と重なり欠席し、  
現役のみなさんのますますの活躍楽しみに  
しています。わたしも自休のときは  
がんばります。

慈幸 弘樹(昭55)

組休2日はとれない状態で、今回も  
欠席となりました。申しわけありません。  
組の向学館で健康の熱  
1ヶ月ほど休んでいました。

土井 祐二(昭55)・紀子(昭57)

ご活躍楽しみにしています。  
先日、ちびと大学をのぞいてみました。  
懐しく“こんな風になつて...”とやきばり!  
来年は行くほう(A君の言とか二条泳会とか...)  
楽しみです。皆様のご活躍を祈っています。

上田 剛弘(昭56)

暑暑い3月は2月の水泳で教えたから、親友の  
キックの練習、中学時代の水泳の経験と経験の中心  
にして、大会、短距離種目から、中長距離種目を定めて  
おこなう。二は親友の指導を受ける。  
種目、その2年水泳の経験と経験、2500水泳の経験  
(但し水泳...)の中心。中学時代の部活の指導一役  
希望と致しお祈り。親友の応援をします。

山本 隆(昭56)

今年も、かえりつりに全国家業団大会に  
出場しました。たいへん思いやりを  
いただきます。

久保田勝己(昭59)

大波の波のすくすく進む住んで、  
8月の関西学生選手権をやりました。  
初戦と2日目の決勝を敗退しました。  
神大は男子が2部で優勝はありましたが、  
悔しかったです。  
腰痛で体が不自由です。

山野 和則(昭59)

競走選手は神大と明石会場に出場、  
50,100,200m平泳で優勝。大会前に練習試合の  
100m休養してはいい成績と、結果にはやや  
複雑な気分。  
この2年200mはだんだん苦痛を感じる。6年連続  
優勝にも関わらず...

長谷川泰造(昭58)

週2回泳いでいます。  
健康のために  
現役部員のご活躍を祈っております。

谷水 利行(昭59)

インカ出場おめでと。  
後輩達が後に続く方に  
祈っています。

浦野 敏明(昭60)

最近の競泳陣の活躍と記録を聞いて  
陸から大度驚いています。水球陣も苦しい  
時期だと思いますが、応援しています。  
月見の宴は参加できずうにありせんが、盛会と  
お祈りします。

楠戸 祐子(昭60・甲南女子)

神戸にうつり住みまして。  
皆平様 是非遊びにいらして下さい。

渡辺久美子(昭61)

仕事は終了で専業主婦になり、2年1年、週1回の  
英会話、月2回の英語発音トレーニング以外の  
映画館に通ったり自宅で海外ドラマを観る  
毎日です。しかし、いろいろアルバイトでも探せば...  
二夜と社会復帰が2000年です!

中川 善雄(昭62)

娘の運動会と重なっており、欠席します。

なお、本年4月に転居しました。

本年8月には勤務先も移転しました。

甲野 賢(昭63)

結局シズン中、暑中合がめあず  
水泳部を見に行くことができません  
でした。

相変わらずトライアスロン三昧です。  
体脂肪は極度に少なく、筋標本  
のゆいになっています。

奥村 直樹(平1)

現役の皆さん、お疲れ様でした。

今年は、インカに多数出場されたこと  
喜ばしい限りです。来年もより一層の  
飛躍を期待しています。

青木 浩介(平4)

10年ぶりに日本に戻って  
来ました。2011年4月より  
東大経済学部で教えます。

山田 基洋(平6)

今年も11月のマスターズ大会(町田・長水路)で  
1500mの社会人ベスト更新を目指します。  
(今年の目標は20分台前半です)

西年 御無沙汰ばかりで申し訳ありませんが、御盛会  
とお祈りしております。

上山 敏正(平6)

東京に転勤してから7年目になりました。

松下 直子(平6)

益会を祈念!  
弊社友店の新大阪の河合と二つは  
あります。就活中のひびきの場中  
使ったこと、3回も諸君。  
文武両道でがんばれ。

西村 尚(平6)・西村 美和(平1)

現役諸君の、ご活躍をいつも  
楽しみに拝見しています。  
インカレ機に行きます!!  
相見の卓は当日北海道出張  
のため参加できません、申請ありま  
せん。

小南美穂子(平7)

インカレに多数出場とのこと、  
おめでとーございます。

米田 晃士(平17・神戸薬科)

元気にとります!!

小川 啓(平19)

肌は今年こそ、申し分ありません。  
現役の方のご活躍を耳にするたび、  
嬉しく思います。  
杯、大会の心機、行かせる目標

加藤 亮二(平20)

ルウエーの大学にて大学院生を  
しています。  
皆さんのご活躍を応援して  
おります。

芝井 隆(平21)

学生生活と寝るに半年と前。  
春からは東京就職活動になりまし  
た。  
常に氣力と体力を!

嶋野 剛(平21)

シーズンもお疲れさん。  
シーズンを振り返って、来月  
気持ちの整理をしてください。  
オフシーズンは長いのであつた間です。  
小さな課題から、大きな目標まで  
着々とステップアップを。

土方 了輝(平21)

10年以上ぶりのインカレ出場が、  
今後は当然となるよう頑張つて  
いたきたい。

## 【卒部の辞】

吉田 楽 工・IM・元主将



2回目の締切を過ぎた3月某日、先輩方の卒部の辞を読み返して感慨にふけています。4年間僕もいろんなことがありましたが、いざ自分が書く立場になるとなかなか書くことが浮かばないですね…ただ後輩へ言いたいことは幹部のときに伝えたつもりなのでもういいかなと思ってます。上手く伝わったかわかりませんし、それがみんなに役立つことだったかはわかりませんが。なので定番(?)ではありますが4年間を振り返ってみようと思います。全て振り返っていると凌泳1冊でも足りないと思うので簡単に。

1回生のとき:3部降格  
2回生のとき:3部残留  
3回生のとき:2部昇格  
4回生のとき:2部残留

…簡単すぎですか？(笑)もちろん1回生のときの全国公や4回生のときのインカレなど忘れられない思い出はたくさんありますが、実際僕にとってはこれが4年間の全てです。

1回生のとき、先輩の涙の理由がわかりませんでした。

2回生のとき、その悔しさがわかりました。

3回生のとき、やっとスタートラインに立てました。

4回生のとき、リベンジすることができました。

1回生のときの関カレで2部残留という目標が達成できず、3部に降格してから僕は(たぶん光宏も)そのリベンジするためだけにやってきた気がします。結果だけ見れば最終的に目標達成できてよかった、と思うかもしれませんがそこまでにはいろんなことがありました。たくさんの同期がやめていきましたし、先輩方や後輩達にはたくさん迷惑をかけてしまいました。主将としてふさわしくない行動もあったと思います。でもそれだけこの4年間は関カレのためにやってきました。先輩方の想いを感じて、受け継いで、後輩に伝えることが僕の役割だったんじゃないかなと思います。まあそれも上手く伝わったかわかりませんが(笑)でも主将をさせていただいた3、4回生のときは本当にみんな頑張ってくれて少しは想いが伝わったんじゃないかなと思っています。

こんなに関カレのことばかり書いたら

これからも関カレに焦点合わせないといけない感じになってしまいそうですが、全然そんなことないですよ(笑)その時の幹部でちゃんと決めてください。ただ僕のいた4年間は関カレ一色だったという話です。もちろんどんどんレベルが上がって1部やインカレで勝負ができたら最高だと思いますし、いつかそうなる日を楽しみにしています！

最後になりましたが、柳田先生、本間先生、金監督をはじめ OB・OG の皆さま、後輩たち、そして同期のみんな、他大学の皆さま、また試合を運営していただいた学連の皆さま、練習場所を提供していただいたセントラルスポーツ様、本山スポーツ様、etc…挙げればきりがありませんが4年間関わってくださった全ての方に感謝いたします。皆様のおかげで4年間、最高の環境で水泳をすることができました。本当にありがとうございました。そしてリブ、まじでごめん。

## 段野 光宏 発達・Fr・元競泳主任

水泳を始めて 18 年、選手として本格的に泳ぎ始めて 14 年。最初は水を怖がり、水泳が大嫌いだった自分がまさかこんなにも長く続けるとは思ってもい

ませんでした。ただ、今になってみれば水泳が現在の自分を作ってくれているような気がします。

「そんなに水泳をしていて良かったこ



とは？」と聞かれたら、僕は必ず「色々な人に出会えて、たくさんの仲間や友達ができたと答えています。もちろん、JO に出れたこと、水泳のおかげで大学に入れたこと、全国公で決勝に残れたこと、インカレを切れたこと等、良かったことはたくさんあります。しかし、僕にとってはそんなことは「おまけ」みたいなもので、「人との出会い」を生み出してくれたことが一番大きいです。

そういう意味では、この 4 年間は今までの人生の中で一番水泳をしていて良

かったと思うことができました。

信じられないくらい水泳が好きで、本当にアツク、真剣に向き合っておられた先輩方。その姿を見て、たくさんのお話を聞くことで大学で水泳する意味を学ばせてもらいました。

4 年間のうち 2 年間も一緒に幹部をし、しんどい事も嬉しい事も分かち合ってきた同期のみんな。この学年ならチームを強くできるという自信がありました。個性が強くて、お互い好き勝手やっていた気がしますが、このメンバーで幹部が

できて良かったと心から思います。

決して良い主任ではなかったのに素直に最後までついてきてくれた後輩たち。みんなが頑張ってくれたおかげで主任として最高の思いをすることができました。

本当に熱心に指導して下さった柳田先生、本間先生。そして、様々な形で支援して下さった凌泳会の方々。こんなにも多くの方々に関わりながら、また支えて頂きながら水泳をしたのは生まれて初めてでした。

こうして振り返ると、入部したタイミングが良かったのだなと改めて感じています。自分がつくづく運の良いヤツだと思います。このような偶然の出会いのおかげで、楽しい時間を過ごすことができ、未熟だった自分も少しは成長することができました。本当にありがとうございました。

最後に後輩たちへ。

水泳はタイムや順位という目に見える形で結果が表れます。それがスポーツとして魅力的なところでもあるけど、厳しい現実を見せつけられるところでもあります。頑張れば必ず良い結果が出るような甘い世界ではありません。でも、だからこそ頑張れるんだと思うし、頑張らないといけないんだと思います。

何度も言ってきましたが、速い選手はたくさんいます。じゃあ強い選手は？ 良い選手は？ 本当に限られた数しかいないと思います。でも、そこが目指すべきところなんじゃないかなとこの4年間で感じました。ただ速い選手が集まっているだけのチームじゃなくて、強い選手、良い選手が集まった本当の意味での「強い」チームを作って下さい。みんななら必ずできます。自分ができなかったことを後輩に託す最後まで自分勝手な男を許してください。でもマジで期待してるから！頑張れ！

## 田畑 直紀 工・Fr・元主務



卒業論文をまとめ、研究内容を発表し、卒業が認められ、そして今大学生として恐らく最後の関門であろう卒部の辞を書いているわけですが、大学入学以降の4年間を思い返してみても水泳に莫大な時間を取られていた事に驚きです。本当に4年間は長くしんどい事ばかりで今から4年間もう一度やるか？と問われれば絶対にやりたくないです。でも戻ってやり直したい事もないぐらい充実した4年間でした。このような4年間を送る事が出来たのは先輩・同回・後輩そして僕たちの活動を支援して下さいている先生方・凌泳会の方々のおかげです。本当にありがとうございました。

入部した1回生の時を振り返ると体育会水泳部がどんなものかよくわから

ないまま入部してGWの強化練を越えた辺りから徐々に同回が脱落していきなかに、なぜか高校時代の友人の誘いに乗り学連に入ったのが運のつきでした。これ以降僕の大学生活は平日は授業と部活、土日は大会と言った感じで水泳に半ば乗っ取られてしまいました。そんな4年間中でも1回生の時は所詮1回生なので特に責任がある訳でもなく、ノビノビと自由にやりたい事をやらせてもらえてタイムもそれなりに伸びていき選手として幸せな時期だったと思います。しかし、回生が上がるにつれて部活でも学連でも役職が与えられ、責任のある立場になって行くことでやらないといけない事が山の様になっていき、更に授業では課題が出され、徐々に部活の練習からはフェードアウトしてしま

いました。これに関してはチームには凄く迷惑をかけたと思います。でもそんな中でも主務や学連の仕事に打ち込みながら最後まで選手としてチームに残れて、わずかですがタイムを伸ばすことができたのは周りの理解があったからで、とても感謝しています。

水泳部員としては特異ですが、選手以外の部分に打ち込ませてもらったおかげで今では僕が主務としてやってきた事は後輩がしっかり引き継いでくれた事もあり、高く評価してもらえていると思っています。学連としては全国大会を任せて頂ける様にもなりました。水泳に関する事で自分が大学4年間を捧げ

たと言っても過言ではないであろうこれらの事でこんなにも高く評価してもらえて凄く光栄でした。

水泳部に入ったおかげでいろんなものを犠牲にしたとは思いますが、それ以上に素敵な沢山の先輩・仲間・後輩が手に入った上に他ではできない貴重な経験をさせてもらえました。この水泳部で大学4年間を過ごす事ができて本当によかったです。ありがとうございました。

現役の皆さんは今の戦績に満足する事なく、インカレ決勝や日本選手権などもっと上を目指して頑張ってください。全国大会の記録室でお待ちしております。



## 加藤 優 発達・Fr



もし神戸大学体育会水泳部に入っていなかったら、こんなにも深い「感謝の気持ち」を持つことはなかったと思います。私を良い意味で大きく変えた神大水泳部での経験と、そのきっかけを与えてくださった方々への、感謝の気持ちです。

高校までも水泳はやっていましたが、チームとして活動する環境にはなく、幹部の方々が仕切りに言われていた「チームで闘う」という感覚がとても新鮮でした。この感覚に馴染むのには少し時間がかかってしまいましたが、自分のために加えてチームのために頑張ることを意識することで、何も考えずにやっていたときよりも、良い結果を出せたときには何倍も嬉しかったし、結果を出せなかったときには何倍もの悔しさを味わうことができました。悔しさに「味わうことができた」という表現を使うのはおかしい

気もしますが、泣くほど悔しい思いをしたのは生まれて初めてだったので。泣くほど嬉しい思いをしたのも生まれて初めてでした。応援し、支えてくださる人がいるだけで、いや、いると意識するだけで、こんなにも違うんだと驚いたものです。また、いつも気にかけてくれている他大学の部員の存在も、私に強い影響を与えました。私は広い人付き合いがとても苦手なのですが、お互いの成長から刺激を受け、健闘を称えて高めあっていける人たちに出会えたことで、たくさんの人と繋がって、もっといろんな刺激を受けたいと思うようになりました。神大水泳部での活動を通しての、私の大きな変化の一つです。

こんな風に神大水泳部では、私の宝物と言えるいろんな経験ができました。どれもこ

れも、考え方が大きく変わるような、刺激の強いものばかりです。

『感謝の気持ちというのは、思っているだけではだめで言葉にしなければ意味がない』

とある先輩の言葉です。この言葉を聞いて、「ありがたい」と思うことはよくあっても、その気持ちを実際に言葉にして伝えることは意外とできていないということに気がつきました。それ以来私は、可能な限り感謝の気持ちを言葉で伝えることにしています。これも神大水泳部での貴重な経験から身

につけた心構えの一つです。では、最後に感謝の気持ちを言葉にして、加藤優の卒部の辞とさせていただきます。

水泳部の活動を支えてくださった方々、金監督、柳田先生、本間先生、先輩方、後輩たち、そして2年間柱となりチームを成功に導いた頼もしい同期のみんな、本当にありがとうございました。

#### 北野 菜緒 医・競泳マネ



4年間マネージャーをさせていただきました北野菜緒です。さまざまな先輩方も書いておられましたが、私ももう卒部の辞を書く時が来たのかとびっくりしています。この4年間は忙しく、しんどく、

楽しく、充実したものでした。

私が水泳部に入った理由は、いまいち覚えていませんが「水泳好きだしマネージャーやってみよう」といったとても気軽な気持ちで入部したと思います。

それがまさかこんなに水泳部に入れ込んで、泣いたり笑ったり心を動かされることになるとは思ってもみなかったです。私の水泳部マネージャーとしての4年間は様々な方々に支えていただきながらの4年間でした。ですからこの場をお借りして感謝の気持ちを少しでも伝えることができましたと思います。

先生、先輩方には本当にお世話になりました。水泳の楽しさ、面白さを一緒に部活をさせていただく中で教えていただきました。本間先生は私のどんな質問にも丁寧に答えてくださり、泳ぎについてどのようにアドバイスしたらいいか悩んでいる時には、一緒に考えてくださいました。先輩方も、部活に入っただけの私のアドバイスにも真剣に耳を傾けてくださいました。私のアドバイスを泳ぎの中に取り入れてくださった時は本当に嬉しく、マネージャーのやりがいを感じさせてくださいました。そして、お世話になった先輩といえば、やっぱり沙季子さんです。私が入部してからたくさん影響を与えてくださった先輩です。ただ“泳いだことがあるだけ”の私をマネージャーとして育ててくださいました。今私自身が1回生の私を振り返っても、頼りないというか、よくわからないマネージャーだったと思います。きっと沙季子さんを困らせてしまうこともたくさ

んあったと思います。沙季子さんにはマネージャーの仕事や泳ぎの見方だけでなく選手との関わり方、接し方などたくさんのことを直接教えていただいたり、沙季子さんの部活への姿勢から学ばせて頂きました。そして一番心に残っているのが、沙季子さんが引退される時、私が不安になっていると「誰かのようなマネージャーにならなくてもいい、菜緒は菜緒らしいマネージャーをすればいい」と言っていただいたことです。この言葉がきっかけで「引退される沙季子さんの代わりにならなければ」という気持ちがなくなり、自分にできることを自分のやり方でやろう、と思えるようになりました。先輩から受け継ぐというのは、先輩の真似をすること、先輩と同じになること、ではなく先輩から学んだことを自分で理解して、自分で考えて、選んで、行動に移すことなのかなと感じました。沙季子さんが引退されて、私が引退することになった今、私も不安になっている後輩に偉そうに同じことを伝えていきます。引退することになり後輩たちと話す時、沙季子さんが言ってくださった言葉を改めてかみしめています。私もマネージャーの後輩たちにはそれぞれの特徴を活かした、その子らしいマネージャーになってほしいなと思います。こうやって最後まで先輩に教えて

いただいたことが深く心に残っていて先輩ってすごいなと思います。私も少しでもそんな先輩になれてたらいいなと思います。

後輩たちはほんとうにかわいかったです(笑)。いつも私を慕ってくれて、話を聞いてくれて、相談してくれて、なんていい子たちなんだと思いました。私の言葉を聞いて練習や試合で頑張ってくれたり、菜緒さんのおかげと言ってくれたり、練習以外の時間でもたくさん笑わせてくれたり一緒に部活ができて本当に楽しかったです。でもいい子たちなんですけど、欲を言えば、誰かも言ったと思いますが、もっとうまく環境をつかえる人になってほしいなあとと思います。マネージャーから見て「なんか気にかけてしまう人」っています。そういう人はたくさん気にかけてもらえる分、速くなるチャンスもたくさんもらえると思います。周りからの助けを待っているのではなく、自分から周りに働きかけてもっともっとうろんなチャンスを手に入れてください！ずっと応援しています！

最後に同回のみんなにもお礼を。富山では見たこともないような強烈な個性の関西人ばかりで最初は不安もありましたが(笑)、みんなのおかげで本当

にいい4年間でした。同回がみんなだったから、練習であれだけたくさん泳ぎについて話し合ったのだと思うし、あれだけ強くインカレに出て欲しいって気持ちになったのだと思うし、最後の全国公で熱くなれて感動できたのだと思います。今だから言うと、大変なこともあったけれど私はやっぱり同回を一番応援していたし、同回の「ありがとう」が一番うれしかったです。この学年でよかったです。ありがとう！ぜひこれからも連絡を絶たないで仲良くできたらいいなと思います。

卒部してもきっと部活が恋しくて毎日行くのかなと思ったりもしましたが、今、意外にも気持ちはあっさりとしています。関心がなくなったわけでは決してないのですが、きっと悔いなく部活をやりきれたからじゃないかなと思います。このような気持ちで卒部することができとても嬉しいです。

まとまりのない文章でしたが読んでいただきありがとうございます。

この4年間を忘れることのできない素敵なものにしてくださった、先輩方、同回、後輩のみなさん、本当にありがとうございます！

また試合見に行きます。

## 菊地 美甫・神戸薬科・ポロマネージャー



卒部の辞を書く番がとうとうまわってきました。

今まず思うことは、水泳部を続けるか悩んだときには水球の同回のいない私の相談にのって下さった先輩方、部の仕事を幹部学年になる前からしてくれた後輩達、もちろん水泳部をずっと受け継いできて下さったOB・OGの先輩方への心よりの感謝です。

本当にありがとうございました。

人との繋がりをこんなに強く感じたのは初めてでした。これも、水泳部で教えてもらったことのひとつです。ほんとうに多くのことを水泳部に教えてもらいました。

いざ卒部の辞を書く！となって、何について書くべきか悩みましたが、私は水球面で同回のいないマネージャーでしたので私が水泳部を通じて学んだことから、マネージャーとチームについて話したいと思います。

私にとってマネージャーとはチームの一員であり、同時に試合において得点することはできない、という点において部外者であり、神戸大学のように練習を常時みることのできる監督のいないチームにとっては監督・コーチの役割も果たしてしまう、やりがいのあるおもしろポジションです。

一見矛盾していますが、第三者がいると冷静な意見が聞けるなど、良いことがいっぱいありますし、かつチームメイトなので真剣に考えた冷静な意見がきけます。また、監督やコーチの役割そのものは無理でも、ビデオを撮ったり、陸からみた感想を聞けたりするのは、選手にとって良いことです。

このことから、マネージャーがどれだけチームに貢献できるかはチームにとって重要であると言えます。しかし、私はマネージャー個人にとっても同等に重要だと思えます。できることが多いほどやりがいも増えますし、おもしろいと私は思いました。

チームの一員であるということについて、

とても大切だと思ったことを三点話します。

マネージャーだけでなく選手にも言えることですが、チームの一員であるということは、自分が良くなればチームが良くなるということです。チームを自分のチームであると考え行動することがまずひとつ目です。

ふたつ目は、行動するのに遅すぎることはないということ。なぜなら、始めるなら今日が最も早いということ。

みつつ目は、今日できないこと明日もできないということ。つまり、ちょっとでもいいから続けること。

三点とも当たり前ですが、なかなかできない人もいますかと思えます。

私にとって三年半の部活はあっという間に過ぎてしまって、後悔していることもあるので、後輩のみんなが私のように後悔しないように、諦めそうなときに努力を続けられることを願って、拙いですが話させていただきました。

尊敬する亀山さき先輩のようなすばらしいマネージャーではなかったですが、私をマネージャーとして受け入れてくれてありがとうございました。



安福 拓斗

Fr・農（姫路西）



- ・血液型： A
- ・水泳部に入った理由：水泳以外に入れる部活  
がなかったから
- ・水泳歴： 9年
- ・レース前の験担ぎ：スタート直前にスタート  
台に手をつく
- ・好きな言葉： 向上心
- ・尊敬する人： 中学生時代の担任
- ・好きなタイプ： 真面目な人
- ・休日の過ごし方： 練習したり、読書したり、  
その時の気分で行動
- ・一言： 主将としての使命を果たします。

・5段階で評価すると？



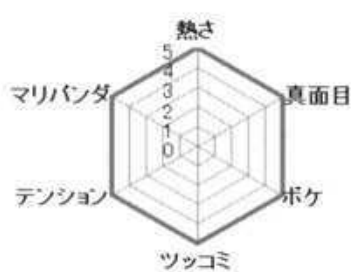
櫻田 侑佑

Ba・工（生野）



- ・血液型： B
- ・水泳部に入った理由： なんとなく
- ・水泳歴： 20年
- ・レース前の験担ぎ： 屈伸
- ・好きな言葉： うさぎー！
- ・尊敬する人： 秋元康
- ・好きなタイプ： 篠田麻里子 逢坂大河
- ・休日の過ごし方： ゲーム、アニメ、AKB48
- ・一言：今年で水泳人生を終わらせてやる！  
うさぎー！

・5段階で評価すると？



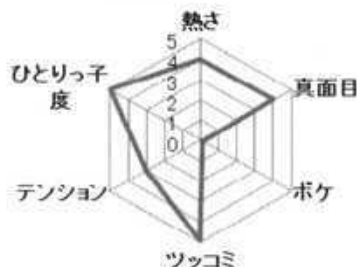
## 吉田 俊

Br・経営（大手前）



- ・血液型： 不明
- ・水泳部に入った理由：水泳を頑張れる環境がありそうだったから。
- ・水泳歴： 20年
- ・レース前の験担ぎ： 深呼吸
- ・好きな言葉： 効率的
- ・尊敬する人： 赤星憲広
- ・好きなタイプ： 純朴で可愛い人
- ・休日の過ごし方： 野球観戦、ネット、日本橋巡り
- ・一言： もう最後の年なのか…。燃え尽きて終わりたいです!!

・5段階で評価すると？



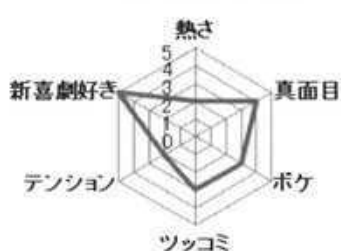
## 大脇 幸之助

polo・経済（金沢二水）



- ・血液型： B
- ・水泳部に入った理由： なんとなく
- ・水球歴： 7年目
- ・試合前の験担ぎ： 考えたことはありません
- ・好きな言葉： 昨日に夢を託せば後悔で明日に夢を託せば希望で
- ・尊敬する人： 松下幸之助
- ・好きなタイプ： 木村カエラ
- ・休日の過ごし方： 寝る  
吉本新喜劇を観に行く
- ・一言：最後の1年、水球も遊びも全力で！

・5段階で評価すると？

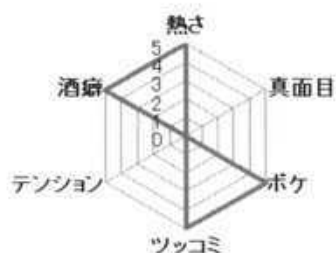


藤丸 晃弘  
polo・農（高津）



- ・血液型： AB
- ・水泳部に入った理由： 運動はしたいけど汗とか泥とかでぐちゃぐちゃになりたくなかったから。
- ・水泳歴： 15年
- ・試合前の験担ぎ： 普段通り過ごす
- ・好きな言葉： 適当
- ・尊敬する人： 多すぎてここに書ききれません
- ・好きなタイプ： 白衣を着た人
- ・休日の過ごし方： お休みする
- ・一言： 最高学年として節度あるお酒との付き合いを心掛けます。

・5段階で評価すると？



林 和浩  
polo・経済（東大寺学園）



- ・血液型： A
- ・水泳部に入った理由： 新勧でみてかっこよかったから。
- ・水球歴： 3年
- ・試合前の験担ぎ： 手を洗うこと
- ・好きな言葉： つぶしていいよ！
- ・尊敬する人： ナインティナイン
- ・好きなタイプ：  
ベタとシュールを合わせ持つ人
- ・休日の過ごし方： 散歩、読書
- ・一言： シュートとめる。  
積極的なコミュニケーションによってチームワークを高める。

・5段階で評価すると？



## 渡辺 祥子

Bk・発達（半田）



- ・血液型: B
- ・水泳部に入った理由: BIGMAN が BIG だったから
- ・水泳歴: 18年経つけど2年やってないから16年かな。
- ・レース前の験担ぎ: 前日にシュークリーム  
招集所で深呼吸
- ・好きな言葉: なんとかなる!
- ・尊敬する人: 水泳部の先輩 (Uすいさんとか)
- ・好きなタイプ: 一緒にいて気楽なゆるーい人
- ・休日の過ごし方: 東灘区でチビッコに水泳教えてることが多いです。
- ・一言: 最後のシーズン悔いの残らないように頑張ります。キャラの濃い同回生と思い出いっぱい作りたいです。

・5段階で評価すると?



## 須藤 茜

Fr・経済（白稜）



- ・血液型: A
- ・水泳部に入った理由: 学校にプールがあったから。すすむさんの笑顔。
- ・水泳歴: 3年
- ・レース前の験担ぎ: 特になし
- ・好きな言葉: 挑戦 とりあえず
- ・尊敬する人: 几帳面な人 動じない人
- ・好きなタイプ: 安心できる人  
たまに不器用な人
- ・休日の過ごし方: YouTube、街散策  
家族とDVD
- ・一言: イライラしないように心掛けます。  
悔いのないように最後の学生生活を送ります。

・5段階で評価すると?



### 3年生

井出 健太

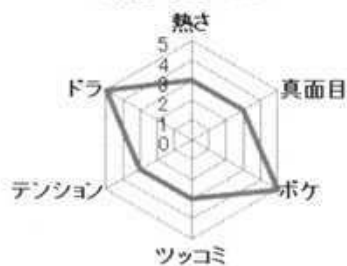
Fr・工 (基町)



- ・血液型: A
- ・水泳部に入った理由: 暇で
- ・水泳歴: 16年
- ・レース前の験担ぎ: ございません
- ・好きな言葉: だが断る
- ・尊敬する人: 荒木飛呂彦
- ・好きなタイプ: 趣味を理解できる人
- ・休日の過ごし方: 食べるか寝るか
- ・一言:

悔いのないよう頑張ります!

・5段階で評価すると?



木村 由斉

IM・工 (桃山学院)



- ・血液型: A
- ・水泳部に入った理由:  
水泳しかまともにはできないから
- ・水泳歴: 15年くらい
- ・レース前の験担ぎ:  
験を担いだことがない。
- ・好きな言葉: 「リーダーが2番で良かった  
などと、絶対に口にはしてはならない。」
- ・尊敬する人: 孫正義
- ・好きなタイプ: S
- ・休日の過ごし方: ダラダラしてる
- ・一言:

ベスト出します。ベスト出させます。

・5段階で評価すると?



## 林 勇樹

競泳マネ・工 (明星)



- ・血液型: A
- ・水泳部に入った理由:  
気づいたら泳いでました。
- ・水泳歴: 21年
- ・レース前の験担ぎ: クラウチングの  
後ろ足で3回飛び込み台を蹴る
- ・好きな言葉:  
「突発的な感情に流されない強さ」
- ・尊敬する人: リブ
- ・好きなタイプ:  
何考えてるかいまいちわからん人
- ・休日の過ごし方: パソコンか水泳
- ・一言: 立てた目標を達成できるように  
最大限に努力します。  
人に言う前に自分を省みます。  
部のために行動します。

・5段階で評価すると?



## 林 佑樹

Br・工 (東邦)



- ・血液型: O
- ・水泳部に入った理由:  
練習したら泳ぎたくなかったので
- ・水泳歴: 11年
- ・レース前の験担ぎ: 朝シャワー
- ・好きな言葉: 人生、なるようになる
- ・尊敬する人: 父母
- ・好きなタイプ:  
優しくも厳しく芯の強い人
- ・休日の過ごし方:  
ゆっくり休む たまに遠出
- ・一言: チームに勢いをつけられる  
ような選手になりたいです

・5段階で評価すると?



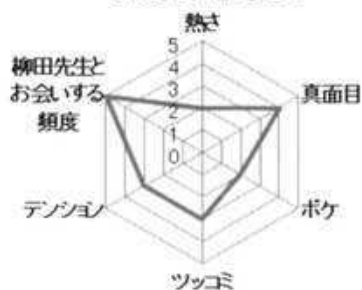
## 後藤 駿介

B r ・ 文 (三田祥雲館)



- ・血液型: B
- ・水泳部に入った理由: 高校で水泳部だったから。あと週3と聞いた…今はそんなこと気にしません!
- ・水泳歴: 5年 (練習期間は約4年 orz)
- ・レース前の験担ぎ: ゴーグルをいじる
- ・好きな言葉: 偏差値 (自分の嫌い)
- ・尊敬する人: 田畑さんと俊さん (色んな意味でw)
- ・好きなタイプ: 小っちゃくて可愛い感じ
- ・休日の過ごし方: 一に睡眠 二に睡眠 だから背だけ伸びる
- ・一言: まさかの幹部です。よろしくどうぞ。

・5段階で評価すると?



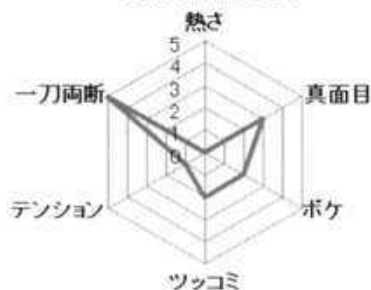
## 平 佳苗

競泳マネ・法 (長田)



- ・血液型: A
- ・水泳部に入った理由: 直感!
- ・水泳歴: 15年
- ・レース前の験担ぎ: 落ち込んで立ち直る
- ・好きな言葉: 明日は明日の風が吹く
- ・尊敬する人: 芯が通っている人
- ・好きなタイプ: 優しい人? 若しくは寺脇さんおよび及川さんとの2ショットが似合う人。かも
- ・休日の過ごし方: 朝寝昼寝夕寝、気が向けば家事。
- ・一言: 鬼チーフマネ目指して選手をしっかりサポートしていきます。

・5段階で評価すると?



## 真志田 仁

polo・理 (広島学院)



- ・血液型: A
- ・水泳部に入った理由: 気付いたらそこにいた。
- ・水球歴: 9年
- ・試合前の験担ぎ: 会場に行く前に何かしら鉄道を見る。
- ・好きな言葉: 青空
- ・尊敬する人: 父、藤田紘一郎先生 (医学博士)、さかなクンさん
- ・好きなタイプ: 共にいて共に疲れない方
- ・休日の過ごし方: 1人で鉄道で遠出、寺巡り
- ・一言: 人生初の「主任」という役職、色々拙いかもしれませんが精一杯やりたいと思います。

・5段階で評価すると？



## 中務 晶太

polo・経営 (北野)



- ・血液型: O
- ・水泳部に入った理由: 大学生活がなかなか腐っていて、これはいかんと思ったから。
- ・水球歴: 2年
- ・試合前の験担ぎ: 音楽聴く  
よく寝る
- ・好きな言葉: Don't think. Feel.
- ・尊敬する人: 井上雄彦
- ・好きなタイプ: 優しくそうな雰囲気の人  
チャイナドレス
- ・休日の過ごし方: ロードバイクで遠出
- ・一言: チームを盛り上げるとともに自身も楽しんで水球をしていきます。  
失礼な発言は控えます。

・5段階で評価すると？



## 2回生

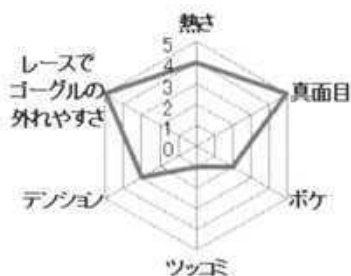
### 矢野 尊彦

Fr・工（加悦谷）



- ・血液型： O
- ・水泳部に入った理由： 泳がないと太るから
- ・水泳歴： 13年
- ・レース前の験担ぎ：  
前日に牛乳プリンを食べる
- ・好きな言葉： まあいいか
- ・尊敬する人： ピッコロさん
- ・好きなタイプ： 軽くツンデレ
- ・休日の過ごし方： ポーツとする
- ・一言： インカレ出ます！  
そして水泳部に貢献します

・5段階で評価すると？



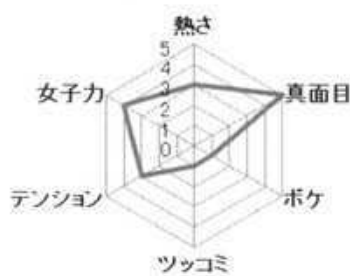
### 松田 拓也

IM・発達（松山東）



- ・血液型： A
- ・水泳部に入った理由：  
意味のある生活がしたかったからです
- ・水泳歴： 7年
- ・レース前の験担ぎ：  
右足からスタート台にあがります
- ・好きな言葉： 天才は99%の努力と  
1%のひらめきである
- ・尊敬する人： 両親
- ・好きなタイプ： 歌手でいうと ELT の持田さん  
EXILE でいうと makidai
- ・休日の過ごし方： 家でくつろぎます  
たまに買い物します
- ・一言： 個人で全国公にでます

・5段階で評価すると？



## 真木 謙造

Bk・農（浜松北）



- ・血液型: B
- ・水泳部に入った理由: 大学に入った  
あとも速くなっている先輩を見て、  
自分もやれるんじゃないかと思ったから
- ・水泳歴: 13年くらい
- ・レース前の験担ぎ: バックのスタートの  
とき、スタート台の右側からプールに入る
- ・好きな言葉: 「いつも感謝。冷静に丁寧に  
正確に。みんなの夢が叶いますように。」
- ・尊敬する人: パンツェッタ・ジローラモ
- ・好きなタイプ: なんかうなぎっぽい人
- ・休日の過ごし方:  
ギター弾く、動画観る、ペン回す
- ・一言: インカレの決勝に出てみたい  
まずは日本選手権出場

・5段階で評価すると?



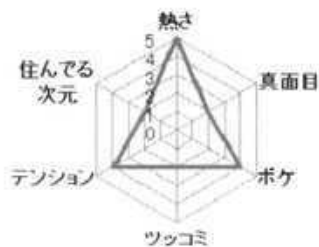
## 平川 翔

Bk・海事（石山）



- ・血液型: A
- ・水泳部に入った理由:  
なんか居心地が良かったから
- ・水泳歴: 10年くらい
- ・レース前の験担ぎ:  
口の中が潤ってる状態にしておく
- ・好きな言葉: ユッキー丁!(店長の声で)  
さあ平川くんあがるかー!(店長の声で)  
@PM10:00
- ・尊敬する人: バイトの店長
- ・好きなタイプ: 可愛くてアニメに出て  
くるような妹みみたいな女の子でけいおん!  
の平沢唯みみたいな感じ!です。はい。
- ・休日の過ごし方:  
バイトとアニメとバイク
- ・一言: まずはインカレ!  
フリーリレーのメンバーも狙う!

・5段階で評価すると?



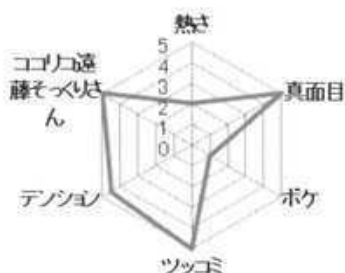
## 吉竹 望

Br・海事（桐蔭）



- ・血液型： A
- ・水泳部に入った理由：中学の先輩、  
吉田俊さんがいあって、  
またやりたくなったから
- ・水泳歴： 10年ぐらい
- ・レース前の験担ぎ：飛び込み台に立った  
とき、前を向いて一呼吸する
- ・好きな言葉： 「楽」
- ・尊敬する人： 両親
- ・好きなタイプ：もちっとした肌感の人  
笑いのツボが合う人
- ・休日の過ごし方： 部活あるいはアウトドア
- ・一言： 私はマッコヨになりたい

・5段階で評価すると？



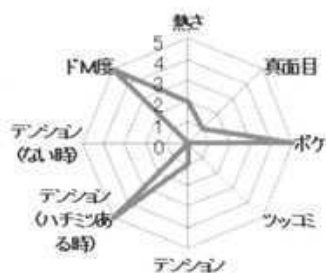
## 山本 望

Fr・理（膳所）



- ・血液型： A
- ・水泳部に入った理由：中学・高校と水泳を  
してたので水泳に興味があり、先輩にま  
だタイムが伸びると言われたからです。
- ・水泳歴：  
7年です。(大学1回生の時を含めて)
- ・レース前の験担ぎ：  
ハチミツをコース台に撒くことです。
- ・好きな言葉： 「プーのおバカさん」  
(by クリストファー・ロビン)です。
- ・尊敬する人：ウォルトディズニーです。
- ・好きなタイプ： ビグレットです。
- ・休日の過ごし方：ハチミツ取りに出かけます。
- ・一言：「私は具になりたい」です。

・5段階で評価すると？



## 中村 粹恵

Br・農（土佐）



- ・血液型： A
- ・水泳部に入った理由：たくさんの仲間がいる中でなら楽しいし頑張れると思ったから。
- ・水泳歴： 8年
- ・レース前の験担ぎ： 特にありません
- ・好きな言葉： ご褒美
- ・尊敬する人： 高校の倫理の先生
- ・好きなタイプ： どこか落ち着いている人
- ・休日の過ごし方： だいたい家でぼーっとして、時々外の空気を吸いに出掛けます
- ・一言： まだまだですが、日々少しずつでも成長していけるように頑張りたいです。あと楽しんで部活する事を忘れないようにしたいです！

・5段階で評価すると？



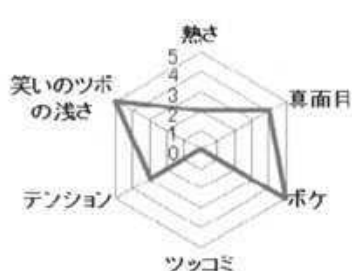
## 加藤 あずさ

競泳マネ・国文（半田）



- ・血液型： O
- ・水泳部に入った理由： 水泳が大好きで大学でも関わっていきたくと思ったから。
- ・水泳歴：選手歴 15年 マネ歴もうすぐ1年
- ・好きな言葉： 「ありがとう」
- ・尊敬する人： 段野さん
- ・好きなタイプ： 一緒にいて楽しいひと
- ・休日の過ごし方： お買い物や映画鑑賞
- ・一言： これからもマネージャーとして成長していけるようがんばります♪

・5段階で評価すると？



## ドリームリーグ in 兵庫 2010 Water Polo

2010年9月18・19・20日・明石海浜プール・神戸大学六甲台プール



9月18日～20日の3日間にわたってオーストラリアのモナシュ大学水球チームが来日し、コナミスポーツクラブとの協力の下、「ドリームリーグ in 兵庫 2010 Water Polo」という国際交流試合が明石海浜プールと神戸大学六甲台プールにて開催されました。大会の目的は関西における水球の普及と競技レベルの向上であり、18日には明石海浜プールでモナシュ大学とびわこ成溪スポーツ大学によるデモンストレーション試合や地元の子供達のための水球体験会、19日・20

日には神戸大学六甲台プールにて参加チームによる総当たりリーグ戦が行われました。(参加チームは神戸大学・モナシュ大学・びわこ成溪スポーツ大学・コナミ明石・mash・滝川中学・京都女子中学の7チーム) 関西には水球を行うに適した設備のプールがあまり多くないため、コナミがモナシュ大学水球チームを明石に招待するにあたって十分な深さのプールがある神戸大学のプールを使用したい、ということから今回の大会が開催されるに至りました。



3日目の全試合日程の終了後には、全チームから選抜された選手でオールスターチームを結成し、エキシビジョンの試合も行われ、大いに盛り上がりを見せていました。その後は神戸大学六甲台キャンパスのアカデミア館2階にて大会の結果発表とレセプションパーティーを行いました。モナシュ大学をはじめ、他チーム

の方々にも大勢参加していただき、たくさんの方が交流しあい大変楽しい時間を過ごすことができました。

この大会を行うにあたって OB である野田会長、岡田重義さんには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

## 何でもランキング(競泳面)

<b>2010年 活躍した人</b>	<b>面白い</b>	<b>水を得ると途端に 元気になる人</b>
1位 櫻田侑佑 2位 真木謙造 3位 井出健太 番外編 段野光宏	1位 真木謙造 2位 平川 翔 3位 吉田 俊・吉竹 望 番外編 段野光宏	1位 林 佑樹 2位 林 勇樹 3位 平川 翔 番外編 段野光宏
<b>キックが速い</b>	<b>ツッコミといえば?</b>	<b>世界を変えれそうな人</b>
1位 井出健太 (得票率 73%)	1位 吉田 俊 (得票率 94%!)	1位 平川 翔 (得票率 89%)
<b>プルが速い</b>	<b>ボケといえば?</b>	<b>外国人っぽい人</b>
1位 井出健太 2位 木村由斉 3位 矢野尊彦	1位 櫻田侑佑 2位 平川 翔 3位 真木謙造 番外編 段野光宏	1位 平川 翔 2位 安福拓斗 3位 須藤 茜
<b>スタビの猛者</b>	<b>イケメン</b>	<b>武士の時代ならモテた人</b>
1位 櫻田侑佑 2位 山本 望 3位 木村由斉	1位 櫻田侑佑 2位 上原 晃 3位 真木謙造	1位 安福拓斗 2位 吉竹 望 3位 木村由斉・林 佑樹
<b>バランスボールの猛者</b>	<b>可愛い</b>	<b>お酒といえば?</b>
1位 櫻田侑佑 2位 真木謙造 3位 井出健太 平川 翔	1位 中村粹恵 2位 平 佳苗 3位 須藤 茜 山本 望	1位 木村由斉 2位 渡辺祥子・林 佑樹 番外編 田畑直紀・吉田楽 北野菜緒
<b>マッチョ</b>	<b>どMな人</b>	<b>草食系</b>
1位 木村由斉 2位 矢野尊彦 3位 林 勇樹	1位 山本 望 2位 木村由斉	1位 真木謙造 2位 矢野尊彦 3位 松田拓也
<b>細マッチョ</b>	<b>どSな人</b>	<b>肉食系</b>
1位 後藤駿介 2位 櫻田侑佑 3位 松田拓也 番外編 段野光宏	1位 平 佳苗 2位 後藤駿介 3位 渡辺祥子・吉竹 望 番外編 田畑直紀・加藤優	1位 平川 翔 2位 後藤駿介 3位 吉竹 望 番外編 段野光宏

<p>Only.1よりNo.1になりたい人</p> <p>1位 平川 翔 2位 櫻田侑佑 3位 後藤駿介</p>	<p>早く結婚しそうな人(男)</p> <p>1位 平川 翔 2位 櫻田侑佑 3位 吉竹 望 番外編 段野光宏</p>	<p>いい親になりそうな人(男)</p> <p>1位 安福拓斗 2位 林 勇樹 3位 山本 望・吉竹 望</p>
<p>No.1と言うより Only.1な人</p> <p>1位 真木謙造 2位 平川 翔・上原 晃 3位 安福拓斗・林 勇樹</p>	<p>早く結婚しそうな人(女)</p> <p>1位 須藤 茜 2位 渡辺祥子 3位 中村粹恵 番外編 北野菜緒</p>	<p>いい親になりそうな人(女)</p> <p>1位 平 佳苗 2位 須藤 茜 番外編 加藤優・北野菜緒</p>
<p>なんでベスト出るのが わからない人</p> <p>1位 林 佑樹 2位 上原 晃</p>	<p>人見知り</p> <p>1位 真木謙造 2位 矢野尊彦</p>	<p>人生に 満足してそうな人</p> <p>1位 後藤駿介・林 佑樹 2位 渡辺祥子・上原 晃</p>
<p>いざという時 頼りになる人</p> <p>1位 吉田 俊 2位 林 勇樹・吉竹 望 3位 平 佳苗 番外編 田畑直紀</p>	<p>幸せそうな人</p> <p>1位 後藤駿介 2位 加藤あずさ 3位 林 佑樹 平川 翔・山本 望</p>	<p>守りたい人</p> <p>1位 中村粹恵 2位 平 佳苗 3位 矢野尊彦</p>
<p>もっと評価されるべき人</p> <p>1位 後藤駿介 2位 加藤あずさ 3位 木村由斉・林 勇樹 上原 晃・中村粹恵</p>	<p>優しい人</p> <p>1位 安福拓斗 2位 平 佳苗 3位 本間先生・吉竹 望 番外編 吉田楽・加藤優</p>	<p>守られたい人</p> <p>1位 林 勇樹・平 佳苗 2位 須藤 茜 番外編 段野光宏 北野菜緒</p>
<p>律儀な人</p> <p>1位 安福拓斗 2位 松田拓也 3位 吉田 俊</p>	<p>いい人</p> <p>1位 安福拓斗 2位 山本 望 3位 本間先生・平 佳苗</p>	<p>メガネが似合う人</p> <p>1位 松田拓也 2位 井出健太・山本 望 番外編 吉田 楽</p>
<p>自由人</p> <p>1位 平川 翔 2位 井出健太 3位 櫻田侑佑</p>	<p>努力家</p> <p>1位 櫻田侑佑・木村由斉 山本 望 2位 吉田 俊・矢野尊彦</p>	<p>実は寂しがりな人</p> <p>1位 木村由斉・松田拓也 2位 後藤駿介・吉竹 望 番外編 段野光宏</p>

<p>笑顔が good な人</p> <p>1位 安福拓斗・須藤 茜 平 佳苗</p> <p>2位 林 勇樹・中村粹恵 矢野尊彦</p>	<p>奥が深い人</p> <p>1位 真木謙造</p> <p>2位 櫻田侑佑・平 佳苗</p> <p>3位 本間先生・吉竹 望</p> <p>番外編 田畑直紀</p>	<p>アグレッシブな人</p> <p>1位 林 勇樹</p> <p>2位 平川 翔</p> <p>3位 櫻田侑佑・吉竹 望</p> <p>番外編 段野光宏 北野菜緒</p>
<p>一旗あげそうな人</p> <p>1位 平川 翔</p> <p>2位 櫻田侑佑</p> <p>3位 林 佑樹・吉竹 望</p> <p>番外編 段野光宏</p>	<p>夢で食べていけそうな人</p> <p>1位 林 佑樹・加藤あずさ</p> <p>2位 吉田 俊・林 勇樹 真木謙造</p>	<p>いじりたくなる人</p> <p>1位 加藤あずさ</p> <p>2位 山本 望</p> <p>3位 安福拓斗・林 佑樹</p>
<p>つかみどころの ない人</p> <p>1位 井出健太・林 佑樹</p> <p>2位 安福拓斗・上原 晃 真木謙造・松田拓也</p>	<p>いくつもの顔を 持っている人</p> <p>1位 加藤あずさ</p> <p>2位 吉田 俊</p> <p>3位 平 佳苗</p>	<p>まだ何か 隠していそうな人</p> <p>1位 加藤あずさ</p> <p>2位 真木謙造</p> <p>3位 中村粹恵</p>
<p>ゆるキャラ</p> <p>1位 中村粹恵・山本 望</p> <p>2位 井出健太</p> <p>3位 吉田 俊・加藤あずさ</p>	<p>癒し系</p> <p>1位 中村粹恵</p> <p>2位 平 佳苗・山本 望</p> <p>3位 真木謙造</p>	<p>森ガール or 森ボーイ</p> <p>1位 中村粹恵</p> <p>2位 吉竹 望</p> <p>3位 真木謙造・山本 望</p>
<p>ギャップがある人</p> <p>1位 中村粹恵</p> <p>2位 真木謙造</p> <p>3位 平川 翔</p>	<p>好きな練習メニュー</p> <p>1位 Kick・Fin Kick</p> <p>2位 Des・Set Des</p> <p>3位 EN・100mの EN1 系・Sprint・スカーリング・GS・フォーム 練・E/H・パワー・U.W・乳酸生成・QAP・AN3・25mDive</p>	
<p>(おまけ) 1票でも説得力のあった回答</p> <p>・お酒といえば?…「梅酒」 (←確かに美味しいですね。)</p> <p>・もっと評価されるべき人…「オレ！」 (←心からの叫び?)</p> <p>・努力家…「全員」 (←その通り!)</p>		

## 【平成22年度 水泳部活動報告】

### 年間競技カレンダー

4月	11日(日)	競泳	第17回 関西学生春季 短水路公認記録会	尼崎スポーツの森
6月	6日(日)	競泳	2010年度 兵庫学生選手権	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター
	12日(土)	競泳・水球	第91回 大阪市立大学神戸大学 定期戦	大阪市立大学プール
	19日(土) 20日(日)	水球	関西学生水球オープンリーグ	京都大学プール
	20日(日)	競泳	第9回 関西学生夏季公認記録会	尼崎スポーツの森プール
	26日(土) 27日(日)	水球	関西学生水球選手権	京都大学プール
3日(土) 4日(日) 10日(土) 11日(日)				
7月	3日(土) 4日(日)	競泳	第61回 関西国公立大学選手権 水泳競技大会	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター
	10日(土) 11日(日)	競泳	天理チャレンジ水泳競技大会★	天理大学総合体育館 室内プール
	30日(金) 31日(土)	競泳	第84回 関西学生選手権 水泳競技大会(女子:第46回)	大阪プール
8月	1日(日)	水球	西日本選手権	大阪市立大学プール
	7日(土) 8日(日) 14日(土) 15日(日)			
	9日(月) 10日(火)	競泳	第57回 全国国公立大学選手権 水泳競技大会	長野運動公園水泳場
	21日(土)	競泳・水球	第78回 旧三商大戦	大阪市立大学プール
	23日(月) 24日(火)	競泳	第48回 近畿地区国立大学 体育大会	神戸市立ポートアイランド スポーツセンター
9月	2日(木) ~5日(日)	水球	第85回 日本学生選手権 水泳競技大会★	相模原市立総合プール 千葉国際総合水泳場
	3日(金) ~5日(日)	競泳	第86回 日本学生選手権 水泳競技大会	東京辰巳国際水泳場
12月	5日(日)	競泳	第4回 関西学生冬季公認記録会★	京都アクアリーナ
09年 1月	15日(土) 16日(日)	水球	なみはやカップ水球競技大会	なみはやプール
	22日(土) 23日(日)	競泳	兵庫県短水路選手権水泳競技大会 ★	三木山総合運動公園 室内プール
2月	6日(日)	競泳	兵庫地域春季チャレンジミート★	尼崎スポーツの森プール
3月	5日(土)	競泳	第33回 関西学生春季室内選手権 水泳競技大会★	大阪水泳学校長吉校

★印の結果は未掲載

## 第 17 回 関西学生春季短水路公認記録会

2010 年 4 月 11 日・尼崎スポーツの森

水着の規定が変わり、神大水泳部の運営体制が変わってから初の、節目の試合だった。新入生も出場し、新しいチームとして動き出したことを感じられた。冬の強化練習、合宿を乗り越えた成果が表れ、全国公標準記録突破 5 名、多数のベスト更新という良い結果を残すことができた。今シーズンの良いスタートを切った。

### ■男子 400m自由形

吉田 楽	4'17"17
安福 拓斗	4'30"16
井出 健太	4'11"11

### ■男子 100m平泳ぎ

吉田 俊	1'08"15
後藤 駿介	1'07"28
林 佑樹	1'08"01

### ■女子 100m背泳ぎ

渡辺 祥子	1'14"92
-------	---------

### ■男子 100m背泳ぎ

木村 由斉	1'01"77
-------	---------

### ■女子 100m自由形

加藤 優	1'03"21
須藤 茜	1'12"77

### ■男子 100m自由形

田畑 直紀	57"96
段野 光宏	53"87
矢野 尊彦	55"93

### ■男子 400m 個人メドレー

櫻田 侑佑	4'39"58
吉田 楽	4'44"17

### ■男子 1500m自由形

安福 拓斗	18'47"55
-------	----------

### ■女子 50m 自由形

加藤 優	29"63
須藤 茜	31"83

### ■男子 50m自由形

田畑 直紀	26"10
矢野 尊彦	25"40

### ■男子 200m 平泳ぎ

吉田 俊	2'28"99
後藤 駿介	2'28"66
林 佑樹	2'33"48

### ■男子 200m 個人メドレー

吉田 楽	2'13"55
------	---------

### ■女子 200m 背泳ぎ

渡辺 祥子	2'38"10
-------	---------

### ■男子 200m背泳ぎ

櫻田 侑佑	2'05"49
木村 由斉	2'18"38

### ■男子 200m自由形

段野 光宏	1'57"42
井出 健太	1'57"57



## 2010年度 兵庫学生選手権水泳競技大会

6月6日・神戸市立ポートアイランドスポーツセンター

久々の長水路での試合となった。今シーズン、公式では初の得点レースということもあり、チーム一丸となって臨んだ。調整をせず試合を迎えたので、体力的にはつらい試合だった。そんな中でも1回生の活躍が目覚ましく、チームに活気を与えた。応援にも力が入り、これからチーム全体で戦うことを十分に意識し、団結力を強めることができた。

### ■女子50m自由形

1位 畑中マヤ(武庫川女子)	27"17
	(大会新)
2位 平原雪子(関西学院)	28"30
	(大会タイ)
3位 石川実優(武庫川女子)	30"32
6位 加藤 優(神戸大学)	30"71

### ■男子50m自由形

1位 久米 亮(関西学院)	24"52
2位 近藤裕志(関西学院)	24"78
3位 堀川淳司(甲南大学)	25"32
予選落ち 木村由斉(神戸大学)	26"69
予選落ち 田畑直紀(神戸大学)	27"21
予選落ち 吉竹 望	28"91
OP 上原 晃(神戸大学)	28"39

### ■女子100m自由形

1位 南野咲紀(武庫川女子)	58"88
2位 成瀬柚紀(武庫川女子)	59"92
3位 木村友紀(関西学院)	1'00"09
予選落ち 小松容子	1'14"89
予選落ち 須藤 茜	1'17"52
棄権 加藤 優	

### ■男子100m自由形

1位 久米 亮(関西学院)	52"85
2位 竹内悠太(関西学院)	53"17
3位 入江一気(関西学院)	53"19
5位 井出健太(神戸大学)	55"50
8位 段野光宏(神戸大学)	57"52
予選落ち 田畑直紀	1'01"10

### ■女子200m自由形

1位 成瀬柚紀(武庫川女子)	2'08"25
2位 山本紗希(武庫川女子)	2'09"95
3位 徳田麻維(武庫川女子)	2'10"67
予選落ち 須藤 茜	2'49"71

### ■男子200m自由形

1位 文野知弥(関西学院)	1'55"10
	(大会新)
2位 入江一気(関西学院)	1'55"57
3位 竹内悠太(関西学院)	1'56"38
5位 井出健太(神戸大学)	2'01"15
6位 段野光宏(神戸大学)	2'05"01

### ■女子400m自由形

1位 山下笑梨(武庫川女子)	4'27"78
2位 山本紗希(武庫川女子)	4'27"96
3位 岡田智香(武庫川女子)	4'30"49

**■男子 400m 自由形**

1位	一ツ矢亮平(関西学院)	4'12"47
2位	阿部真大(甲南大学)	4'20"25
3位	濱石 龍(甲南大学)	4'25"47
5位	矢野尊彦(神戸大学)	4'25"52
8位	山本 望(神戸大学)	5'09"88

**■男子 1500m 自由形**

1位	阿部真大 (甲南大学)	17'07"27
2位	阿久根健志(甲南大学)	17'44"52
3位	濱石 龍(甲南大学)	17'46"90
4位	矢野尊彦(神戸大学)	17'54"73
6位	安福拓斗(神戸大学)	19'33"21
7位	山本 望(神戸大学)	21'08"22

**■女子 100m背泳ぎ**

1位	鶴川敬子(武庫川女子)	2'18"15
2位	墨 麗 蘭(武庫川女子)	2'18"83
3位	中西夏奈子(武庫川女子)	2'24"51
6位	渡辺祥子(神戸大学)	2'51"37

**■男子100m背泳ぎ**

1位	縄田 岳(関西学院)	1'00"04
2位	後河内聖文(関西学院)	1'00"66
3位	櫻田侑佑(神戸大学)	1'01"84
6位	真木謙造(神戸大学)	1'04"39
7位	平川 翔(神戸大学)	1'05"24
予選落ち	木村由斉	1'07"00
予選落ち	松田拓也	1'15"61

**■女子 200m背泳ぎ**

1位	鶴川敬子(武庫川女子)	2'18"15
2位	墨 麗 蘭(武庫川女子)	2'18"83
3位	中西夏奈子(武庫川女子)	2'24"51
6位	渡辺祥子(神戸大学)	2'51"37

**■男子 200m 背泳ぎ**

1位	縄田 岳(関西学院)	2'08"47
2位	後河内聖文(関西学院)	2'11"60
3位	櫻田侑佑(神戸大学)	2'13"73
6位	平川 翔(神戸大学)	2'22"46
予選落ち	真木謙造	2'30"63

**■女子 100m平泳ぎ**

1位	阿部 薫(武庫川女子)	1'14"02
2位	堀 晃子(武庫川女子)	1'15"19
3位	楠原瑞貴(神戸学院大学)	1'25"47

**■男子 100m 平泳ぎ**

1位	山本 譲(関西学院)	1'05"70
2位	米本大地(関西学院)	1'06"88
3位	平田直紀(関西学院)	1'07"45
7位	後藤駿介(神戸大学)	1'10"28
予選落ち	林 佑樹	1'11"02
予選落ち	吉田 俊	1'12"17
OP	吉竹 望	1'23"69

**■女子 200m平泳ぎ**

1位	阿部 薫(武庫川女子)	2'34"56
		(大会新)
2位	藤ノ井麻優香(武庫川女子)	2'38"46
		(大会新)
3位	堀 晃子(武庫川女子)	3'39"00
		(大会新)

**■男子 200m 平泳ぎ**

1位	山本 譲 (関西学院)	2'24"40
2位	米本大地 (関西学院)	2'27"60
3位	尾崎智也 (甲南大学)	2'28"00
7位	吉田 俊 (神戸大学)	2'33"85
8位	後藤 駿介	2'40"28
予選落ち	林 佑樹	2'45"61

**■女子 100m バタフライ**

1位	肱岡紗也佳 (武庫川女子)	1'01"86	(大会新)
2位	三村知美 (武庫川女子)	1'03"31	(大会新)
3位	堀 玲子 (武庫川女子)	1'03"76	
予選落ち	小松 容子	1'27"97	

**■男子 100m バタフライ**

1位	清田大介 (関西学院)	57"72
2位	堀川淳司 (甲南大学)	57"85
3位	松本卓也 (関西学院)	58"16
予選落ち	木村 由斉	1'05"72
予選落ち	真木 謙造	1'04"42
OP	平川 翔	1'11"92

**■女子 200m バタフライ**

1位	栗林優子 (武庫川女子)	2'15"85	(大会新)
2位	堀 玲子 (武庫川女子)	2'17"53	
3位	金澤裕美 (神戸学院)	2'31"59	

**■男子 200m バタフライ**

1位	松本卓也 (関西学院)	2'08"39
2位	原 侑也 (神戸学院)	2'09"34
3位	藤原賢二 (関西学院)	2'09"86
8位	安福拓斗 (神戸大学)	2'31"90

**■女子 200m 個人メドレー**

1位	藤ノ井麻優香 (武庫川女子)	2'22"35	(大会新)
2位	三村知美 (武庫川女子)	2'24"85	
3位	山本麻利 (関西学院)	2'31"66	
OP	小松 容子	3'10"07	

**■男子 200m 個人メドレー**

1位	冨瀬要介 (関西学院)	2'14"88
2位	天野 翼 (甲南大学)	2'16"66
3位	吉川公太 (神戸学院)	2'17"07
6位	吉田 楽 (神戸大学)	2'20"78
予選落ち	松田拓也	2'44"26

**■女子 400m 個人メドレー**

1位	藤嶋冬美 (武庫川女子)	4'59"62	(大会新)
2位	栗林優子 (武庫川女子)	5'02"55	(大会新)
3位	山下笑梨 (武庫川女子)	5'10"74	

**■男子 400m 個人メドレー**

1位	吉川公太 (神戸学院)	4'57"03
2位	吉田 楽 (神戸大学)	5'05"38
3位	岡部圭悟 (神戸学院)	5'32"17

**■女子 400m メドレーリレー**

1位	武庫川女子大	4'18"97	(大会新)
2位	関西学院大学	4'27"30	
3位	神戸学院大学	4'58"17	
6位	神戸大学	5'40"24	
	渡辺・加藤・小松・須藤		

■男子 400m メドレーリレー

1位	関西学院大学	4'02"65
2位	甲南大学	4'05"86
3位	神戸大学	4'08"42

櫻田・後藤・井出・段野

■女子 200mフリーリレー

1位	神戸薬科大学	2'01"90
2位	神戸学院大学	2'02"75
3位	甲南女子大学	2'06"45

棄権 神戸大学

■男子 400m フリーリレー

1位	甲南大学	3'42"62
2位	神戸学院大学	3'47"35
3位	神戸大学	3'47"45

吉田楽・井出・櫻田・段野

■女子 400mフリーリレー

1位	武庫川女子大学	3'57"15
2位	関西学院大学	4'09"74
3位	神戸学院大学	4'31"50
6位	神戸大学	4'47"30

加藤・小松・須藤・渡辺

■男子 800m フリーリレー

1位	関西学院大学	7'54"44
2位	甲南大学	8'12"18
3位	神戸大学	8'18"53

矢野・吉田楽・井出・段野

■男子総合成績

3位 神戸大学

■女子総合成績

6位 神戸大学



## 第 91 回 大阪市立大学・神戸大学定期戦

2010 年 6 月 12 日・大阪市立大学プール

大阪市立大学主催であり、レース・試合に集中して臨むことができた。天候にも恵まれ、賑やかな対抗戦となった。競泳の部では1・2・3位をほぼ独占することができた。水球の部では競泳面からの派遣選手も加わり、精一杯戦った。

総合優勝を果たした。



### ■水球

vs 大阪市立大学

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸5
神大	0	0	2	3	5		
市大	5	4	6	5	20	退水	真志田1



### ■競泳

#### ■女子 400mメドレーリレー

1位 神戸大学 C 5'50"45  
渡辺・加藤・小松・須藤

#### ■男子 400mメドレーリレー

1位 神戸大学 A 4'12"70  
真木・後藤・櫻田・段野  
2位 神戸大学B 4'15"60  
平川・林・井出・吉田楽

#### ■女子 800m自由形

1位 加藤 優 11'06"96

#### ■男子 800m自由形

1位 矢野尊彦 9'31"42  
3位 安福拓斗 10'25"92  
4位 山本 望 11'14"28

#### ■女子 200m背泳ぎ

1位 渡辺祥子 3'00"83

**■男子 200m背泳ぎ**

1位 櫻田侑佑	2'20"85
2位 平川 翔	2'21"45
3位 真木謙造	2'27"17
OP 松田拓也	2'48"25

**■女子 200m平泳ぎ**

2位 小松容子	3'39"80
---------	---------

**■男子 200m平泳ぎ**

2位 吉田 俊	2'33"95
3位 後藤駿介	2'42"51
4位 林 佑樹	2'47"02
OP 吉竹 望	3'11"75
OP 上原 晃	3'25"98

**■女子 200mバタフライ**

1位 加藤 優	3'28"84
---------	---------

**■男子 200mバタフライ**

1位 櫻田侑佑	2'24"17
2位 吉田 楽	2'27"71
3位 安福拓斗	2'34"72

**■女子 100m自由形**

1位 小松容子	1'13"87
2位 須藤 茜	1'17"80

**■男子 100m自由形**

1位 平川 翔	57"73
2位 井出健太	58"08
3位 段野光宏	1'59"05
4位 木村由斉	1'02"33
OP 藤丸晃弘	1'00"04
OP 吉田 俊	1'04"83
OP 吉竹 望	1'07"08
OP 上原 晃	1'15"33

**■女子 200m個人メドレー**

1位 渡辺祥子	3'03"97
---------	---------

**■男子 200m個人メドレー**

1位 真木謙造	2'26"73
2位 吉田 楽	2'26"80
3位 木村由斉	2'28"87
OP 林 佑樹	2'33"55
OP 後藤駿介	2'40"21
OP 松田拓也	2'50"98

**■女子 400m自由形**

1位 須藤 茜	6'12"22
---------	---------

**■男子 400m自由形**

1位 井出健太	4'33"59
2位 段野光宏	4'34"35
3位 矢野尊彦	4'34"90
OP 山本 望	5'30"22

**■女子 800mリレー**

1位 神戸大学C	11'05"07
加藤・小松・須藤・渡辺	



### ■男子 800mリレー

1位 神戸大学A 8'38"42

段野・井出・矢野・吉田楽

2位 神戸大学B 8'51"52

櫻田・安福・木村・吉田俊

### 【総合戦績】

競泳優勝 神戸大学

水球優勝 大阪市立大学

総合優勝 神戸大学

## 関西水球オープンリーグ

2010年6月19日・20日・京都大学プール

現役選手5人という苦しい状況で迎えたため、神大及び他チームのOBの方々等に加わって頂いて出場した試合であった。内容としても、技術のあるOBの方々に頼った試合展開が目立ち、次週から始まるリーグ戦に向けて不安が残った。

※現役部員以外の得点・退水は()内

vs MJS(6月19日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1 真志田1 (不明2)
神大	0	4			4		
MJS	3	3			6	退水	

vs 大阪大学B(6月19日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸4 大脇1 (不明2)
神大	4	2			6		
阪大B	1	4			5	退水	

vs 関西学院大学(6月19日)

	1	2	3	4	計	得点者	
神大	0	0			0		
関学	7	9			16	退水	大脇1

vs 大阪府立高専(6月20日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸2 (司馬2) (永井1)
神大	3	2			5		
高専	5	2			7	退水	

vs 京都大学(6月20日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸2 真志田1 (司馬1) (間野1) (永井1) (長尾1)
神大	1	2	1	3	7		
京大	0	4	4	3	11	退水	大脇2

総合成績(全10チーム)

1位 立命館大学

2位 関西学院大学

8位 神戸大学(Bブロック4位)



## 第9回 関西学生夏季公認記録会

2010年6月20日・尼崎スポーツの森プール

昨年と同じく、チーム目標“ベスト率 100%”を掲げ、準備万端で臨んだ。個人としての記録を狙える今シーズンでの短水ではラストの試合ということで、できることは全て尽くして本番を迎えた。ベストを更新した選手もいれば、目標としていた制限タイムに惜しくも届かず、涙をのんだ選手もいた。

### ■男子 400m 個人メドレー

山本 望 5'28"94

### ■男子 100m 平泳ぎ

吉田 俊 1'08"09

後藤 俊介 1'07"09

林 佑樹 1'07"46

吉竹 望 1'18"53

### ■女子 100m 自由形

加藤 優 1'02"54

須藤 茜 1'14"72

小松 容子 1'12"03

### ■男子 100m 自由形

段野 光宏 56"36

吉田 楽 1'00"72

井出 健太 53"55

上原 晃 1'03"61

### ■女子 200m 背泳ぎ

渡辺 祥子 2'42"92

### ■男子 200m 背泳ぎ

櫻田 侑佑 2'07"24

木村 由斉 2'15"61

真木 謙造 2'10"17

平川 翔 2'12"55

### ■男子 400m 自由形

安福 拓斗 4'40"59

矢野 尊彦 4'19"96

山本 望 4'52"37

### ■男子 200m 個人メドレー

吉田 楽 2'13"75

松田 拓也 2'33"88

### ■男子 200m 自由形

安福 拓斗 2'09"30

矢野 尊彦 1'57"86

### ■女子 50m 自由形

加藤 優 29"39

須藤 茜 32"92

小松 容子 32"37

### ■男子 50m 自由形

田畑 直紀 26"40

上原 晃 27"47

吉竹 望 27"88

### ■女子 100m 背泳ぎ

渡辺 祥子 2'15"65

### ■男子 100m 背泳ぎ

櫻田 侑佑 59"51

木村 由斉 1'02"26

真木 謙造 58"67

平川 翔 1'00"88

松田 拓也 1'12"93

### ■男子 200m 平泳ぎ

吉田 俊 2'25"45

後藤 俊介 2'27"15

林 佑樹 2'27"96

### ■男子 400m メドレーリレー

櫻田・後藤・井出・段野  
3'53"13

### ■女子 200m フリーリレー

加藤・小松・須藤・渡辺  
2'04"30

### ■男子 800m フリーリレー

段野・井出・矢野・吉田楽  
7'46"20



## 関西学生水球選手権

2010年6月26日・27日・7月3日・4日・10日・11日・京都大学プール

昨年までと違い春季戦がなくなり、早い時期に迎えたインカレ予選であった。更に試合日程も大幅に変更があった。まず5分×4ピリオドで総当たり戦を行い、その結果で8分×4ピリオドの順位決定トーナメントの組み合わせが決定する。最後の順位決定トーナメントまで気の抜けない緊張感のある日程となった。我々神大チームはメンバー不足のため、競泳面の1回生4人に出てもらい出場した。競泳面の4人は本当によく頑張ってくれたが、力及ばず惨敗を喫してしまった。特にオフェンスはなかなか形をつくることができず、フローター藤丸からの得点という単調な攻撃になってしまった。来年度に向けて、全員で点を取りに行くこと、そして何より新たな部員を獲得することが最重要課題である。

### ◇総当たり戦(5分×4ピリオド)

#### vs 関西学院大学(6月26日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1
神大	0	0	1	0	1		
関学	6	6	5	9	26	退水	真志田1

#### vs 大阪大学(6月26日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸2
神大	2	0	0	0	2		
阪大	3	4	4	2	13	退水	

#### vs 京都大学(6月27日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1
神大	0	0	1	0	1		
京大	2	1	3	3	9	退水	

vs 立命館大学(6月27日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1
神大	0	0	0	1	1		
立命	5	7	4	6	22	退水	真志田1

vs 大阪府立高専(7月2日)※人数不足のため、0-20の不戦敗。OBの方々が出場し、オープン戦扱いの試合を行う。

	1	2	3	4	計	得点者	大脇2 (近藤4) (司馬2) (後藤1)(津田1)
神大	0	3	5	2	10		
高専	1	2	1	3	7	退水	中務1 (司馬1)

vs 大阪市立大学(7月2日)※人数不足のため、5人で出場

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1
神大	0	0	1	0	1		
市大	7	8	7	8	30	退水	

◇順位決定トーナメント (8分×4ピリオド)

vs 関西学院大学(7月10日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸2
神大	0	1	0	1	2		
関学	10	9	10	11	40	退水	藤丸2 真志田1

vs 京都大学(7月10日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸8 大脇1 真志田1
神大	1	3	4	2	10		
京大	5	8	5	3	21	退水	中務1

vs 大阪府立高専(7月11日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸4
神大	1	1	1	1	4		
高専	4	6	6	5	21	退水	

### 総合成績

- 1位 立命館大学
- 2位 関西学院大学
- 3位 大阪大学
- 4位 大阪市立大学
- 5位 大阪府立高専
- 6位 京都大学
- 7位 神戸大学

### BEST13

- 松林祐城(関西学院大学)
- 中野竜聖(大阪市立大学)
- 加藤健太(立命館大学)
- 逸見恭平(立命館大学)
- 橋本勇亮(立命館大学)
- 中庭崇晶(立命館大学)
- 樋口大毅(立命館大学)
- 太田雄喜(関西学院大学)
- 船本洋佑(関西学院大学)
- 砂田健太(関西学院大学)
- 山田基樹(関西学院大学)
- 平野伸幸(大阪市立大学)



## 第61回 関西国公立大学選手権水泳競技大会

2010年7月3・4日・神戸市立ポートアイランドスポーツセンター

短い調整期間だったが、多数のベスト更新・決勝進出で、男子は団体権を獲得した。しかし、少しの差で競り負けることもあり、僅差で3位入賞は逃した。得点レースの厳しさを改めて意識し、次の関カレでは負けられないと決意を新たにした。

### ■女子 50m 自由形

1位 山内 紘(大阪大学)	27"84
2位 田村絵果(大教大)	28"04
3位 白本 愛(大教大)	28"22
6位 加藤 優(神戸大学)	29"62
予選落ち 小松容子	32"81
予選落ち 須藤 茜	33"50

### ■男子 50m 自由形

1位 森本哲史(大教大)	24"29
2位 東島 遼(和歌山大)	25"22
3位 大畑健介(大教大)	25"39
予選落ち 木村由斉	26"69
予選落ち 田畑直紀	26"97
予選落ち 上原 晃	27"21

### ■女子 100m 自由形

1位 田村絵果(大教大)	1'00"84
2位 山内 紘(大阪大学)	1'01"28
3位 白本 愛(大教大)	1'01"69
6位 加藤 優(神戸大学)	1'05"48
予選落ち 須藤 茜	1'15"58
棄権 小松容子	

### ■男子 100m 自由形

1位 森本哲史(大教大)	54"64
2位 飯田意己(大阪大学)	54"65
3位 立入啓浩(京都大学)	55"02
4位 井出健太(神戸大学)	55"13
予選落ち 段野光宏	55"89
予選落ち 吉竹 望	1'03"90

### ■女子 200m 自由形

1位 松山千尋(京都大学)	2'14"87
2位 篠原有輝(大教大)	2'14"90
3位 延奈留美(奈良女子)	2'16"57

### ■男子 200m 自由形

1位 井出健太(神戸大学)	1'58"28
2位 佐藤 健(京都大学)	1'58"58
3位 飯田意己(大阪大学)	1'58"70
5位 段野光宏(神戸大学)	2'01"69
6位 矢野尊彦(神戸大学)	2'01"98

### ■女子 400m 自由形

1位 松山千尋(京都大学)	4'44"39
2位 篠原有輝(大教大)	4'46"59
3位 岩井麻衣(大阪大学)	4'50"40

**■男子 400m 自由形**

1位	佐藤 健(京都大学)	4'08"08
2位	佐藤 豪(京都大学)	4'14"40
3位	山口泰輝(京都大学)	4'16"94
6位	矢野尊彦(神戸大学)	4'21"95
予選落ち	安福拓斗	4'51"29
予選落ち	山本 望	5'07"75

**■女子 100m 背泳ぎ**

1位	高瀬珠未(大教大)	1'10"43
2位	久保田美鈴(奈良教育)	1'13"17
3位	森本佳奈(和歌山大)	1'13"61
6位	渡辺祥子(神戸大学)	1'16"13

**■男子 100m背泳ぎ**

1位	粉 亮介(大阪大学)	1'01"73
2位	真木謙造(神戸大学)	1'02"31
3位	加藤健太(大教大)	1'02"77
4位	平川 翔(神戸大学)	1'02"90
6位	木村由斉(神戸大学)	1'04"80

**■女子 200m 背泳ぎ**

1位	高瀬珠未(大教大)	2'29"76
2位	坂中麻央(神戸市外)	2'41"49
3位	森本佳奈(和歌山大)	2'41"68
6位	渡辺祥子(神戸大学)	2'46"19

**■男子 200m 背泳ぎ**

1位	櫻田侑佑(神戸大学)	2'11"63
2位	粉 亮介(大阪大学)	2'13"96
3位	加藤健太(大教大)	2'16"11
4位	平川 翔(神戸大学)	2'18"34
4位	真木謙造(神戸大学)	2'20"61

**■女子 100m 平泳ぎ**

1位	松原彩香(京都大学)	1'17"05
2位	津田沙穂里(大教大)	1'18"85
3位	川上紗季(大教大)	1'19"15

**■男子 100m 平泳ぎ**

1位	坂本龍也(大教大)	1'05"12
2位	中山 豪(大阪大学)	1'05"31
3位	石木陽大(志賀大学)	1'07"99
5位	後藤駿介(神戸大学)	1'08"69
8位	林 佑樹(神戸大学)	1'10"50
予選落ち	吉田 俊	1'10"09

**■女子 200m 平泳ぎ**

1位	松原彩香(京都大学)	2'41"86
2位	津田沙穂里(大教大)	2'52"00
3位	田中里奈(大阪府立)	2'57"92

**■男子 200m 平泳ぎ**

1位	吉田優輝(大教大)	2'23"29
2位	坂本一晃(大阪市立)	2'23"52
3位	坂本龍也(大教大)	2'25"06
予選落ち	吉田 俊	2'32"22
予選落ち	後藤駿介	2'33"61
予選落ち	林 佑樹	2'35"68

**■女子 100m バタフライ**

1位	川西英里香(大教大)	1'03"00 (大会新)
2位	田中佑子(大教大)	1'05"12
3位	園田玲子(大教大)	1'06"31

**■男子 100m バタフライ**

1位	平 拓也(大教大)	55"90
2位	古淵義史(京都大学)	58"13
3位	松木俊樹(大教大)	58"18

**■女子 200m バタフライ**

1位	川西英里香(大教大)	2'15"73
		(大会新)
2位	田中佑子(大教大)	2'23"87
3位	川島 正江(神戸市外)	2'27"20

**■男子 200m バタフライ**

1位	平 拓也(大教大)	2'07"33
2位	立入啓浩(京都大学)	2'10"26
3位	壇 隼也人(京都大学)	2'10"92
	予選落ち 安福拓斗	2'37"70

**■女子 200m 個人メドレー**

1位	川上紗季(大教大)	2'33"24
2位	鈴木晴香(大阪市立)	2'41"99
3位	延 奈留美(奈良女子)	2'46"01

**■男子 200m 個人メドレー**

1位	玉木壽成(大教大)	2'10"33
2位	横田駿平(大阪大学)	2'12"31
3位	金光啓祐(京都大学)	2'13"38
4位	櫻田侑佑(神戸大学)	2'14"43
8位	吉田 楽(神戸大学)	2'20"17
	予選落ち 松田拓也	2'37"97

**■女子 400m 個人メドレー**

1位	田下愛子(和歌山大)	5'52"40
2位	末廣美希子(大阪大学)	6'12"86
3位	藤井 晶(京都大学)	6'14"30

**■男子 400m 個人メドレー**

1位	佐藤 豪(京都大学)	4'37"13
2位	玉木壽成(大教大)	4'40"52
3位	横田駿平(大阪大学)	5'48"38
7位	吉田 楽(神戸大学)	5'03"15
	予選落ち 山本 望	5'45"36

**■女子 400m メドレーリレー**

1位	大阪教育大学	4'35"40
2位	大阪大学	5'00"67
3位	大阪市立大学	5'07"77
5位	神戸大学	5'29"85
	渡辺・加藤・小松・須藤	

**■男子 400m メドレーリレー**

1位	大阪教育大学	3'56"96
2位	神戸大学	4'06"03
	櫻田・後藤・井出・段野	
3位	和歌山大学	4'11"69

**■女子 200m フリーリレー**

1位	大阪教育大学	1'53"47
2位	大阪大学	1'56"31
3位	京都大学	1'59"51
6位	神戸大学	2'07"84

加藤・小松・須藤・渡辺

**■男子 400m フリーリレー**

1位	大阪教育大学	3'34"64 (大会新)
2位	京都大学	3'38"84
3位	大阪大学	3'40"66
4位	神戸大学	3'41"96

矢野・吉田楽・井出・段野

**■女子 400m フリーリレー**

1位	大阪教育大学	4'10"39
2位	大阪大学	4'16"61
3位	京都大学	4'21"03
	棄権 神戸大学	

**■男子 800m フリーリレー**

1位 大阪教育大学	7'57"10
2位 京都大学	7'57"74
3位 大阪大学	8'03"29
4位 神戸大学	8'07"51

矢野・吉田楽・井出・段野

**■男子総合成績**

4位 神戸大学
---------

**■女子総合成績**

6位 神戸大学
---------

**第84回 関西学生選手権水泳競技大会**

2009年7月30・31日・8月1日・大阪プール

去年必死の思いで勝ち取った男子3部優勝・2部昇格。何としてでも2部の座を守るため、1年間また必死の努力を続けた。たくさんの方々からも応援を受け、選手は期待と不安の中、長い3日間を闘い抜いた。最後の男子800mリレーまで結果が分からないというプレッシャーに耐えながら全力で泳ぎ切り、2部残留を果たした。

**■男子50m自由形**

1位 森本哲史(大教大)	24"11
2位 高森亮二(関西大学)	24"64
3位 加藤健太(大教大)	24"76
予選落ち 田畑直紀	27"09
予選落ち 上原 晃	27"77

**■女子50m自由形**

1位 田村絵果(大教大)	27"99
2位 白本 愛(大教大)	28"20
3位 上籾夕貴(立命館大)	28"46
予選落ち 加藤 優	29"68
予選落ち 小松容子	32"41

**■男子100m自由形**

1位 一ツ矢将太(関西大学)	53"39
2位 仲埜成雄(関西大学)	53"95
3位 高森亮二(関西大学)	54"14
4位 段野光宏(神戸大学)	54"56
6位 井出健太(神戸大学)	54"69
予選落ち 吉竹 望	1'01"49

**■男子200m自由形**

1位 仲埜成雄(関西大学)	1'56"07
2位 一ツ矢将太(関西大学)	1'56"09
3位 佐藤 豪(京都大学)	1'57"23
5位 井出健太(神戸大学)	1'57"95
8位 矢野尊彦(神戸大学)	2'03"00
予選落ち 段野光宏	2'01"43

**■男子400m自由形**

1位 水田宗一郎(関西大学)	4'02"25
2位 森 翔大(関西大学)	4'08"57
3位 佐藤 健(関西大学)	4'12"82
予選落ち 安福拓斗	4'52"19
予選落ち 山本 望	4'59"95

**■男子1500m自由形**

1位 水田宗一郎(関西大学)	15'52"23
2位 松尾圭祐(関西大学)	16'32"52
3位 一丸直也(関西大学)	16'46"22
予選落ち 矢野 尊彦	17'31"54
予選落ち 安福 拓斗	19'35"18

**■女子100m背泳ぎ**

1位 坂本奈穂(立命館大)	1'07"09
2位 坂田絢香(立命館大)	1'08"47
3位 高瀬珠未(大教大)	1'09"36
予選落ち 渡辺祥子	1'17"28

**■男子100m背泳ぎ**

1位 佐藤豪(京都大学)	58"96
2位 岩井研人(関西大学)	59"14
3位 元山和隆(関西大学)	59"86
5位 櫻田侑佑(神戸大学)	1'00"32
予選落ち 平川 翔	1'02"83
予選落ち 真木謙造	1'03"80

**■女子200m背泳ぎ**

1位 市場愛(立命館大)	2'21"59
2位 高瀬珠未(大教大)	2'29"04
3位 村主佳奈美(大阪国際)	2'37"68
5位 渡辺祥子(神戸大学)	2'45"51

**■男子200m背泳ぎ**

1位 岩井研人(関西大学)	2'06"13
2位 古川央貴(桃山学院)	2'11"22
3位 櫻田侑佑(神戸大学)	2'11"35
予選落ち 平川 翔	4'20"48
予選落ち 木村由斉	4'24"22

**■女子100m平泳ぎ**

1位 松原彩香(京都大学)	1'17"38
2位 川上紗季(大教大)	1'18"08
3位 津田沙穂里(大教大)	1'18"89

**■男子100m平泳ぎ**

1位 坂本龍也(大教大)	1'04"34
2位 西島由貴(関西大学)	1'04"83
3位 中山 豪(大阪大学)	1'04"91
予選落ち 後藤駿介	1'09"80
予選落ち 吉田 俊	1'10"68
予選落ち 吉竹 望	1'17"36

**■女子200m平泳ぎ**

1位 平岡千裕(立命館大)	2'36"64
2位 松原彩香(京都大学)	2'46"47
3位 津田沙穂里(大教大)	2'53"24

**■男子200m平泳ぎ**

1位 西島由貴(関西大学)	2'19"84
2位 小林康人(龍谷大学)	2'20"15
3位 吉田優輝(大教大)	2'22"52
予選落ち 吉田 俊	2'35"05
予選落ち 後藤駿介	2'36"13
予選落ち 林 佑樹	2'36"60

**■女子100mバタフライ**

1位	川西英里香(大教大)	1'02"89
2位	柴山直美(立命館大)	1'03"77
3位	園田玲子(大教大)	1'04"71

**■男子100mバタフライ**

1位	平拓也(大教大)	56"14
2位	古淵義史(京都大学)	56"39
3位	中山裕貴(関西大学)	56"46
予選落ち	真木謙造	1'03"74

**■女子200mバタフライ**

1位	川西英里香(大教大)	2'15"26
2位	柴山直美(立命館大)	2'17"29
3位	田中佑子(大教大)	2'24"99

**■男子200mバタフライ**

1位	中山裕貴(関西大学)	2'03"02
2位	平拓也(大教大)	2'06"12
3位	高田寛幸(関西大学)	2'09"26

**■女子200m個人メドレー**

1位	坂本奈穂(立命館大)	2'24"02
2位	川上紗季(大教大)	2'29"39
3位	堀美沙子(大阪大谷)	2'33"32

**■男子200m個人メドレー**

1位	横田駿平(大阪大学)	2'08"45
2位	玉木壽成(大教大)	2'08"80
3位	金光啓祐(京都大学)	2'12"62
予選落ち	吉田 楽	2'19"07
予選落ち	木村由斉	2'23"55
予選落ち	松田拓也	2'40"84

**■女子400m個人メドレー**

1位	平岡千裕(立命館大)	5'02"15
2位	松山千尋(京都大学)	5'26"48
3位	鶴丸 舞(神戸学院)	5'48"41

**■男子400m個人メドレー**

1位	玉木壽成(大教大)	4'37"95
2位	横田駿平(大阪大学)	4'42"16
3位	佐々木洋行(関西大学)	4'43"71
予選落ち	吉田 楽	5'02"30
予選落ち	山本 望	2'35"32

**■女子200mフリーリレー**

1位	立命館大学	1'49"58
2位	大阪教育大学	1'50"55
3位	大阪国際大学	1'54"60
予選落ち	神戸大学	2'06"64

加藤・小松・須藤・渡辺

**■女子400mメドレーリレー**

1位	立命館大学	4'21"94
2位	大阪教育大学	4'32"60
3位	大阪大谷大学	4'45"08
予選落ち	神戸大学	5'29"60

渡辺・加藤・小松・須藤

**■男子400mメドレーリレー**

1位	関西大学	3'53"12
2位	大阪教育大学	3'53"21
3位	京都大学	3'57"38
6位	神戸大学	4'03"23

櫻田・後藤・井出・段野

■女子400mフリーリレー

1位 立命館大学	3'58"75
2位 大阪教育大学	4'03"45
3位 大阪国際大学	4'07"94
予選落ち 神戸大学	4'47"72

加藤・小松・須藤・渡辺

■男子400mフリーリレー

1位 関西大学	3'33"53
2位 大阪教育大学	3'34"46
3位 桃山学院大学	3'38"55
7位 神戸大学	3'41"19

井出・吉田楽・櫻田・段野

■男子800mフリーリレー

1位 関西大学	7'46"68
2位 大阪教育大学	7'53"94
3位 京都大学	7'57"38
6位 神戸大学	8'02"08

矢野・吉田楽・井出・段野

■2部男子総合成績

1位 関西大学
2位 大阪教育大学
3位 京都大学
6位 神戸大学

■2部女子総合成績

22位 神戸大学
----------



## 西日本選手権

2010年8月7日・8日・14日・15日・大阪市立大学プール

たくさんのOBの方々に応援に来て頂き、参加もして頂いた大会であった。このころからコナミの方々にお世話になり、人数の足りない時は合同チームを組ませて頂いた。総合結果はあまり揮わなかったものの、試合内容はよくなっている。(加わっていただいた方々の力もあるが)オフェンスの形は改善され、得点シーンも前回ほど単調ではなく、藤丸以外からの得点も多く見られた。今年度引退を迎えるプレーヤーはいないため、来年度にさらなる成長が期待できると考えられる。

### vs 京都大学

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸2 真志田2 (島2) (榎本1)
神大	2	0	3	2	7		
京大	4	3	1	0	8	退水	

### vs 大阪大学

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1 (司馬2)
神大	1	2	0	0	3		
阪大	4	2	6	2	14	退水	

### vs なみはや

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸3 中務1 (大槻2) (司馬1)
神大	0	3	1	3	7		
なみ	5	7	5	9	28	退水	大脇1 (大槻1)

### vsMJK

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸6 大脇1
神大	2	1	2	2	7		
MJK	3	1	1	0	5	退水	(大槻1)

vs MASH

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1 大脇1 中務1 (島1) (榎本1)
神大	1	2	1	1	5		
MASH	2	1	3	2	8	退水	大脇2 (榎本1)

vs 恒泳会

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸5 大脇2 (岩城1) (榎本1)
神大	3	2	3	1	9		
恒泳	1	0	3	2	6	退水	藤丸1 (井上1) (島1)

vs MJK

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1 大脇1 (榎本2) (不明1) (島1)
神大	1	1	2	3	7		
MJK	3	2	0	3	8	退水	大脇1

### 総合成績(全10チーム)

1位 なみはや

2位 京都大学

3位 MASH

7位 神戸大学

## 第57回 全国国公立大学選手権水泳競技大会

2010年8月9日・10日・長野運動公園水泳場

今年は団体権を獲得でき、個人種目出場者が増え、チーム全体の実力が上がっていることを感じられた。決勝進出も4種目3人と去年より増やすことが出来た。そして、男子は去年逃した400・800mフリーリレーで念願の決勝進出を果たせた。総合成績も男子が8位と、去年の悔しさをばねに、良い結果を残せた。

### ■女子50m自由形

1位 押川里奈(岡山大学)	26"22
2位 村中まいか(鹿屋体育)	26"63
3位 佐藤咲季(筑波大学)	26"65
予選落ち 加藤 優	30"09

### ■男子50m自由形

1位 小林拓矢(筑波大学)	23"13
2位 松浦稔(岡山大学)	23"71
2位 和田龍平(岡山大学)	24"06
予選落ち 田畑直紀	27"28

### ■女子100m自由形

1位 村中まいか(鹿屋体育)	56"83
2位 佐藤咲季(筑波大学)	57"85
3位 橋口佳世(鹿屋体育)	58"10
予選落ち 加藤 優	1'05"87

### ■男子100m自由形

1位 菅原佑太(鹿屋体育)	52"51
2位 内村和寛(鹿屋体育)	52"79
3位 石田義樹(筑波大学)	52"92
予選落ち 段野光宏	55"21
予選落ち 井出健太	58"56

### ■女子200m自由形

1位 橋口佳世(鹿屋体育)	2'03"54
2位 若浪和希(鹿屋体育)	2'04"10
3位 日野 薫(筑波大学)	2'05"94

### ■男子200m自由形

1位 内村和寛(鹿屋体育)	1'52"90
2位 林 秀和(筑波大学)	1'53"58
3位 藤田真成(筑波大学)	1'54"34
予選落ち 井出健太	1'58"63
予選落ち 矢野尊彦	2'01"47
予選落ち 段野光宏	2'08"47

### ■女子400m自由形

1位 若浪和希(鹿屋体育)	4'18"12
2位 山崎真斗香(鹿屋体育)	4'19"63
3位 石村亜美依(香川大学)	4'25"34

### ■男子400m自由形

1位 初瀬有志(鹿屋体育)	3'57"54
2位 西山賢太郎(筑波大学)	3'58"29
3位 山本耕平(鹿屋体育)	3'59"46
予選落ち 矢野尊彦	4'22"92
予選落ち 安福拓斗	4'52"90

**■女子100m背泳ぎ**

1位	有田真紀(筑波大学)	1'03"56
2位	和家有希(千葉大学)	1'04"30
3位	三好晴香(筑波大学)	1'05"38
予選落ち	渡辺祥子	1'16"41

**■男子100m背泳ぎ**

1位	金子雅紀(筑波大学)	56"91
2位	阿由葉寛(筑波大学)	57"25
3位	安原 遼(岡山大学)	59"52
5位	櫻田侑佑(神戸大学)	1'00"42
8位	真木謙造(神戸大学)	1'02"00
予選落ち	平川 翔	1'03"16

**■女子200m背泳ぎ**

1位	和家有希(千葉大学)	2'19"86
2位	田中成美(鹿屋体育)	2'20"74
3位	坂田知葉(岡山大学)	2'20"78
予選落ち	渡辺祥子	2'47"04

**■男子200m背泳ぎ**

1位	植木拓斗(筑波大学)	2'03"11
2位	初瀬有志(鹿屋体育)	2'03"45
3位	金子雅紀(筑波大学)	2'04"17
5位	櫻田侑佑(神戸大学)	2'10"80
予選落ち	平川 翔	2'17"71
予選落ち	木村由斉	2'23"86

**■女子100m平泳ぎ**

1位	福留尚子(鹿屋体育)	1'10"79
2位	菊池 葵(鹿屋体育)	1'11"23
2位	加藤昌子(筑波大学)	1'11"23

**■男子100m平泳ぎ**

1位	若月哲也(筑波大学)	1'03"00
2位	坂本龍也(大教大)	1'04"24
3位	富永航平(東京大学)	1'04"26
予選落ち	後藤駿介	1'09"97
予選落ち	林 佑樹	1'10"03
予選落ち	吉田 俊	1'11"09

**■女子200m平泳ぎ**

1位	福留尚子(鹿屋体育)	2'28"96
2位	加藤昌子(筑波大学)	2'29"53
3位	菊池 葵(鹿屋体育)	2'32"71

**■男子200m平泳ぎ**

1位	若月哲也(筑波大学)	2'15"39
2位	林 佑樹(筑波大学)	2'17"04
3位	藤原 純(鹿屋体育)	2'19"35
予選落ち	後藤駿介	2'37"10
予選落ち	吉田 俊	2'34"17
予選落ち	林 佑樹	2'37"21

**■女子100mバタフライ**

1位	三輪彩奈(筑波大学)	1'02"36
2位	川西英里香(大教大)	1'02"62
3位	栃原愛弓(筑波大学)	1'02"73

**■男子100mバタフライ**

1位	西山佑二(岡山大学)	54"77
2位	菊池皓大(筑波大学)	55"01
3位	平 拓也(大教大)	55"51

**■女子200mバタフライ**

- 1位 三輪彩奈(筑波大学) 2'14"43  
 2位 川西英里香(大教大) 2'15"66  
 3位 中谷みく(鹿屋体育) 2'18"78

**■男子200mバタフライ**

- 1位 菊池皓大(筑波大学) 2'02"05  
 2位 佐野公英(筑波大学) 2'04"32  
 3位 徳重和輝(岡山大) 2'05"42  
 予選落ち 安福拓斗 2'32"30

**■女子200m個人メドレー**

- 1位 山田絵梨花(筑波大学) 2'18"78  
 2位 石黒 彩(岡山大学) 2'19"55  
 3位 長岡裕里子(筑波大学) 2'23"10

**■男子200m個人メドレー**

- 1位 植木拓斗(筑波大学) 2'03"24  
 2位 佐藤 豪(京都大学) 2'06"98  
 3位 倉貫 壮(筑波大学) 2'07"56  
 予選落ち 木村由斉 2'25"42  
 予選落ち 吉田 楽 2'33"44

**■女子400m個人メドレー**

- 1位 倉松真子(鹿屋体育) 4'52"84  
 2位 山田絵梨花(筑波大学) 4'54"80  
 3位 木下綾乃(筑波大学) 5'00"95

**■男子400m個人メドレー**

- 1位 倉貫 壮(筑波大学) 4'29"13  
 2位 佐野公英(筑波大学) 4'30"32  
 3位 鷲野壮平(鹿屋体育) 4'31"79  
 予選落ち 吉田 楽 5'10"21

**■女子400mメドレーリレー**

- 1位 筑波大学 4'14"34  
 2位 岡山大学 4'19"63  
 3位 東京学芸大学 4'29"74

**■男子400mメドレーリレー**

- 1位 筑波大学 3'48"71  
 2位 鹿屋体育大学 3'50"21  
 3位 岡山大学 3'50"39  
 予選落ち 神戸大学 4'03"13  
 櫻田・後藤・井出・段野

**■女子200mフリーリレー**

- 1位 筑波大学 1'45"46  
 2位 岡山大学 1'46"15  
 3位 鹿屋体育大学 1'46"16

**■男子400mフリーリレー**

- 1位 筑波大学 3'28"05  
 2位 鹿屋体育大学 3'30"25  
 3位 岡山大学 3'31"61  
 7位 神戸大学 3'39"24  
 矢野・吉田・井出・段野

**■女子400mフリーリレー**

- 1位 筑波大学 3'49"45  
 (大会新)  
 2位 鹿屋体育大学 3'53"83  
 3位 岡山大学 3'56"85

■男子800mフリーリレー

- 1位 鹿屋体育大学 7'31"63  
(大会新)
- 2位 筑波大学 7'32"60
- 3位 岡山大学 7'55"59
- 8位 神戸大学 8'06"22

矢野・吉田楽・井出・段野



■男子総合成績

- 1位 筑波大学
- 2位 鹿屋体育大学
- 3位 岡山大学
- 8位 神戸大学

## 全国国公立大学選手権水泳競技大会 観戦記

佐藤 一夫・昭30

年甲斐もなく現役選手のオッパケで長野まで2泊3日掛けて行って来ました。中央線の車窓から目に入る善光寺平はいつ見ても素晴らしい眺めです。

会場は長野駅から東北東の方向7-8キロ先の運動公園の中にあります。長野冬季オリンピックのアイスホッケー用のスタジアムとして建てられたのを競技用のプールに立て替えられたものだそうです。飛び込みプールが併設された10コースの立派な屋内50メートルプールです。まず報告すべきことは昭和18年ご卒業の旧制13回の富中暁さん(石井大先輩なら合点されましょう)が応援に駆けつけられました。

午前中から私の真後ろの席でご夫婦で熱心に観戦されておられましたので、お昼頃お声をかけますと神戸のご出身であることが判明、驚きの一瞬でした。凌泳会名簿

もお持ちでそれには色々書き込みがなされ、なぜか私の名前には大きな丸が画かれています。住まいは東京だが夏場は長野に来ているとのお話でした。90才を越えられているようですが、お元気なものでした。現役には清酒の寄贈を受けました。

私の知る範囲では本間先生、金監督、それに平成20年卒の浦谷君(鈴鹿から)がお見えでした。

肝心の競技は関カレに出場した有力選手達が活躍し13点を獲得、6位入賞はならなかったものの、関西勢では4位大教大、5位京大に次ぐ成績でした。全国レベルの大会で2桁得点は初めてではないかと思えます。主力選手に疲れが出ている気配もあり少し休養をとり9月のインカレに備えてもらいたい気持ちです。

## 第78回 旧三商大戦

2010年8月21日・大阪市立大学プール

今年は大阪市立大学で行われた。たくさんの先輩に応援に来ていただき、賑やかな試合となった。気温・水温ともとても高く、厳しい環境の中ではあったが、レース・試合・応援と精一杯頑張って、総合優勝することができた。

### ■水球

vs 一橋大学

	1	2	3	4	E	計	得点者	藤丸5 大脇1 真志田1
神大	2	1	0	3	1	7		
一橋	2	1	1	2	0	6	退水	

vs 大阪市立大学

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸3
神大	0	2	0	1	3		
市大	2	3	5	5	15	退水	中務1 真志田1

### ■競泳

#### ■女子200mメドレーリレー

3位 神戸大学 2'34"33  
渡辺・加藤・小松・須藤

#### ■男子400mメドレーリレー

1位 神戸大学 4'06"23  
真木・後藤・櫻田・井出

#### ■女子100m自由形

1位 加藤 優 1'06"22  
4位 須藤 茜 1'16"62  
OP 上原 晃 1'04"63

#### ■男子200m自由形

1位 井出健太 2'07"14  
2位 木村由斉 2'10"77

#### ■女子100m背泳ぎ

1位 渡辺祥子 1'22"12  
3位 小松容子 1'28"22

#### ■男子200m背泳ぎ

1位 平川 翔 2'17"74  
3位 真木謙造 2'23"33

■男子400m自由形

1位 矢野尊彦 4'27"11

3位 山本 望 5'02"69

■女子100m平泳ぎ

4位 須藤 茜 1'48"37

OP 林 佑樹 1'12"98

OP 吉竹 望 1'20"85

OP 上原 晃 1'38"84

■男子200m平泳ぎ

2位 吉田俊 2'35"63

4位 後藤駿介 2'38"14

■女子100mバタフライ

3位 加藤 優 1'21"14

4位 小松容子 1'26"06

■男子200mバタフライ

2位 櫻田侑佑 2'11"84

4位 安福拓斗 2'30"24

■女子200m個人メドレー

3位 渡辺祥子 3'01"71

■男子200m個人メドレー

2位 吉田 楽 2'21"60

5位 林 佑樹 2'27"16

OP 山本 望 2'39"55

■女子400mリレー

1位 神戸大学 4'51"86

加藤・小松・須藤・渡辺

■男子 800m リレー

1位 神戸大学A 8'08"75

矢野・井出・平川・櫻田

【競泳成績】

1位 神戸大学

2位 一橋大学

3位 大阪市立大学

【水球成績】

1位 大阪市立大学

2位 神戸大学

3位 一橋大学

【総合成績】

1位 神戸大学

2位 大阪市立大学

3位 一橋大学



## 第48回 近畿地区国立大学体育大会水泳競技大会

2010年8月23・24日・神戸市立ポートアイランドスポーツセンター

今年も神戸大学が主幹を務めた。運営を行いながらの試合となったが、レースも役員としての仕事も集中してできた。大会は無事に終わることができた。男子100m背泳ぎでは表彰台を神戸大学で独占した。

### ■女子200m自由形

1位	延奈留美(奈良女子)	2'14"95
2位	岩井麻衣(大阪大学)	2'16"45
3位	篠原有輝(大教大)	2'16"98
8位	小松容子(神戸大学)	2'37"24

### ■男子200m自由形

1位	井出健太(神戸大学)	1'58"68
2位	甲津祐貴(大教大)	1'59"39
3位	飯田意己(大阪大学)	1'59"51
4位	矢野尊彦(神戸大学)	2'00"38
予選落ち	吉田 楽	2'07"89
OP	安福拓斗	2'16"58

### ■女子50m自由形

1位	田村絵果(大教大)	28"12
2位	白本 愛(大教大)	28"26
3位	山内 紘(大阪大学)	28"47
6位	加藤 優(神戸大学)	30"14
予選落ち	須藤 茜	34"57

### ■男子50m自由形

1位	森本哲史(大教大)	24"59
2位	大畑健介(大教大)	25"16
3位	難波達也(京都工繊)	25"22
予選落ち	吉竹 望	28"02
OP	井出健太	26"19

### ■女子100mバタフライ

1位	川西英里香(大教大)	1'03"45
		(大会新)
2位	田中佑子(大教大)	1'05"36
3位	松山千尋(京都大学)	1'07"45

### ■男子100mバタフライ

1位	平 拓也(大教大)	54"21
2位	古淵義史(京都大学)	56"83
3位	松木俊樹(大教大)	57"10
4位	木村由奇(神戸大学)	1'02"17

### ■女子100m背泳ぎ

1位	高瀬珠未(大教大)	1'09"89
2位	久保田美鈴(大阪大学)	1'11"94
3位	森本佳奈(和歌山大)	1'13"06
5位	渡辺祥子(神戸大学)	1'16"62

### ■男子100m背泳ぎ

1位	真木謙造(神戸大学)	1'00"23
2位	櫻田侑佑(神戸大学)	1'01"22
3位	平川 翔(神戸大学)	1'01"67
棄権	松田拓也	

### ■女子100m平泳ぎ

1位	津田沙穂里(大教大)	1'17"51
2位	松原彩香(京都大学)	1'18"22
3位	川上紗季(大教大)	1'19"34

■男子100m平泳ぎ

1位	坂本龍也(大教大)	1'05"21
2位	吉田優輝(大教大)	1'07"30
3位	山口 純(大阪大学)	1'07"73
8位	林 佑樹(神戸大学)	1'11"54
予選落ち	吉田 俊	1'12"48
予選落ち	吉竹 望	1'21"80
OP	段野光宏	1'07"87

■女子400mメドレーリレー

1位	大阪教育大学	4'37"72
2位	京都大学	5'01"43
3位	大阪大学	5'04"72
5位	神戸大学	5'32"25

渡辺・加藤・小松・須藤

■男子400mメドレーリレー

1位	大阪教育大学	3'54"40
2位	京都大学	4'00"30
2位	大阪大学	4'05"07
3位	神戸大学	4'09"70

真木・吉田俊・櫻田・井出

■男子400m個人メドレー

1位	佐藤 豪(京都大学)	4'36"06
	(大会新)	
2位	玉木壽成(大教大)	4'42"22
3位	朝倉佑揮(大阪大学)	4'52"21

■女子200mフリーリレー

1位	大阪教育大学	1'52"44
	(大会新)	
2位	大阪大学	1'56"86
3位	和歌山大学	2'02"00
5位	神戸大学	2'09"72

加藤・小松・須藤・渡辺

■男子200mフリーリレー

1位	大阪教育大学	1'37"05
2位	京都大学	1'39"34
3位	神戸大学	1'39"63
	段野・矢野・櫻田・井出	
OP	神戸大学	1'43"04

真木・平川・木村・吉田楽

■女子200m個人メドレー

1位	川上紗希(大教大)	2'32"08
2位	延奈留美(奈良女子)	2'33"79
3位	吉迫佳織(奈良女子)	2'37"00

■男子200m個人メドレー

1位	佐藤 豪(京都大学)	2'09"28
2位	玉木壽成(大教大)	2'10"03
3位	朝倉佑揮(大阪大学)	2'14"07
4位	矢野尊彦(神戸大学)	2'16"79
8位	吉田 楽(神戸大学)	2'22"70
予選落ち	木村由斉	2'45"13
OP	段野光宏	2'17"18
OP	松田拓也	2'37"82

■女子400m自由形

1位	岩井麻衣(大阪大学)	4'45"05
2位	篠原有輝(大教大)	4'49"76
3位	馬場景子(和歌山大)	5'03"52

■男子400m自由形

1位	山口泰輝(京都大学)	4'18"55
2位	藤原有吾(大阪大学)	4'24"52
3位	藤井亮輔(京都大学)	4'28"71
予選落ち	安福拓斗	4'53"25
予選落ち	山本 望	4'55"42

**■女子100m自由形**

1位 田村絵果(大教大)	1'01"25
2位 白本 愛(大教大)	1'02"03
3位 今谷律子(大教大)	1'03"90
6位 加藤 優(神戸大学)	1'06"18
7位 小松容子(神戸大学)	1'10"78
予選落ち 須藤 茜	1'18"60

**■男子100m自由形**

1位 飯田意己(大阪大学)	54"31
2位 森本哲史(大教大)	54"49
3位 古淵義史(京都大学)	54"69
5位 井出健太(神戸大学)	55"20
予選落ち 吉竹 望	1'03"63
OP 吉田 楽	58"50

**■女子200mバタフライ**

1位 園田玲子(大教大)	2'27"77
2位 谷川萌子(大阪大学)	3'01"91
3位 細川裕子(大阪大学)	3'25"77

**■男子200mバタフライ**

1位 平 拓也(大教大)	2'08"18
2位 壇隼也人(京都大学)	2'09"50
3位 松木俊樹(大教大)	2'12"56

**■女子200m背泳ぎ**

1位 高瀬珠未(大教大)	2'28"76
2位 久保田美鈴(大阪大学)	2'36"11
3位 森本佳奈(和歌山大)	2'38"08
4位 渡辺祥子(神戸大学)	2'43"34

**■男子200m背泳ぎ**

1位 櫻田侑佑(神戸大学)	2'10"58
2位 真木謙造(神戸大学)	2'13"18
3位 粉 亮介(大阪大学)	2'13"55
5位 平川 翔(神戸大学)	2'14"38

**■女子200m平泳ぎ**

1位 松原彩香(京都大学)	2'45"69
---------------	---------

(大会新)

2位 津田沙穂里(大教大)	2'51"74
3位 山中梨紗子(大阪大学)	3'20"72

**■男子200m平泳ぎ**

1位 吉田優輝(大教大)	2'24"61
2位 中島健蔵(滋賀大学)	2'25"70
3位 坂本龍也(大教大)	2'26"86
7位 林 佑樹(神戸大学)	2'38"59
予選落ち 吉田 俊	2'38"99

**■女子400mフリーリレー**

1位 大阪教育大学	4'10"64
-----------	---------

(大会新)

2位 大阪大学	4'21"85
3位 和歌山大学	4'25"27
5位 神戸大学	4'46"49

加藤・小松・須藤・渡辺

**■男子800mフリーリレー**

1位 大阪教育大学	7'58"02
2位 大阪大学	8'08"27
3位 神戸大学	8'10"66

矢野・平川・櫻田・井出

**■男子総合成績**

4位 神戸大学
---------

**■女子総合成績**

5位 神戸大学
---------

## 第85回 日本学生選手権水泳競技大会

2010年9月3日・4日・5日・東京辰巳国際水泳場

神戸大学水泳部として11年ぶりの出場であり、現役部員にとっては初めての出場となった。たくさんの方々からご支援いただき、素晴らしい環境でレースに臨めた。ずっと目標にしていた試合であり、念願の大舞台に緊張しながらも精一杯泳いだ。トップレベルの選手の泳ぎを間近で見ることができ、全国の強豪チームの雰囲気を感じ、大いに刺激を受けた。今回の出場だけで満足せず、この感動を他の部員にも伝えて、出場選手を更に増やし、より強いチームを目指したい。

### ■女子50m自由形

1位 松本弥生(日本体育)	25"46
2位 長谷川菜月(中京大学)	25"78
3位 押川里奈(岡山大学)	25"79

### ■男子50m自由形

1位 伊藤健太(中京大学)	22"38
2位 小林拓矢(筑波大学)	22"53
2位 塩浦慎理(中央大学)	22"53

### ■女子100m自由形

1位 松本弥生(日本体育)	54"78
	(大会新)
2位 上田春佳(日本大学)	54"89
3位 長谷川菜月(中京大学)	56"05

### ■男子100m自由形

1位 葛原俊輔(日本大学)	49"50
2位 伊藤健太(中京大学)	49"75
3位 塩浦慎理(中央大学)	50"08
予選落ち 段野光宏	54"33

### ■女子200m自由形

1位 上田春佳(日本大学)	1'59"49
2位 山崎美里(早稲田大)	2'02"00
3位 岡本佐知子(福岡大学)	2'02"40

### ■男子200m自由形

1位 葛原俊輔(日本大学)	1'47"82
2位 外館 祥(近畿大学)	1'50"26
3位 寺西謙一(中央大学)	1'50"28
予選落ち 井出健太	1'58"68

### ■女子400m自由形

1位 中村咲子(日本大学)	4'13"48
2位 若浪和希(鹿屋体育)	4'13"70
3位 野中瑞姫(山梨学院)	4'14"33

### ■男子400m自由形

1位 宮本陽輔(鹿屋体育)	3'52"24
2位 平井康翔(明治大学)	3'52"95
3位 町田 悠(法政大学)	3'53"44

### ■女子800m自由形

1位 小口綾乃(日本大学)	8'40"43
2位 奥田麻里奈(近畿大学)	8'42"06
3位 中村咲子(日本大学)	8'44"16

**■男子1500m自由形**

- 1位 山本耕平(鹿屋体育) 15'12"40  
(大会新)
- 2位 宮本陽輔(鹿屋体育) 15'19"70
- 3位 土岐健一(日本大学) 15'23"00

**■女子100m背泳ぎ**

- 1位 酒井志穂(九州産業) 1'00"92
- 2位 狩野ひろか(法政大学) 1'02"35
- 3位 出川友理江(早稲田大) 1'02"62

**■男子100m背泳ぎ**

- 1位 入江陵介(近畿大学) 53"70
- 2位 白井裕樹(中京大学) 54"85
- 3位 伊与部嵩(明治大学) 55"39
- 予選落ち 櫻田侑佑 1'00"88
- 予選落ち 平川 翔 1'02"43

**■女子200m背泳ぎ**

- 1位 酒井志穂(九州産業) 2'09"41  
(大会新)
- 2位 島添紗妃(日体大) 2'12"34
- 3位 竹村 幸(近畿大学) 2'12"38

**■男子200m背泳ぎ**

- 1位 入江陵介(近畿大学) 1'56"72
- 2位 白井裕樹(中京大学) 1'57"85
- 3位 松原 颯(法政大学) 1'58"81
- 予選落ち 櫻田侑佑 2'11"06

**■女子100m平泳ぎ**

- 1位 鈴木聡美(山梨学院) 1'07"43
- 2位 金藤理絵(東海大学) 1'08"63
- 3位 越山あゆ美(日本大学) 1'08"88

**■男子100m平泳ぎ**

- 1位 富田尚弥(中京大学) 1'00"60
- 2位 立石 諒(慶応義塾) 1'00"74
- 3位 金子貴宏(明治大学) 1'01"28

**■女子200m平泳ぎ**

- 1位 金藤理絵(東海大学) 2'23"79
- 2位 鈴木聡美(山梨学院) 2'25"06
- 3位 越山あゆ美(日本大学) 2'26"67

**■男子200m平泳ぎ**

- 1位 富田尚弥(中京大学) 2'08"94
- 2位 立石 諒(慶応義塾) 2'10"36
- 3位 大塚一輝(法政大学) 2'10"54

**■女子100mバタフライ**

- 1位 福田智代(前橋国際) 58"70
- 2位 菊地ゆめみ(日本女子体) 59"88
- 3位 矢野友理江(関西大学) 1'00"18

**■男子100mバタフライ**

- 1位 木村悠人(東海大学) 52"99
- 2位 木村勇太(近畿大学) 53"43
- 3位 大塚一平(同志社大) 53"50

**■女子200mバタフライ**

- 1位 星奈津美(早稲田大) 2'09"49
- 2位 秋山夏希(山梨学院) 2'09"53
- 3位 正田千登勢(日体大) 2'10"93

**■男子200mバタフライ**

- 1位 野沢拓矢(中京大学) 1'57"45
- 2位 瀬田寛人(中京大学) 1'57"77
- 3位 木村悠人(東海大学) 1'58"12

**■女子200m個人メドレー**

- 1位 中岡洋子(日体大) 2'15"75  
 2位 川野由夏(福岡大学) 2'16"04  
 3位 上田梨奈(近畿大学) 2'16"25

**■男子200m個人メドレー**

- 1位 堀畑裕也(日体大) 1'59"73  
 (大会新)  
 2位 藤森太将(日体大) 2'00"71  
 3位 植木拓斗(筑波大学) 2'00"74  
 2位 山田絵梨花(筑波大学) 4'54"80

**■女子400m個人メドレー**

- 1位 末永京香(中京大学) 4'45"29  
 2位 坂井菜穂子(山梨学院) 4'46"38  
 3位 須藤智恵(早稲田大) 4'47"65

**■男子400m個人メドレー**

- 1位 堀畑裕也(日体大) 4'15"14  
 2位 藤森太将(日体大) 4'16"71  
 3位 高橋佑太(日本大学) 4'20"41

**■女子400mメドレーリレー**

- 1位 山梨学院大学 4'07"96  
 2位 日本体育大学 4'08"36  
 3位 東海大学 4'09"17

**■男子400mメドレーリレー**

- 1位 中京大学 3'37"22  
 2位 近畿大学 3'38"64  
 3位 明治大学 3'40"31

**■女子400mフリーリレー**

- 1位 中京大学 3'46"31  
 2位 日本体育大学 3'46"77  
 3位 近畿大学 3'47"40

**■男子400mフリーリレー**

- 1位 中央大学 3'21"77  
 2位 法政大学 3'22"30  
 3位 中京大学 3'22"46  
 予選落ち 神戸大学 3'40"57  
 井出・段野・矢野・吉田楽

**■女子800mフリーリレー**

- 1位 日本体育大学 8'10"64  
 2位 中京大学 8'12"46  
 3位 武庫川女子大学 8'14"56

**■男子800mフリーリレー**

- 1位 日本大学 7'19"88  
 2位 早稲田大学 7'22"33  
 3位 日本体育大学 7'22"43



## 日本学生選手権水泳競技大会 観戦記

佐藤 一夫・昭30

東京辰巳国際水泳場に初めて足を踏み入れた第一印象はプールの片側にしかスタンドがなく、これでは大阪プールどころか長野市のプールの規模と変わらないなど感じました。しかしよく見るとスタンドは甲子園球場並みの急勾配で30段あり、その下には練習用の50mプールが設けられていると聞きびっくりしました。スタンドの座席はすべて指定席で一般に公開され、しっかり入場料を取っていました。以前は上部10段ぐらいは学生選手に開放されていたそうです。そのせいか反対側のプールサイドに選手席が設けられ、それも前年度8位までの入賞校に優先的に陣取ることが認められているそうです。我が精鋭軍団選手6名とマネージャー連中は奥の飛び込みプール前あたり、スタンドの一番端でしかも最上部の階段辺りにたむろしていました。場内の室温は27、8度に設定されまらずでした。ただ最寄駅から会場まで朝夕の徒歩は15分くらいかかり、汗びっしょりになりました。

肝心の選手達は初めての経験であり、会場独特の緊迫感、熱気に煽られることなく、レースを展開、全員ベストに近い記録を出しました。思えば学生として最高の大会に出場を成し遂げたのは一年間あるいはそれ

以上の期間に積み上げてきた努力の賜物であり、そのプロセス自体が学生スポーツの真髄といえるならば彼らに最高の栄誉が与えられて然るべきと考えます。心からお祝いを述べたいと思います。プログラムを見ますと昭和31年限りで廃止された50m自由形で25年、26年と連覇を達成された浜川広海さんの名前が燦然と輝いていました。三回生以下の諸君には来年以降も本大会目指して努力して欲しいと願っています。

この大会はOB、現役交流の場としても有意義でありました。まず東京凌泳会の皆様、特に世話役を引き受けて下さった林さん、徳永さん、成田さん有難うございました。高知ご出張中わざわざ予定を繰り上げて上京された柳田部長も東京の皆様ご挨拶が出来たとして非常に喜んでおられました。3日間連日6名の選手達が入替わり立ち替わり出場したため、思いのほか大勢のOB、OGが関西からも駆けつけてくれ(なかには家族連れも)、あちこちで交歓の場が自然に開けていったのは嬉しい極みでした。これぞ凌泳会の感を深くしました。

## なみはやカップ

2011年1月15日・16日・なみはやプール

年が明けてから最初の試合であり、今大会もコナミとの合同チームで出場した。初戦の恒泳会戦などはほとんど神大チームのみで試合を運び、勝利を挙げることができたものの、大会後半の強豪チームとの試合はコナミ側に頼りきった試合であった。このため6位という結果になったことを忘れてはならない。しかしながらゲーム内容としては、夏と比べて大脇・真志田からの得点も大幅に増え、かなり改善がみられた。

### vs 恒泳会

	1			計	得点者	大脇3 真志田1
神大	4			4		
恒泳会	0			0	退水	

### vs old army

	1			計	得点者	真志田1
神大	1			1		
old	2			2	退水	

### vs なみはやC

	1			計	得点者	藤丸3 (石田1)
神大	4			4		
なみC	1			1	退水	

### vs なみはやB

	1			計	得点者	(石田1)
神大	1			1		
なみB	5			5	退水	

vs 大阪選抜

	1				計	得点者	藤丸1 (島2)
神大	3				3		
大阪	2				2	退水	

vs ヘルメス

	1				計	得点者	(島2) (榎本1) (石田1)
神大	4				4		
ヘル	2				2	退水	

vs なみはや A

	1				計	得点者	
神大	0				0		
なみ A	8				8	退水	

vs mash

	1				計	得点者	大脇1 (島1) (榎本1) (石田1)
神大	4				4		
mash	2				2	退水	

vs 踏水会 ※同点のためペナルティースロー

	1	2			計	得点者	
神大	0	5	2		7		
踏水会	2	3	3		8	退水	

# 「リレーエッセー(第5回)」

ノルウェーや沖縄からもエッセーが届いています。

リレーエッセーは、平成19年度号からスタートし、今号で第5回になり、のべ29名の会員にご出筆いただきました。リレー経緯は次の通りです。(敬称略)

なかなか集まらなくて、こんな後のページに掲載することになってしまいました。大震災で破壊され、継承したくてもできない文化・技術・コミュニティが発生するであろうことを慮ると、『繋ぐ』ことの大切さと有難さを感じずにはいられません。

	平成卒世代男性	
第1回(平成19年度号)		甲野 賢(平 1)
第2回(平成20年度号)	森 宣幸(平16)	羽瀬 智文(平 1)
第3回(平成21年度号)	信田 泰弘(平17)	↓
第4回(平成22年度号)	↓	↓
第5回(今号)	岡 一成(平18)	當麻 尚正(平 3)

	女 性	
第1回(平成19年度号)		小笠原陽子(昭50)
第2回(平成20年度号)	河原 あや(平17)	川本 典子(昭51)
第3回(平成21年度号)	西川 弥穂(平18)	星合 正子(昭53)
第4回(平成22年度号)	濱本 有紀(平19)	桑本 万里(昭55)
第5回(今号)	砂留沙季子(平21)	土井 紀子(昭57)

	商船大OB・OG「みずむし会」	
第1回(平成19年度号)	西村 尚	
第2回(平成20年度号)	※多忙のため未掲載	本間 正信(海事科学部教員)
第3回(平成21年度号)		沖浦 征治(11N)
第4回(平成22年度号)	恵美 裕(平9)	石田 憲治(昭47)
第5回(今号)	加藤 亮二(平20・海事科学部)	※ペンディング 本年度総会で「みずむし会」との連携を討議・対処後、再開予定。

	昭和卒世代男性	
第1回(平成19年度号)		石井 義章(昭27)
第2回(平成20年度号)	島崎 昌彦(昭62)	野田 浩志(昭36)
第3回(平成21年度号)	川原田 貢(昭61)	林 莊八郎(昭38)
第4回(平成22年度号)	長崎 真人(昭59)	前田 和秀(昭40)
第5回(今号)	谷水 利行(昭59)	真喜志好一(昭41)

## 2部降格からインカレ出場までの貴重な経験

岡 一成・平18

### ■水泳部に入部した時の印象

水泳部(水球)に入部したのは2002年4月。メンバーが少なかったため、アットホームな雰囲気でした。

私は2002年入部の水球面では唯一の1回生でした。

### ■4年間の在席中で最も印象に

#### 残っていること

それは、2002年・秋季リーグの最終戦で格下の龍谷大学に逆転負けを喫し、2部降格が決定した時のこと。あまりにも雰囲気が悪かったからです。

8チーム総あたりのリーグ戦で、そこまで神大は2勝4敗。最終戦は9月8日の龍谷大戦でした。第3クォーターまでは7対3とリードしながら、第4クォーターで龍谷大に6点を奪われ逆転負け。リーグを終えて2勝5敗で7位となり、2部降格となってしまいました。

しかし、2003年の秋季リーグは結局1部

制で行われることになり、その後は毎年順位を上げ、2005年にはインカレ出場を果たすことができたわけで、充実した4年間でした。

### ■面白いヤツだと思った仲間

井口晴之君(平19)。あまりにも自分とキャラがかぶっていたからです(キモキャラ)。

よく言えばユーモア満開のムードメーカーということです。しかも井口はチームのポイントゲッターでした。

### ■近況

社会人生活も5年間が過ぎ、忙しくも充実した日々を送っています。今でも年に2回程度は水球に出場。最近ではキャンプにはまっています。

では、次は加藤 晃裕(平19)にバスを繋ぎます。宜しく!

## 卒業後 20 年

當間 尚正・平3

川本先輩、羽瀬先輩、大変ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんでした。

昭和62年に水泳部に入部させて頂きました。

中学、高校と水泳をやってきて大学までやろうとは、入学した当初は考えていませんでした。それが、あのおんぼろの部室をのぞいてみると、やくざのようなコーチ（甲野さん）、留学生（田中さん）、麻雀が出来るかどうかを聞いてきた徳永さん。の三人にのせられて、入部してしまいました。20年以上過ぎた今でもはっきりとその光景が思い出されます。

4年間を通じて先輩、同期、後輩に恵まれて非常に楽しかったです。

先日、村田先輩が高知へ赴任されるとのことで、15年振りぐらいに一つ上の先輩方とお会いさせて頂きました。

みなさんそれぞれ年を取られてはいましたが、なんら変わることなく当時の楽しかった時に帰ることが出来、非常に楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

何年たっても、顔を合わせるだけで、昔の

ように戻れることが本当に素晴らしく、水泳部でよかったなあと心から感じています。

今ではすっかり、当時の熱い想いも冷めてしまい、スポーツとは無縁の世界で生活しております。平日は家と職場との往復だけ、休日は猫の額ほどの庭でバラの花を育て、夜は妻と韓流ドラマを見て過ごしています。

泳ぐのも、年に一回か二回しかありません。

しかし乍ら、熱くなることもなく日々を過ごすというのは、非常に怠惰でつまらないものだなあと、最近少し感じ始めてきています。

厄も過ぎ、体力も急速に衰え始めてきました。何かやらなくてはいけないと感じつつ、今までなにもしてません。けれども、なにかを始めようと思っても、やろうと考えるのは水泳しか出てこないもの事実。今年はずこし頑張ってみようかと思っています。

次は、一越 健治君(平4)に繋がります。

濱本有紀さん(平19)からバトンを引き継ぎました、砂留沙季子です。昨年ご指名を受けてから書かなければと思い続けて、気が付けば全体追いコンが終わっていました。締切目前、仕事が年度末の嵐に突入する直前のこの時期に、やっとかさ原稿を打ち始めたところです。

では自分のことを話す前に…中村友彦さん、ご結婚おめでとございます!!現役時代に幾度となく私たちに話し聞かせてくださった幸代さんとのゴールイン、改めましてここにお祝い申し上げます☆

あつという間に話題変わりにして、私の近況ですが、最近仕事にもだいぶ慣れて、結構楽しく過ごしています。某大学に就職したものの未だ学生さんとは接触がなく、むしろVIP対応の方が多部署なので緊張する場面は月に数度あるのですが、反動でのびのびし過ぎているのか、「昼休みのお前の笑い声は廊下中に響き渡っている」と周りの方によく言われます。マネージャーの時も水中まで聞こえていたそうなので声が通りやすいだけです、多分。また、普通なら滅多に経験しないようなこと(学生運動の影響で事務局棟が5時間封鎖されて中に閉じ込められるとか)もよく起こりますが、そちらも免疫ができてしまいました。『仕事内容は何なのか』とよく聞かれますが、

私は今、大学が保有する法人文書の管理総括をさせていただいています。この業務はアーキビスト(ライブラリアンではない)と呼ばれる人たちが日々作成される文書の保存・廃棄を決定する前段階に当たります。ビックリするくらいに地味でマイナーなのですが、徹底していないと情報公開法に引っかかってしまう大事な業務なので結構やりがいはあります。

仕事といえば、今年度異動してきた上司がとても良くしてくださる方で、ほぼ毎日、残業中にパンやお菓子が私の机に降ってきます。お陰様で私の体重はあつという間に目も当てられない状態。これはまずいと思い、夏からフィットネスに通うことにしました。最初は100m泳ぐだけで息も絶え絶え…20分で退水でした。通い続けること半年の今は、何とか100mを1'30サークルで回れるくらいには戻ってしまいました♪するとプールにいる2人のおばちゃんが50mずつの交代で私を捲るように追いかけてくるようになりました↓↓負けじと泳ぐ私が悪いのでしょうか。有紀さんから『夏の大会と一緒にリレーに出ようよ』と誘っていたので、それまでは良き練習相手と思うことにしておきます。

そういえば、今年度は特に水泳部のメンバーで遊ぶことが多かったなあと思います。

今は職場の関係で京都市は岩倉で暮らしているのですが(土方さんに『そこはもはや京都市とは言い難い』と言われるくらいに田舎で、地球研が近いため、芝井ちゃんがたまに実験のためにやってきます)、大阪くらいなら1時間くらいで行けるので誘ってもらった時に寂しすぎる岩倉から出かけています。猛暑が続いた夏の日にピアガーデンでみんなに誕生日を祝ってもらい、そのピアガーデンを出た後に勢いでスパワールドに行き夜中の3時にプールで騒い

だのは楽しかったです。あ、京大で水球の試合があった日に、芝井・古谷プーの3人でケーキ食べたこともありました。いい思い出です。

なんだかんだと結構書いていたみたいなので、そろそろ次の方を指名させていただきます。我らが女帝、久美さまこと上田久美子さん♪ぜひぜひバトンを受け取ってください、よろしくお願ひいたします。

追伸:楽、進路決まって良かったね☆

## ビバ!水泳

土井 紀子・昭57

去年の凌泳誌を読んでいたら、突然目に入った、「次は、土井紀子さんへ、よろしくね。」の一節……ガへん!!! “え〜っ、万里さん(昭55)と過ごした日々は大分重なっているのに、何を書けば…”と、つらつらと考えているうちにメ切が迫って来て、あわてて書いておりますので、乱文をお許しくださませ!

私は、昭和53年(1978年)教育学部 中学音楽科に入学し、ピアノを弾きながら、蝶よ花よの学生生活を送る予定の一女学生でした。同級生で同クラスの“つんこ”(旧姓 辻陽子さん)に、声をかけられるまでは…。

中学の時は水泳部に所属し(余談ですが、シンクロで有名な井村雅代先生に指導してもらった初めての中学水泳部生です…)、大阪市の大会ではそこそこ入賞していたのですが、高校では厳しそうな雰囲気気後れし、ずっと続けていたピアノの道へとまい進することにしました。まさか大学で泳ぐことになろうとは!

受験勉強ですっかりぼっちゃり体型が板についていたので、練習が始まるとどうなる事かと思いましたが、少ない女子部員確保のため、始めはとっても緩い練習で、同期の3人の女子部員(つんこ・めぐ・くり)はキャンディーズと呼ばれながら……色々と

甘えさせていただいたなあ(?)と、痛感いたしております。脂肪のたっぷりつた私は、春先の身を切るような冷たい水をものどもせず、冷たさのあまり凍えて動きの鈍くなっていかれる男子部員の方々を横目にスイスイ泳ぎ、その脂肪の働きに感謝したり、(100 フリーで 20 秒以上差のある山本隆先輩といい勝負でした!)ビート板を 4 つ使ってアメンボの真似をしたり(沈んでましたが)…色んなことがとても懐かしく思い出されます。六甲台のプールは水深が深く、150 cmしかない私は常に足が底につかずに、プールの端にへばりつくしか休憩できずにいました。が、そのうちに、体内の“うき”を利用して、ぶかぶか浮いて休憩することを発見し、泳ぎながら休憩していたような…。(うふふう…わからなかったでしょう?)

ごめんなさい!) 毎年、なんとかベストを更新し、他校にもライバル達がいる、泳ぐことがとても楽しく充実していた時代でした。

水泳は個人競技でありながら、仲間のことをみんなが気遣い、一丸となってベストを尽くす…。ベストタイムが出るのも応援あるからこそです。団体競技とは一味違う醍醐味があるように思います。今では、ベストタイムとは程遠いタイムでしか泳げませんが、いつも水が懐かしく、身体を動かしたい時には、一番にプールへと出かけます。次のエッセーは、めずらしい音楽科の後輩、中北路代さん(こいとちゃん・昭58))にお願いしたいと思います!!!よ・ろ・しく!!!

## 1,500M やり直し事件 - 大善は非情に似たり -

谷水 利行(昭59)

前年度に関西国公立戦で総合優勝したこともあって、その年は春合宿から気合いの入りが違っていた。我々の学年は、新三回生という重要な立場となり、四回生からの重圧も相当なものがあった。

事件は鳥取県浜村温泉での春合宿中に発生した。その日は前日までの疲労が重

なり、朝から体が思うように動かなかった。早朝練習ということで朝食前に猛練習をするのである。しかもプールは薄暗く、不気味ささえ漂わせるなど最悪の条件が全て整っていたのである。しかも、あろうことかその日のメニューには「1,500M自由形」が盛り込まれていた。そのことを知った時、

失神しそうになったものである。

意を決して盟友・吉岡君と同じバタフライを専門とする阪東さんと共にスタートした。が、そこから先が長かった。水を掻いても掻いても進まない。疲労は蓄積するは、腹は減るは、といった最悪の状態で何とか泳ぎきった。正確に言うと、前を泳ぐ吉岡君が泳ぎ終えたので自分も泳ぎを止めたと言う感じだった。途中で自分がどれだけ泳いでいるのか、その現在地すら判らなくなっていたのである。

「やっと終わった！」と思いながら顔を上げると、そこには金主将の怖い顔があった。そして、耳を疑うような罵声が浴びせかけられたのである。

「何やってんねん。遅い！やり直し！！」  
結局全てのメニューを終えた後、吉岡君と私の二人だけが居残りで1,500Mをやり直す羽目になったのだ。

話は換わるが私は現在、京セラ・KDDI名誉会長の稲盛和夫さんから経営者の勉強会「盛和塾」で経営の手ほどきを受けている。稲盛塾長はこんなことをおっしゃっている。

「人間関係の基本は愛情をもって接することにある。しかし、それは盲目的な愛であつ

たり、溺愛であつてはなりません。上司と部下の関係でも信念も無く部下に迎合する上司は、一見愛情深いように見えますが、結果として部下をダメにしていきます。これを小善と言います。“小善は大悪に似たり”と言われるますが、表面的な愛情は部下を不幸にします。逆に信念を持って厳しく指導する上司はけむたいかもしれませんが、長い目で見れば部下を大きく成長させることになります。これが大善です。真の愛情とはどうあることが相手にとって本当に良いのかを厳しく見極めることなのです」

結局 そのシーズンは関西国公立戦2連覇、全国国公立戦準優勝、関西学生1部昇格、関西学生水球リーグ戦優勝という輝かしい成績をおさめることができた。それはチームに愛情と規律が有ったからだと思う。確かに、やり直しは辛かったけれども、大善を施してくださった金主将に今でも感謝しているのである。

さて、このエッセイのリレーは もう一人の居残り組の吉岡宏之君に託すのが順当であろう。編集員から「遅い！やり直し！！」と言われぬよう、迅速に執筆願いたいものである。

## ノルウェーの暮らし

加藤 亮二・平20

恵美先輩、バトンありがとうございました。現在私は北欧ノルウェーにて大学院生をしております。簡単ながら近況報告を兼ねて北欧での学生生活を紹介したいと思います。

こちらに来たのは去年の八月終わり頃で、秋学期が昨年末に終わり今は春学期が半分ほど終わったところです。大学での勉強と普通の生活とでなにかと大変なことはありますが、中でも一番つらいのは冬が暗いことです。私の住んでいる街は北緯六十度あたりにあるのでクリスマスの時期にもなると一日のほとんどが夜になります。そのせいもあり海外生活は三ヶ月目が一番キツイと言われますが私もちょうどそれくらいにディプレッションを経験しました。

食生活はパンが多くなりました。日本でよく売られている白いパンはほとんどなく穀物のたくさん入った茶色いパンが主流で

す。こっちの人間はそれにバターやらジャムやらをつけて食べています。又、一日四回食べるのが普通で夕食を4時頃、夜10時頃にパンと目玉焼きなんかを食べています。

言葉の問題もちろんあります。講義、課題、友人との会話すべてが英語です。かなり準備をして渡欧したのですがまだまだです。私が伝えたと思っていることの半分くらいしか通じていないこともしばしばです。又、こちらにはノルウェー語がありますのでノルウェー人同士はノルウェー語でしゃべります。余裕ができれば勉強を始めようと思っております。

以上簡単にですが私の現在について報告させていただきました。ではこのバトンは同学部同研究室であり恵美先輩と同じく船で仕事をしておられる石田達朗先輩に渡したいと思います。よろしくお願いします。

## 東日本大震災と原発と軍事基地

真喜志 好一・昭41

六甲台のプールの扉を開いたのが1962年。半世紀もたった。当時、沖縄は米軍の支配下にあった。それで先輩たちは日常会話が英語でなされていると思ひ込んでいたらしい。「きみ、日本語がうまいな」といわれる度に「日本に留学するために英才教育を受けてきましたから・・・」と出まかせを言ったものだ。

東日本大震災の被害に心を痛み、福島第一原発の事故の早い終息を願ってネット上の情報を読み漁り、リレーエッセイをすっかり失念しているところに凌泳編集担当の川本さんから「米軍基地問題でお忙しいでしょうが・・・」との催促の電話。その言葉に促されて米軍をキーワードにして書く。

マスコミによると、米国防総省は13日、米軍は東日本大震災を受けた地域への支援作戦の名称を「TOMODACHI(友達)」作戦と呼んでいるらしい。被災者救援のため13日に仙台沖に到着した米海軍の原子力空母「ロナルド・レーガン」は14日、海上自衛隊と共同で、被災地への物資補給などを行ったようだ。その空母から飛び立ったヘリが高濃度の放射能を検出した後、危険を避けるために、太平洋を北上したとの報道もあった。その後、米軍が被災地救援のために活動しているという報道は私の眼にとまらない。

ところで、米政府は日本支援対策本部の特別作業班の調整役にケビン・メア氏をあてたという。このメア氏は国務省の日本部長であった昨年12月、日本、沖縄を訪問するワシントン大学の10名余の学生たちに、「沖縄の人たちはゴーヤーを栽培しているが、他県の栽培量の方が多い。沖縄の人は怠惰すぎて栽培できないからだ」と講演し、学生たちが講演録をマスコミに公表した後、日本部長を更迭されている。

米国の沖縄総領事も務めた同氏は、講演のなかで次の発言もしている。「議論になっている在沖米軍基地は、もともと田んぼの真ん中であつたが、今は街の中にある。沖縄人が基地の周囲を都市化し、人口を増やしていったからだ」と。「議論になっている在沖米軍基地」とは普天間飛行場のことを指していると思われるが、事実と反する。日本本土の人々もかなりの人たちがメア氏のように誤解していると思うので、事実経過を記しておこう。

写真は沖縄戦の最中、1945年6月に撮影されている。米軍が日本本土爆撃用に普天間飛行場を造成しているシーンで沖縄県公文書館が所蔵している。沖縄戦で、米軍が住民を収容所に押し込み、村役場、国民学校、いくつかの集落、畑、松並木を敷き均して作ったのが普天間飛行場である。収容所

から戻った人々は金網の周りに住まざるを得なかったのであり、住民が危険な飛行場の閉鎖、返還を求めるのは当然の権利である。普天間の返還要求に対して「代替基地」の建設を求めている米国は盗人猛々しいという他はない。沖縄に代替基地を押し付ける日本政府も泥棒に追い銭を渡すようなものだ。私は1960年代の米軍文書などから沖縄での米軍の基地建設計画を詳しく分析

している。キーワード「沖縄はもうだまされない」で検索して欲しい。

後始末がままならない原発、人を殺すための軍事基地。私はそれらを一刻も早く閉鎖して欲しいが、必要だという人もいる。日本を二つの領域にわけ、原発と軍事基地は「必要だ」という人々が住む領域に置けば・・と思う。



## 歴代 10 傑

平成20年号から、神戸商船大学と神戸大学の歴代10傑を統合しました。神戸商船大学歴代10傑は『凌泳』平成18年度号・平成19年度号に掲載されております。ご了承ください。なお、統合に際しましては注意をはらっておりますが、間違い等のご指摘がございましたら、ご連絡ください。

**【男子】** \*印は神戸商船大学歴代10傑からのランクインです。

### 50m自由形

1	濱出憲一郎	H10	25"21(L)
2	田中宗親	H18	25"24(L)
3	林 勇樹	H21	25"40(L)
4	横山千泰	H14	25"43(L)
5	松田有司	H14	25"77(L)
6	田畑直紀	H21	26"03(L)
7	久保達也	H12	26"06(L)
8	中畑寛之	H 4	26"10(L)
9	竹田匡志	H 6	26"10(L)
10	上田章生	H12	26"17(L)

### 200m自由形

1	井出健太	H22	1'57"95(L)
2	段野光宏	H21	1'58"99(L)
3	小齋一彰	H17	1'59"88(L)
4	矢野尊彦	H22	2'00"24(L)
5	中村友彦	H19	2'01"05(L)
6	宮岡孝和	H17	2'01"46(L)
7	土方了輝	H19	2'01"84(L)
8	松田有司	H15	2'03"56(L)
9	横尾 晋	H19	2'04"18(L)
10	田中宗親	H18	2'04"78(L)

### 100m自由形

1	段野光宏	H21	54"18(L)
2	井出健太	H21	54"20(L)
3	松田有司	H15	55"59(L)
4	矢野尊彦	H22	55"57(L)
5	濱出憲一郎	H10	55"59(L)
6	土方了輝	H19	56"10(L)
7	横山千泰	H16	56"35(L)
8	田中宗親	H18	56"37(L)
9	宮岡孝和	H17	56"38(L)
10	西田憲史	H10	56"67(L)

### 400m自由形

1	段野光宏	H21	4'19"11(L)
2	土方了輝	H19	4'19"14(L)
3	中村友彦	H19	4'19"91(L)
4	矢野尊彦	H22	4'21"95(L)
5	宮岡孝和	H17	4'22"40(L)
6	横尾 晋	H20	4'23"20(L)
7	福岡達信	H 8	4'25"62(L)
8	*松本照生	H 3	4'26"18(L)
9	横山千泰	H16	4'28"36(L)
10	*田内俊英	H 5	4'30"06(L)

## 800m自由形

1	土方了輝	H19	9'12"06(L)
2	横尾 晋	H 8	9'29"05(L)
3	福岡達信	H 8	9'29"12(L)
4	宮岡孝和	H14	9'29"43(L)
5	*松本照生	H 1	9'30"01(L)
6	古谷拓裕	S63	9'36"80(L)
7	高橋克哉	H13	9'43"43(L)
8	山田 篤	H 7	9'44"40(L)
9	藤本博之	H 3	9'45"90(L)
10	久保田克己	S57	9'49"00(L)

## 200m蝶泳

1	小齋一彰	H17	2'10"65(L)
2	横尾 晋	H20	2'13"42(L)
3	加藤亮二	H19	2'14"78(L)
4	小南裕明	H 5	2'14"84(L)
5	*石塚秀一	H 6	2'15"19(L)
6	*串辺由宇	H16	2'17"72(L)
7	*田内俊英	H19	2'21"40(L)
8	加藤有道	H 3	2'21"90(L)
9	西和田靖	H16	2'24"14(L)
10	當間尚正	H 2	2'24"20(L)

## 1500m自由形

1	土方了輝	H19	17'17"57(L)
2	矢野尊彦	H22	17'31"54(L)
3	宮岡孝和	H15	17'40"70(L)
4	福岡達信	H 9	17'49"01(L)
5	*田内俊英	H 3	17'50"10(L)
6	横尾 晋	H20	17'57"89(L)
7	*伊藤浩史	H 3	18'03"20(L)
8	*松本照生	H 3	18'12"78(L)
9	中村友彦	H17	18'19"25(L)
10	古谷拓裕	S63	18'28"50(L)

## 100m背泳

1	櫻田侑佑	H22	1'00"32(L)
2	真木謙造	H22	1'01"24(L)
3	西田憲史	H11	1'01"90(L)
4	平川 翔	H22	1'02"43(L)
5	*出口達也	H 5	1'03"78(L)
6	村上幸弘	H14	1'04"09(L)
7	水野教良	H 6	1'04"38(L)
8	木村由斉	H21	1'04"67(L)
9	*格谷 隆	H 1	1'05"58(L)
10	生山 裕	H 9	1'05"78(L)

## 100m蝶泳

1	加藤亮二	H19	59"52(L)
2	横尾 晋	H21	1'00"19(L)
3	*石塚秀一	H 7	1'00"75(L)
4	*串辺由宇	H16	1'01"12(L)
5	小南裕明	S63	1'01"40(L)
6	竹田匡志	H 6	1'01"99(L)
7	西和田靖	H16	1'02"18(L)
8	木村由斉	H21	1'02"26(L)
9	*斎藤勝彦	S58	1'02"72(L)
10	*伊藤浩史	H 3	1'02"74(L)

## 200m背泳

1	櫻田侑佑	H22	2'10"80(L)
2	西田憲史	H11	2'12"86(L)
3	平川 翔	H22	2'17"71(L)
4	*出口達也	H 5	2'19"36(L)
5	真木謙造	H22	2'19"50(L)
6	村上幸弘	H14	2'20"32(L)
7	*水野教良	H 6	2'20"65(L)
8	木村由斉	H21	2'22"32(L)
9	生山 裕	H10	2'23"08(L)
10	*格谷 隆	H 1	2'24"28(L)

### 100m平泳

1	後藤駿介	H22	1'08"46(L)
2	*西村 尚	H 5	1'09"28(L)
3	林 佑樹	H22	1'09"45(L)
4	藤尾幸平	H11	1'09"63(L)
5	吉田 俊	H21	1'09"83(L)
6	段野光宏	H19	1'10"34(L)
7	後呂忠祥	S61	1'10"50(L)
8	柴田 孝	H 5	1'10"81(L)
9	西尾泰紀	H 4	1'12"60(L)
10	*鳥谷賢一	H12	1'12"80(L)

### 400m個人メドレー

1	小齋一彰	H12	4'43"25(L)
2	櫻田侑佑	H21	4'50"16(L)
3	土方了輝	H18	4'55"25(L)
4	中村友彦	H19	5'00"57(L)
5	宮岡孝和	H14	5'00"65(L)
6	*伊藤浩史	H 3	5'01"80(L)
7	吉田 楽	H22	5'02"30(L)
8	*出口達也	H 5	5'06"10(L)
9	東 圭紀	S63	5'06"10(L)
10	横山千泰	H15	5'11"49(L)

### 200m平泳

1	藤尾幸平	H11	2'30"37(L)
2	段野光宏	H19	2'31"86(L)
3	吉田 俊	H22	2'32"22(L)
4	*西村 尚	H 5	2'33"03(L)
5	後藤駿介	H22	2'33"61(L)
6	林 佑樹	H22	2'35"68(L)
5	柴田 孝	H 5	2'36"56(L)
6	後呂忠祥	S60	2'37"90(L)
7	*記本貴寛	H 8	2'37"91(L)
9	長崎真人	S58	2'40"50(L)

### 400mリレー

1	矢野・吉田楽 井出・段野	H22	3'39"24(L)
2	松田・宮岡 小齋・横山	H15	3'42"20(L)
3	段野・横尾 井出・田畑	H21	3'42"50(L)
4	土方・横尾 段野・中村	H19	3'44"67(L)
5	宮岡・中村 土方・小齋	H17	3'45"27(L)

### 200m個人メドレー

1	小齋一彰	H17	2'12"78(L)
2	櫻田侑佑	H21	2'14"43(L)
3	吉田 楽	H22	2'19"07(L)
4	宮岡孝和	H17	2'19"19(L)
5	東 圭紀	H 2	2'20"40(L)
6	*伊藤浩史	H 3	2'20"42(L)
7	木村由斉	H21	2'20"46(L)
8	田中宗親	H18	2'20"60(L)
9	中村友彦	H19	2'21"01(L)
10	段野光宏	H19	2'21"91(L)

### 800mリレー

1	矢野・吉田楽 井出・段野	H22	8'02"08(L)
2	小齋・宮岡 土方・中村	H17	8'06"43(L)
3	土方・横尾 段野・中村	H19	8'06"99(L)
4	段野・吉田楽 井出・横尾	H21	8'08"67(L)
5	土方・段野 吉田楽・横尾	H20	8'14"64(L)

400mメドレーリレー

1	櫻田・後藤 井出・段野	H22	4'03"13(L)
2	櫻田・吉田 俊 横尾・段野	H21	4'05"61(L)
3	櫻田・段野 横尾・土方	H20	4'08"48(L)
4	西田・藤尾 山田・濱出	H10	4'10"69(L)
5	西田・藤尾 生山・藤本	H11	4'12"10(L)



大阪市立大学・神戸大学定期戦にて(2010年8月21日撮影)

**【女子】 \*印は神戸商船大学歴代10傑からのランクインです。**

女子については従来5傑までの掲載となっていましたが、平成20年度以降に新たにランクインした場合、7傑まで掲載することにしました。同様の手順で将来的に10傑まで掲載していく予定です。

**50m自由形**

1	田中理恵	H 8	28"54(L)
2	砂留沙季子	H18	28"58(L)
3	加藤 優	H21	29"35(L)
4	多田羅美帆	H11	29"76(L)
5	河原あや	H16	29"89(L)
6	田中桂子	H13	30"21(L)

**100m背泳**

1	田中理恵	H10	1'12"68(L)
2	西川弥穂	H15	1'14"09(L)
3	渡辺祥子	H21	1'15"33(L)
4	村上美和	S61	1'15"78(L)
5	田中桂子	H14	1'15"93(L)
6	中山美穂香	H12	1'16"60(L)

**100m自由形**

1	砂留沙季子	H18	1'01"69(L)
2	田中理恵	H 8	1'02"18(L)
3	多田羅美帆	H11	1'05"14(L)
4	河原あや	H16	1'05"24(L)
5	加藤 優	H22	1'05"48(L)
6	寺井美穂子	H 3	1'06"78(L)

**200m背泳**

1	田中理恵	H10	2'36"51(L)
2	渡辺祥子	H21	2'42"80(L)
3	中山美穂	H12	2'43"11(L)
4	村上美和	S63	2'48"40(L)
5	西川弥穂	H15	2'48"63(L)
6	寺井美穂子	H 6	2'49"19(L)

**200m自由形**

1	田中理恵	H10	2'16"82(L)
2	多田羅美帆	H10	2'21"06(L)
3	河原あや	H15	2'23"42(L)
4	川上景子	S62	2'26"40(L)
5	田中桂子	H14	2'29"27(L)

**100m蝶泳**

1	寺井美穂子	H 4	1'08"02(L)
2	砂留沙季子	H17	1'08"03(L)
3	村山依子	H 8	1'09"69(L)
4	坂東美枝	S57	1'14"30(L)
5	横野恵理香	H14	1'16"71(L)

**400m自由形**

1	田中理恵	H10	4'57"16(L)
2	多田羅美帆	H10	5'00"01(L)
3	中山美穂香	H12	5'05"54(L)
4	河原あや	H16	5'07"46(L)
5	村山依子	H 9	5'07"96(L)

**200m蝶泳**

1	村山依子	H 8	2'30"67(L)
2	寺井美穂子	H 3	2'33"05(L)
3	坂東美枝	S57	2'44"77(L)
4	横野恵理香	H14	2'57"86(L)
5	川上景子	S60	3'00"02(L)

### 100m平泳

1	山本奈穂	H 8	1'21"19(L)
2	臼井景子	H21	1'25"40(L)
3	番場順子	H 8	1'26"70(L)
4	清水めぐみ	H13	1'27"45(L)
5	宮下静子	S63	1'27"57(L)
6	西田野生子	H10	1'27"68(L)

### 200m平泳

1	山本奈穂	H 9	2'59"59(L)
2	清水めぐみ	H13	3'01"97(L)
3	番場順子	H 8	3'02"17(L)
4	臼井景子	H21	3'03"36(L)
5	西田野生子	H10	3'08"35(L)
6	川上景子	S60	3'10"02(L)
7	吉川智子	H 5	3'10"02(L)

### 200m個人メドレー

1	田中理恵	H10	2'34"05(L)
2	加島宏子	H 8	2'41"73(L)
3	寺井美穂子	H 3	2'43"40(L)
4	川上景子	S60	2'45"50(L)
5	番場順子	H 7	2'48"02(L)

### 400m個人メドレー

1	田中理恵	H10	5'32"51(L)
2	加島宏子	H 8	5'48"97(L)
3	川上景子	H 4	5'53"00(L)
4	寺井美穂子	H 3	5'54"07(L)
5	番場順子	H 7	5'55"99(L)

### 200mリレー

1	田中・多田羅 山本・村山	H10	1'59"92(L)
2	田中・多田羅 山本・加島	H 9	2'00"63(L)
3	田中・多田羅 加島・村山	H 8	2'01"04(L)
4	多田羅・田中 清水・村山	H11	2'01"87(L)
5	田中・清水 河原・横野	H13	2'03"03(L)

### 400mリレー

1	多田羅・山本 加島・田中	H 9	4'23"03(L)
2	多田羅・村山 加島・田中	H 9	4'23"23(L)
3	多田羅・山本 村山・田中	H10	4'23"42(L)
4	多田羅・村山 清水・田中	H11	4'27"55(L)
5	河原・清水 田中・横野	H13	4'32"84(L)

### 400mメドレーリレー

1	田中・山本 村山・多田羅	H 8	4'51"28(L)
2	田中・清水 村山・多田羅	H11	4'56"04(L)
3	加島・山本 村山・田中	H 8	4'59"63(L)
4	加島・山本 田中・多田羅	H 9	5'04"15(L)
5	吉川・番場 寺井・小笠原	H 5	5'08"80(L)

## 水 球 歴 代 戦 績

平成20年度号から、主要な歴代戦績を記録として掲載することにしました。

(注) ・ここに掲載するものは、『凌泳』の記載をもとに、昭和63年度以降を抜粋したものです。

- ・得点王は、春・秋リーグ戦及び日本学生選手権の試合を対象としています。
- ・この掲載方法について異議のある方、集計上の間違いにお気づきの方は編集委員までご連絡ください。
- ・今回(平成22年度)は関西学生水球春季リーグがなくなったため、得点の集計の対象は関西学生水球選手権の試合のみとしています。

	関西学生水球 リーグ戦	関西学生 水球リーグ Jr 戦	日本学生 選手権	チーム得点王
昭和63年度	2位	2位	初戦敗退 (vs 専修大)	林 均 20点
平成元年度	5位	4位	—	西島 淳一 21点
平成 2年度	2位	2位	初戦敗退 (vs 明治大)	木村 一也 44点
平成 3年度	2位	優勝	初戦敗退 (vs 日体大)	木村 一也 54点
平成 4年度	不明	不明	不明	不明
平成 5年度	優勝	5位	初戦敗退 (vs 中央大)	木村 一也 43点

	関西学生水球 リーグ戦	関西学生水球 秋季戦	日本学生 選手権	チーム得点王
平成 6年度	1部6位	8位	—	大場 理世 13点
平成 7年度	2部優勝	6位	—	井村 大智 33点
平成 8年度	2部優勝	2回戦敗退	—	塚本 善隆 59点

	関西学生水球 春季リーグ戦	関西学生水球 秋季リーグ戦	日本学生 選手権	チーム得点王
平成 9年度	3位	3位	ベスト16 (vs 鹿児島 経済大 vs 慶応大)	塚本 善隆 58点
平成10年度	3位	2位	初戦敗退 (vs 中央大)	塚本 善隆 37点
平成11年度	1部2位	1部2位	初戦敗退 (vs 早稲田)	塚本 善隆 37点
平成12年度	1部5位	2部優勝	—	中島 太平 36点
平成13年度	4位	5位	—	中井 秀昭 28点
平成14年度	5位	7位	—	中井 秀昭 43点
平成15年度	2部優勝	6位	—	篠原 康彦 40点
平成16年度	不明	4位	—	井口 靖之 29点
平成17年度	3位	3位	初戦敗退 (vs 成蹊大)	井口 靖之 31点
平成18年度	2位	2位	ベスト16 (vs 大阪大学 vs 立命館)	井口 靖之 39点
平成19年度	5位	5位	—	畠山 秀一 20点
平成20年度	6位	7位	—	西澤 翔 22点
平成21年度	8位	8位	—	山崎 友 18点

	関西学生水球 選手権	日本学生 選手権	チーム得点王
平成22年度	7位	—	藤丸 晃弘 20点

平成22年度 幹事会(2010年4月24日)

Photo Report

撮影・文: 得丸 哲士・昭46

凌泳会総会に向けての「会計監査」および「議題」の討議を行いました。卒部生の年次別ネットワークが弱い世代をどのように強化するかという永年の課題に着手するスタートラインにも着きました。出席する若い幹事も少しずつ増えて、凌泳会組織の改善・強化に向けての環境も徐々にですが整ってきました。



真剣に資料をチェック!



ムム??



長谷川幹事長・金監督



難しい話は終わったの



すっかり出来あがってマス



あとは総会を待つばかり

## 平成 22 年度 凌泳会総会議事録

2010 年 5 月 29 日(土)

会場 発達科学部 B208 教室(総会)、BEL BOX[六甲台食堂](懇親会)

### ■出席者(敬称略)

柳田 泰義(特別会員)、本間 正信(特別会員)、石井 義章(昭 27)、佐藤 一夫(昭 30)  
田渕 五郎(昭 30)、岡村 司(昭 34)、北村 敏(昭 34)、酒井 孝栄(昭 36)、  
野田 浩志(昭 36)、岡田 重義(昭 37)、高岡 保宏(昭 37)、得丸 哲士(昭 46)、  
長谷川 健(昭 49)、川本 典子(昭 51)、酒井 正人(昭 53)、桑本 万里(昭 55)、  
金 一波(昭 58)、長崎 真人(昭 59)、甲野 賢(昭 63)、米田 晃士(平 17)、  
濱本 有紀(平 19)、司馬 竜也(平 21)、横尾 晋(平 22)

### [総会の部]

冒頭、昨年総会以後にご逝去の報に接した下記物故会員に対し、出席者全員で黙とうを捧げ、凌泳会の発展へのご尽力を感謝とご冥福を祈り、議題の審議に移った。

#### (1)野田会長挨拶

大勢の OB/OG にお越しいただきうれしく思う。また、競泳インカレ選手も輩出し心強い。今年にはポロが人数不足だが頑張って欲しい。また、緊密な連携により、凌泳会の益々の発展を図りたい。それに伴い、名簿や運営委員会の充実、凌泳総会 90 周年行事の準備にも取り掛かっていきたい。現役一同には、大いに頑張ってほしい。

#### (2)柳田水泳部長挨拶

平素からお世話になっている OB の方々に大勢お越しいただき心強い。現役も頑張っているが、これは、支えてくださる OB のおかげだと思う。我が部には長い伝統があるので、現役にはそういう意気込みを持って頑張ってもらいたい。今後もご支援お願いします。

#### (3)長谷川幹事長による昨年度活動報告

凌泳誌の内容刷新は川本幹事と現役の活躍でできている。名簿は、中身の充実と更新を図りたい。当番制の成果は上がっていないのが現状。総会、交流行事等の出席数は増えており、この流れを持続させたい。

#### (4)第一号議案 審議

まず佐藤監事より、昨年度の予算監査について、会計帳簿がすべて適正に処理されているとの報告がなされた。続いて諫山幹事から、大きな赤字はなかったとの会計報告がなされた。

(5)第二号議案 審議

長谷川幹事長(以下、長谷川) 平成年度各代に運営委員を置いた目的は、横の連携により積極的に参加させる事だったが、音信不通の場合が多いため幹事会で事前に連絡の取れる新委員を選出した。

(6)第三号議案 審議

今年の活動方針三点について、長谷川から報告があった。

[1]インカレ出場に対する支援について

寄付金に対して記念 T シャツを贈呈する話もあったが、在庫問題等のため今回は一口3000円の寄付金だけを募った。振込は7月末までとする。応援(会合)は、9月3日もしくは4日に行おうと思う。

[2]凌泳会名簿の充実について

修正を頼んでも直らない部分がある。回付ルールを作成し、それに従って運営していきたい。また、ML(メーリングリスト)の増強も図りたい。

[3]凌泳会活動の刷新について

現幹事や実行委員にお手伝いいただきたい。来年は凌泳会90周年を向かえるので長崎・川原田幹事に実行委員をお願いし、準備を進めてもらいたい。

(7)第四号議案 審議

予算案について諫山幹事から説明があった。

諫山幹事 当初計上していた75万円を今日の議論を踏まえて50万とするが、その他は例年通り。  
金幹事(以下、金) 会費が集まらないため、まずは全会員に電話し、連絡がつかない人は除名してもよいだろう。ホームページに口座番号を示してもよい。

野田会長 今回は新委員を起用したので頑張してほしい。また、会費3年間滞納者には凌泳の発送を停止していたが、久々に発送して内容の変化等を伝えて刺激を与えたらよいと思う。

長谷川 具体案についてはお願いしたい。予算案はこれで決定としたいと思う。

(8)その他の事項について

[1]凌泳冊子記載について

はじめに川本幹事から、凌泳誌の訂正について、報告があった。

[2]みずむし会について

得丸副会長 みずむし会について、凌泳会準会員で議決権がないという形だが、正会員に出来ないだろうか。みずむし会でこの結論を出せていないので、来年の凌泳総会で報告したい。

#### (9)水泳部 会計報告

はじめに現役部員の須藤会計担当から、H21 年度会計報告および、H22 年度の予算案についての報告がなされた。

須藤会計担当(以下、須藤)

##### 収入の部

H20 年度より大きく変わった点について。合宿費は全額現役負担で行った。

神戸薬科大学、甲南女子大学からの部費の納入もあった。

##### 支出の部

水球エントリー代は試合数減により減額。交際費は神大が主幹校だったため膨らんだ。

また、新款・六甲祭費は現役が負担。備品代の昨年度比は、競泳は微減、水球は微増。

須藤 予算の説明をしたい。2 大学からの部費は運営分離により減額。その他は例年通り。

#### (10)運営体制の変更について

- |       |  |
|-------|--|
| 吉田楽主将 | 神戸薬科大学・甲南女子大学の分離独立運営体制を確立した理由だが、各大学の人数の増加に伴う独自運営の可能性、部員増加によるコース確保の困難等がある。      |
| 吉田俊主務 | 両大学は今後 OB 会を設立予定。両大学の卒業生は凌泳会費納入を行わないため凌泳誌等の発送は行わず、連絡は主務が掲示板上で行う。水球マネージャーは現状維持。 |
| 濱本氏   | 運営分離は納得。ただ恩返ししたいという気持ちもあり、凌泳は発送してもらいたい。  |
| 金     | その点は個人の選択なので問題ない。名前を残す場合は会費を払っていただき、会費を払わない場合、名前は残さないし OB 会への参加もできない。          |
| 石井氏   | 凌泳会会則に、準会員という項目があり、これを適用すればよい。   |
| 長谷川   | 2010 年度生加入の件はこれから話し合う。今年の試合予定等は懇親会時に別途行いたい。                                    |

以上

#### [懇親会の部]

会場をBEL BOXに移し会食が行われた。総勢10名の新入生の自己紹介、インカレ出場者・今季幹部の決意表明及び OB・OG 各々による激励のなどで大いに盛り上がり、最後に「商神」を高らかに斉唱し、解散した。

2009年度 神戸大学体育会水泳部決算報告書

(H.21.4.1~H.22.3.31)

＜収入の部＞

科目	内訳	予算額	実績	備考
前年度繰越		430,426	430,426	
現役部員負担	部費現役負担分	225,000	180,000	選手6,000円/年、マネ3,000円/年
	合宿費現役負担分	575,000	1,370,950	全て各自負担(選手43,000円、マネ40,000円)
	携帯電話代	23,000	23,000	競泳のみ一人1000円
学校助成金	育友会助成金	160,000	45,000	
凌泳会	凌泳会援助金	1,000,000	1,000,000	
神戸薬科大学 部費		-	45,000	
甲南女子大学 部費		94,500	35,320	
収入合計		2,413,426	3,129,696	

＜支出の部＞

科目	内訳	予算額	実績	備考
試合出場関係 費	水泳連盟登録費	160,000	98,630	日本水泳連盟選手登録費
	競泳エントリー代	500,000	542,785	春季短水路、北大阪 A.AA 級、夏季公認、兵庫学 生、石川学生、関西国公立、関西学生、全国国 公立、冬季公認、関西選手権、春季室内 (甲南女子大学より35,320円)
	水球エントリー代	200,000	125,000	オープンリーグ、春リーグ、秋リーグ、 なみはやカップ
合宿費	競泳、水球合同	25,7000	1,370,950	宿泊代、食事代、施設料など(全て各自負担) (選手43,000円、マネ40,000円)
プール使用料		30,000	25,878	外部練習
体育会費		40,000	0	部員1人あたり1000円/年2回 (今年度請求なし)
交際費		6,000	21,724	市大戦、三商戦、応援団交流の広場
燃料費		4,000	1,116	水球風呂用灯油
通信費	郵送	40,000	19,530	郵送費、薬書代、インク代
	携帯電話	30,000	53,000	水泳部専用携帯電話使用料 (競泳のみ部員負担 一人1000円/年)
会合費	OB 関係行事	8,000	8,000	初泳ぎプール使用料
新歓費		10,000	0	新歓イベント開催費 ブース代(3,000円)、新歓冊子代、文具など (全て現役負担。神戸大学のみ25,000円/人)
六甲祭費		20,000	0	出店設備代、材料費など(全て現役負担) (神戸大学1,500円/人、甲南女子大学・神戸薬科大 学1,000円/人)
広告費		20,000	0	関西学生プログラム広告掲載費
交通費		35,000	19,410	試合等への交通費は各自別途支出
備品購入費	全体用備品	30,000	18,936	文具、コピー代など
	競泳用備品	80,000	45,152	パソコン、ビデオバッテリー、メガホン、 スプリット表など
	水球用備品	80,000	96,925	水球帽、ドリンクなど
雑費		-	-	関西学生ゴミ捨て料
次年度繰越金		395,426	682,660	
支出合計		2,413,426	3,129,696	

2010年度 神戸大学体育会水泳部予算案

(H.22.4.1~H.23.3.31)

＜収入の部＞

科目	内訳	予算額	対前年比	備考
前年度繰越		682,660	252,234	
現役部員負担	部費現役負担分	126,000	-54,000	神戸大学のみ選手6,000円/年、マネ3,000円/年
	合宿費	700,000	-670,950	選手30,000円、マネ25,000円
	携帯電話代	16,000	-7,000	競泳のみ1,000円/人
学校助成金	育友会助成金	45,000	0	
渡泳会	渡泳会援助金	1,000,000	0	
神戸薬科大学 部費		0	-45,000	
甲南女子大学 部費		0	-35,320	
収入合計		2,569,660	-560,036	

＜支出の部＞

科目	内訳	予算額	対前年比	備考
試合出場関係 費	水泳連盟登録費	100,000	1,370	日本水泳連盟選手登録費
	競泳エントリー代	550,000	7,215	春季短水路、北大阪 A.AA 級、夏季公認、兵庫学 生、関西国公立、関西学生、全国国公立、冬季公 認、関西選手権、春季室内
	水球エントリー代	200,000	75,000	オープンリーグ、春リーグ、秋リーグ、 西日本選手権、なみはやカップ
合宿費	競泳、水球合同	1,000,000	-370,950	現役負担(選手30,000円、マネ25,000円) OB 援助(300,000円)
プール使用料		30,000	4,122	
体育会費		60,000	60,000	部員1人あたり1000円/年2回
交際費		6,000	-15,724	
燃料費		2,000	884	
通信費	郵送	40,000	20,470	初泳ぎ案内等
	携帯電話	50,000	-3000	
会合費	OB 関係行事	8,000	0	初泳ぎプール使用料
新歓費		15,000	15,000	
六甲祭費		30,000	30,000	
広告費		20,000	20,000	関西学生プログラム広告掲載費
交通費		20,000	590	試合等への交通費は各自別途支出
備品購入費	全体用備品	30,000	11,064	
	競泳用備品	50,000	4,848	
	水球用備品	50,000	-46,925	
雑費		-	-	
次年度繰越金		308,660	-374,000	
支出合計		2,569,660	-560,036	

### 平成21年度 凌泳会決算報告書

平成21. 4. 1～平成22. 3. 31

#### <収入の部>

(単位:円)

科目	予算額	実績額	備考
会費	1,300,000 (165名)	1,116,000 (148名)	新入会員11名、会費免除者3名増 会費納入対象者402名
寄付金	350,000	326,000	42名、三商大戦カンパ20000円(2件)含む
小計	1,650,000	1,442,000	
名簿発行準備積立金取り崩し	200,000	200,000	
雑収入	800	277	郵便局、銀行預金利息
前年度繰越金	760,796	760,796	
合計	2,611,596	2,403,073	

【参照】会員総数516名(会費免除者100、夫婦会員15、準会員60)

#### <支出の部>

総会、凌泳誌作成発送	350,000	324,550	案内書費代等(5.3万円) 懇親会補助(6.7万円) 「凌泳」印刷(15万円)、発送代(2.9万円)
月見の宴	55,000	38,104	月見の宴案内状発送
会費督促	30,000	21,484	督促状作成、発送
郵便振込手数料負担	8,500	7,790	支払い手数料、振込用紙代
銀行振替手数料負担	70,000	69,457	内年会費5万円、登録費、管理費
水泳部援助	1,000,000	1,000,000	収入に占める割合約69%
		20,000	三商大戦カンパ
全国大会積立	20,000	20,000	H18年度より再スタート(累計8万円)
名簿発行費	150,000	75,770	
その他、事務連絡、雑費	15,000	4,527	振込手数料、事務連絡通信費等
予備費	913,096	821,391	
合計	2,611,596	2,403,073	

※監査役による会計監査済みの印

平成22年4月24日

凌泳会監査役 佐藤 一夫 印

### 平成22年度 凌泳会予算案

平成22. 4. 1～平成23. 3. 31

#### <収入の部>

(単位:円)

科目	予算額	対前年	備考
会費	1,300,000 (165名)	184,000	新入会員5名、会費免除者9名増 会費納入対象者398名
寄付金	350,000	24,000	
インカレ寄付金	500,000	-	
小計	2,150,000	208,000	
雑収入	500	223	郵便局、銀行預金利息
前年度繰越金	821,391	60,595	
合計	2,971,891	268,818	

【参照】会員総数521名(会費免除者109、夫婦会員15、準会員60)

#### <支出の部>

総会、凌泳誌作成発送	350,000	25,450	総会補助、「凌泳」印刷、発送
月見の宴	50,000	11,896	月見の宴案内状発送等
会費督促	30,000	8,516	督促状作成、発送
郵便振込手数料負担	20,000	12,210	支払い手数料
銀行振替手数料負担	70,000	543	内年会費5万円、登録費、管理費
水泳部援助	1,000,000	0	6月に出勤、OB訪問交通費補助
インカレ援助	500,000	-	
全国大会積立	20,000	0	H18年度より再スタート(累計10万円)
名簿発行準備積立	50,000		累計5万円
その他、事務連絡、雑費	15,000	10,473	振込手数料、慶弔、事務連絡通信費等
予備費	866,891	45,500	
合計	2,971,891	114,588	

## 編集後記

中務 晶太・Polo・経営3回生

編集作業を通じて昨年の試合内容や自分達のレベルを再確認する機会が得られ、大いにモチベーションの向上に繋がったと感じています。今季は立派な成績を残せるよう、努力して参りたいと思います。よい経験をさせていただき、ありがとうございました。

平 佳苗・競泳マネ・法3回生

作業をしながら昨シーズンを振り返り、これからより良いシーズンにしようと気持ちを新たにしました。今年は全国大会突破者が増えるなど、良い雰囲気の中で、日々努力しております。

パソコンに不慣れで、川本先輩にはいろいろとご迷惑をおかけしました。先輩方や、現役部員の皆さんにご協力いただき、なんとか編集を終えることができました。本当にありがとうございました。

川本 典子・昭51

90周年ってもしかして、『凌泳』も90年史とかやらなくちゃいけないの？ 気がついたのは月見の宴のあと。2010年10月14日(木)に「90年史をどうするか」を議題にミーティングを開催。立派な年史は100周年に取っておいて、今回は従来の『凌泳』の拡大版ということで、今号と次号2回に渡って特別編集をすることになりました。

過去の『凌泳』をひっくりかえしながら、20年間を振り返ってみて、私が編集のお手伝いを始めてから、戦績の記載に漏れがあることに気づいたり、1年に1度、記録としてまとめておくことの重要性を身にしみてわかるなど、良い勉強になりました。

70周年以降の20年間といえば、まさに平成そのものです。平成を平成卒の会員に語っていただく企画は次号に予定しています。平成卒のみなさま、どうぞよろしくお願いいたします。